

## 【Ⅱ】 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所 周辺の海域モニタリング

### 1. はじめに

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震とこれに伴う津波によって発生した東電福島第一原発事故による放射性物質の影響を把握するため、総合モニタリング計画の一環として、海域モニタリングを実施した。

### 2. モニタリング方法

#### 1) 調査経過

平成 30 年度の調査海域は、平成 22 年度から実施している宮城県・金華山沖から千葉県・銚子沖にかけての沖合海域及び東経 142° から東経 144° までの外洋海域、ならびに平成 25 年度から実施している東電福島第一原発から約 10km 以内の近傍・沿岸海域を対象とした。

#### 2) 調査試料の採取

##### (1) 近傍・沿岸海域

近傍・沿岸海域における調査測点は 7 測点であり、それらの配置を図Ⅱ-2-1 に、緯度経度及び海水採取層を表Ⅱ-2-1 に示す。

各測点において平成 30 年 4 月から平成 31 年 3 月までの 12 か月を対象に、月に 1 回の頻度で表層（海面から約 1m 下までの層）の海水を採取した。海水試料の採取に際しては、海水試料に含まれる  $^{90}\text{Sr}$ 、 $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  の放射能分析用としてポリエチレン容器に計 60L となるように分取し、この海水 1L に対して濃硝酸 1mL を添加したものを、また、トリチウム分析用として別途ポリエチレン容器に 2L 分取し、酸を加えずに採取したものについて、分析を開始するまで冷暗所で適切に保管した。

##### (2) 沖合海域

沖合海域における調査測点は 32 測点であり、それらの配置を図Ⅱ-2-2 に、緯度経度及び海水・海底土採取層を表Ⅱ-2-2 に示す。

各測点において平成 30 年 5-6、8、10 月及び平成 31 年 1 月の 4 回、海水試料及び海底土試料を採取した。海水試料は全測点において、大型バンドン採水器を用いて表層と下層（海底面から 10~40m 上の層）の 2 層からそれぞれ採取した。この他に測点毎に採水層が異なるが、海面から 50、100m の層（以下、「中層」という。）から海水試料を併せて採取した。採取した海水試料については、 $^{90}\text{Sr}$ 、 $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  の放射能分析用としてポリエチレン容器に計 60L となるように分取し、この海水 1L に対して濃硝酸 1mL を添加したものを

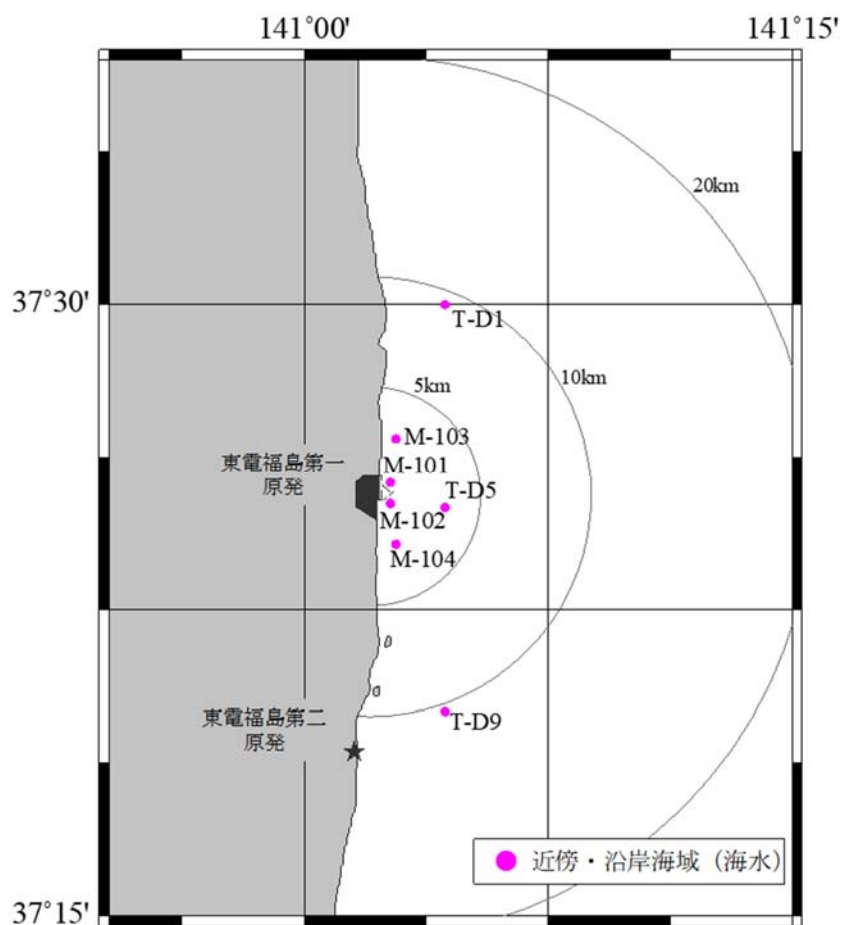
分析開始まで冷暗所にて適切に保管した。また、全 $\beta$ 放射能分析用としてポリエチレン容器に 5L 分取した海水試料には、海水 1L に対して濃塩酸 1mL を添加し、分析開始まで冷暗所にて適切に保管した。さらに、トリチウム分析用として 2L のポリエチレン容器に分取し、酸を加えず分析開始まで冷暗所にて適切に保管した。

海底土試料の採取については全測点で実施し、マルチプルコアサンプラを用いて海底土の表面から深さ 3cm までの層を分け取り、1 試料当り湿重量で約 2.5kg になるように採取し、分析開始まで適切に冷凍保管した。

### (3) 外洋海域

外洋海域における調査測点は 10 測点であり、それらの配置を図 II-2-2 に、緯度経度及び海水採取層を表 II-2-3 に示す。

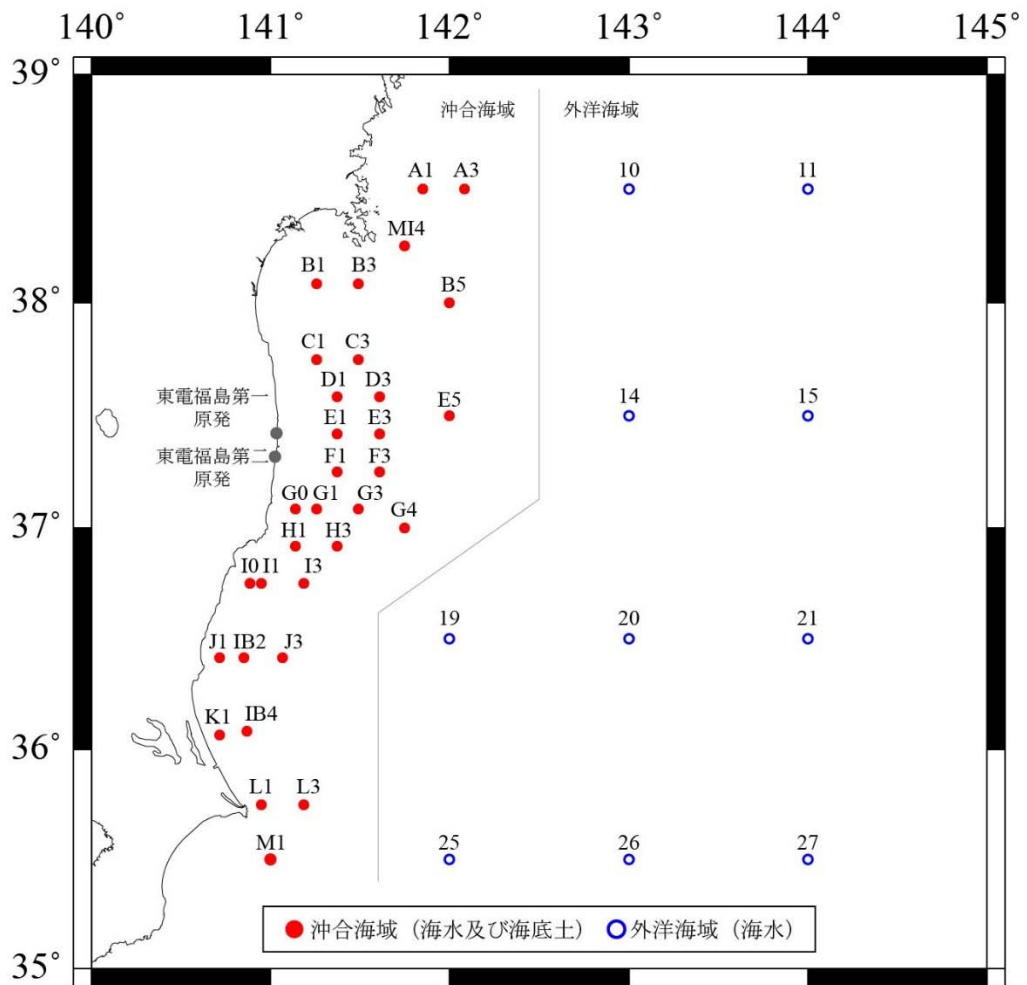
各測点において平成 30 年 5 月、12 月の 2 回、海面から表層、100、200、300 及び 500m の計 5 層においてそれぞれ海水試料を採取した。採取した海水試料については、 $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  の放射能分析用としてポリエチレン容器に計 80L となるように分取し、海水試料 1L に対して濃硝酸 1mL を添加したものを、分析開始まで冷暗所にて適切に保管した。



図Ⅱ-2-1 東電福島第一原発周辺の海域モニタリング（近傍・沿岸海域）における測点

表Ⅱ-2-1 近傍・沿岸海域において海水を採取した測点の緯度経度及び採取層

測点	緯度（北緯）		経度（東経）		採取層
M-101	37°	25.6′	141°	02.6′	表層
M-102	37°	25.1′	141°	02.6′	表層
M-103	37°	26.7′	141°	02.8′	表層
M-104	37°	24.1′	141°	02.8′	表層
T-D1	37°	30.0′	141°	04.3′	表層
T-D5	37°	25.0′	141°	04.3′	表層
T-D9	37°	20.0′	141°	04.3′	表層



図Ⅱ-2-2 東電福島第一原発周辺の海域モニタリング（沖合海域、外洋海域）における測点

表Ⅱ-2-2 沖合海域での海水・海底土試料を採取した測点の緯度経度及び採取層

測点	採取測点位置		採取層			
	緯度（北緯）	経度（東経）	海水試料		海底土試料	
A1	38° 30.0′	141° 51.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
A3	38° 30.0′	142° 05.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
MI4	38° 15.0′	141° 45.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
B1	38° 05.0′	141° 15.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
B3	38° 05.0′	141° 29.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
B5	38° 00.0′	142° 00.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
C1	37° 45.0′	141° 15.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
C3	37° 45.0′	141° 29.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
D1	37° 35.0′	141° 22.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
D3	37° 35.0′	141° 36.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
E1	37° 25.0′	141° 22.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
E3	37° 25.0′	141° 36.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
E5	37° 30.0′	142° 00.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
F1	37° 15.0′	141° 22.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
F3	37° 15.0′	141° 36.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
G0	37° 05.0′	141° 08.4′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
G1	37° 05.0′	141° 15.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
G3	37° 05.0′	141° 29.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
G4	37° 00.0′	141° 45.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
H1	36° 55.0′	141° 08.4′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
H3	36° 55.0′	141° 22.4′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
I0	36° 45.0′	140° 53.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
I1	36° 45.0′	140° 57.0′	表層	50m層	下層	表面～深さ3cm
I3	36° 45.0′	141° 11.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
J1	36° 25.0′	140° 43.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
J3	36° 25.0′	141° 04.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
IB2	36° 25.0′	140° 51.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
K1	36° 04.0′	140° 43.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
IB4	36° 05.0′	140° 52.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
L1	35° 45.0′	140° 57.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm
L3	35° 45.0′	141° 11.0′	表層	100m層	下層	表面～深さ3cm
M1	35° 30.0′	141° 00.0′	表層	-	下層	表面～深さ3cm

試料採取対象外は「-」で示した。

表 II-2-3 外洋海域での海水試料を採取した測点の緯度経度及び採取層

測点	採取測点位置		採取層				
	緯度 (北緯)	経度 (東経)					
10	38° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
11	38° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
14	37° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
15	37° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
19	36° 30.0′	142° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
20	36° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
21	36° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
25	35° 30.0′	142° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
26	35° 30.0′	143° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層
27	35° 30.0′	144° 00.0′	表層	100m層	200m層	300m層	500m層

### 3) 放射性核種の放射能分析

各調査海域で採取する試料と分析対象とする放射性核種を表 II-2-4 に、また、各試料の分析方法と分析対象とする放射性核種の検出目標レベルを表 II-2-5 に示す。

各試料に含まれる放射性核種の放射能分析は、放射能測定法シリーズに準じた方法により実施した。海水試料については化学分離・精製後、 $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  を高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーで、 $^{90}\text{Sr}$  については化学分離・精製後、 $^{90}\text{Sr}$  からミルキングした  $^{90}\text{Y}$  のベータ線をガスフローカウンタで測定して  $^{90}\text{Sr}$  を定量した。全  $\beta$  放射能については、海水試料を鉄バリウム共沈法により処理した後、ガスフローカウンタでベータ線計測を行い、全  $\beta$  放射能を求めた。トリチウムについては、海水試料を電解濃縮した後、濃縮した試料を液体シンチレーションカウンタによるベータ線計測により定量した。

海底土試料については、105°Cで乾燥後 2mm 孔径のふるいを通した試料をプラスチック容器に一定量分取し、化学分離・精製後、 $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  を高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリーにより定量した。また、ふるい後の海底土試料については、化学分離・精製後に  $^{90}\text{Sr}$  からミルキングした  $^{90}\text{Y}$  のベータ線をガスフローカウンタで測定して  $^{90}\text{Sr}$  を定量した。さらに、 $^{238}\text{Pu}$ 、 $^{239+240}\text{Pu}$  及びアルファ線放出核種については、化学分離・精製後に、シリコン半導体検出器によるアルファ線スペクトロメトリーにより定量した。

表 II-2-4 各調査海域で分析対象とする放射性核種

海域	測点	海水				海底土		
		$^3\text{H}^{*2}$	$^{90}\text{Sr}^{*2}$	$^{134}\text{Cs}, ^{137}\text{Cs}$	全 $\beta$	$^{90}\text{Sr}$	$^{134}\text{Cs}, ^{137}\text{Cs}$	$\alpha$ 核種
近傍・沿岸*1	M-101	○	○	○	—	—	—	—
	M-102	○	○	○	—	—	—	—
	M-103	○	○	○	—	—	—	—
	M-104	○	○	○	—	—	—	—
	T-D1	○	○	○	—	—	—	—
	T-D5	○	○	○	—	—	—	—
	T-D9	○	○	○	—	—	—	—
沖合	A1	—	—	○	—	—	○	—
	MI4	—	—	○	—	—	○	—
	A3	—	—	○	—	—	○	—
	B1	—	—	○	—	—	○	—
	B3	—	○	○	—	○	○	○*3
	B5	—	—	○	—	—	○	—
	C1	—	○	○	—	—	○	—
	C3	○	○	○	○	—	○	—
	D1	—	○	○	—	○	○	—
	D3	○	○	○	○	—	○	—
	E1	—	○	○	—	○	○	○*3
	E3	○	○	○	○	—	○	—
	E5	○	○	○	○	—	○	—
	F1	—	—	○	—	○	○	—
	F3	○	○	○	○	—	○	—
	G0	—	—	○	—	—	○	—
	G1	—	—	○	—	—	○	—
	G3	○	○	○	○	—	○	—
	G4	○	○	○	○	—	○	—
	H1	—	—	○	—	—	○	—
	H3	○	○	○	○	—	○	—
	I0	—	○	○	—	—	○	—
	I1	—	—	○	—	○	○	○*3
	I3	—	—	○	—	—	○	—
	J1	—	○	○	—	○	○	—
	IB2	—	—	○	—	—	○	—
	J3	—	—	○	—	—	○	—
K1	—	—	○	—	—	○	—	
IB4	—	—	○	—	—	○	—	
L1	—	—	○	—	—	○	—	
L3	—	—	○	—	—	○	—	
M1	—	—	○	—	—	○	—	
外洋	10	—	—	○	—	—	—	—
	11	—	—	○	—	—	—	—
	14	—	—	○	—	—	—	—
	15	—	—	○	—	—	—	—
	19	—	—	○	—	—	—	—
	20	—	—	○	—	—	—	—
	21	—	—	○	—	—	—	—
	25	—	—	○	—	—	—	—
	26	—	—	○	—	—	—	—
27	—	—	○	—	—	—	—	

○ 分析対象測点、—：分析対象外

\*1 分析は平成30年2月～平成31年1月採取分（採取時期は平成30年4月～平成31年3月）

\*2 表層のみ

\*3 8月期のみ

表 II-2-5 東電福島第一原発周辺の海域モニタリングにおける各試料の分析方法及び検出目標レベル

試料の種類	海域	分析・測定方法	対象核種	検出目標レベル
海底土	沖合海域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・105℃で約3日間乾燥後、2mm孔径のふるいわけ</li> <li>・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー</li> </ul>	$^{134}\text{Cs}$	0.6Bq/kg-乾燥土
			$^{137}\text{Cs}$	0.6Bq/kg-乾燥土
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・105℃で約3日間乾燥後、2mm孔径のふるいわけ</li> <li>・シュウ酸塩法またはイオン交換法</li> <li>・ガスフローカウンタによるベータ線計測</li> </ul>	$^{90}\text{Sr}$	0.3Bq/kg-乾燥土
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・105℃で約3日間乾燥後、2mm孔径のふるいわけ</li> <li>・陽イオンあるいは陰イオン交換樹脂カラム法</li> <li>・シリコン半導体検出器によるアルファ線スペクトロメトリー</li> </ul>	$^{238}\text{Pu}$
		$^{239+240}\text{Pu}$		0.01Bq/kg-乾燥土
		$^{241}\text{Am}$		0.02Bq/kg-乾燥土
		$^{242}\text{Cm}$	0.009Bq/kg-乾燥土	
$^{243+244}\text{Cm}$	0.009Bq/kg-乾燥土			
海水試料	近傍・沿岸海域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンモリブデン酸アンモニウム (AMP) 沈殿法</li> <li>・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー</li> </ul>	$^{134}\text{Cs}$	0.9mBq/L
			$^{137}\text{Cs}$	0.5mBq/L
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽イオン交換樹脂カラム法</li> <li>・ガスフローカウンタによるベータ線計測</li> </ul>	$^{90}\text{Sr}$	0.9mBq/L
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・電解濃縮法</li> <li>・液体シンチレーションカウンタによるベータ線計測</li> </ul>	トリチウム
	沖合海域	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンモリブデン酸アンモニウム (AMP) 沈殿法</li> <li>・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー</li> </ul>		$^{134}\text{Cs}$
			$^{137}\text{Cs}$	0.6mBq/L
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽イオン交換樹脂カラム法</li> <li>・ガスフローカウンタによるベータ線計測</li> </ul>	$^{90}\text{Sr}$	0.9mBq/L
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・電解濃縮法</li> <li>・液体シンチレーションカウンタによるベータ線計測</li> </ul>	トリチウム
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄・バリウム共沈法</li> <li>・ガスフローカウンタによるベータ線計測</li> </ul>		全 $\beta$ 放射能
	外洋海域		<ul style="list-style-type: none"> <li>・リンモリブデン酸アンモニウム (AMP) 沈殿法</li> <li>・高純度ゲルマニウム半導体検出器によるガンマ線スペクトロメトリー</li> </ul>	$^{134}\text{Cs}$
$^{137}\text{Cs}$		0.6mBq/L		



### 3. モニタリング結果

#### 1) 海水試料

##### (1) 近傍・沿岸海域

海水試料の分析結果を資料 5-1-1 に示す。また、調査を開始した平成 25 年 11 月から平成 31 年 1 月までに採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能濃度の月別変化を図 II-3-1 から図 II-3-4 に示す。

7 測点と東電福島第一原発との位置関係は、同原発近傍の M-101 及び M-102、同原発から約 1~2km 沖合の M-103 及び M-104、同原発から 3km 以上沖合の T-D1、T-D5、T-D9 である(図 II-2-1)。平成 29 年 2 月から平成 30 年 1 月までの  $^{134}\text{Cs}$ 、 $^{137}\text{Cs}$ 、 $^{90}\text{Sr}$  及びトリチウムの放射能濃度の空間的な分布をみると、試料の採取時期でそれぞれ変動はあるものの、同原発の近傍の測点で高く、遠方の測点ほど低い傾向が見られた。

同原発近傍の測点 (M-101、M-102) の放射性核種濃度は、 $^{134}\text{Cs}$  が 0.44~15 mBq/L、 $^{137}\text{Cs}$  が 4.0~150 mBq/L の範囲であり、平成 30 年 7 月及び 9 月で高かった。 $^{90}\text{Sr}$  は 0.82~15 mBq/L、トリチウムは 53~361 mBq/L の範囲であり、 $^{90}\text{Sr}$  については平成 30 年 3 月、7 月および 9 月に、トリチウムについては平成 30 年 7 月及び 9 月にその他の時期よりも高い値が観測された。

同原発近傍より 3km 以上沖合の測点 (T-D1、T-D5 及び T-D9) で採取した海水試料に含まれる放射性核種の放射能濃度は、 $^{134}\text{Cs}$  が ND (検出下限値以下) ~2.4 mBq/L、 $^{137}\text{Cs}$  が 3.2 ~22 mBq/L、 $^{90}\text{Sr}$  が 0.74~2.9 mBq/L、トリチウムが ND~122 mBq/L の範囲であり、 $^{134}\text{Cs}$  については時間経過とともに減少傾向を示し、 $^{90}\text{Sr}$ 、 $^{137}\text{Cs}$  及びトリチウムについてはほぼ横ばいであった。

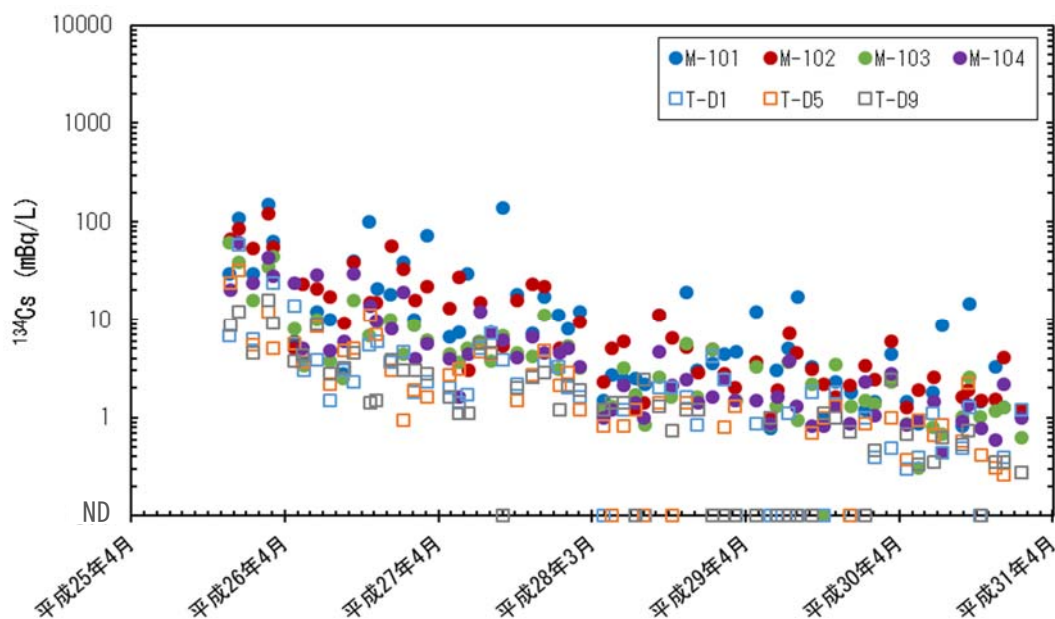


図 II-3-1 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度の月別変化

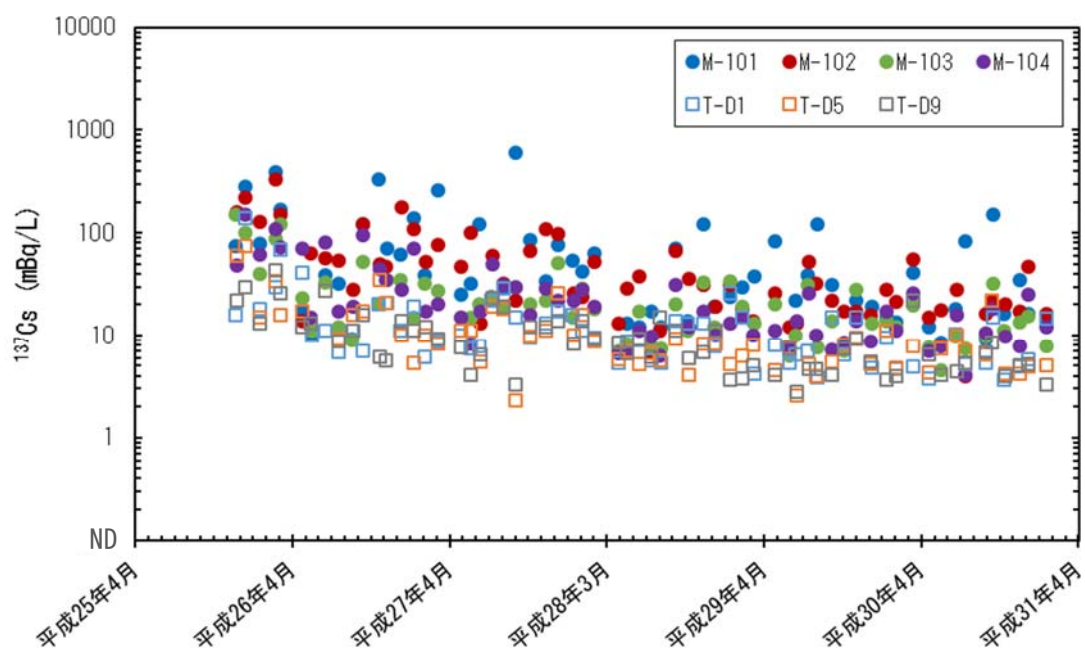


図 II-3-2 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度の月別変化

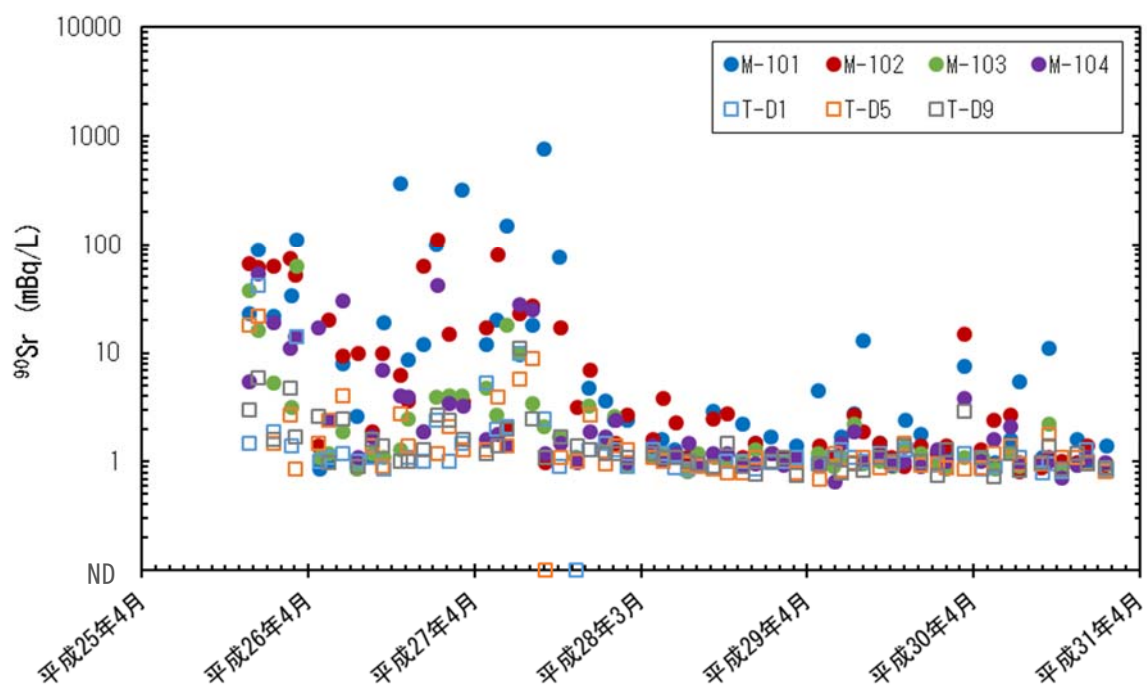


図 II-3-3 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれる  $^{90}\text{Sr}$  の放射能濃度の月別変化

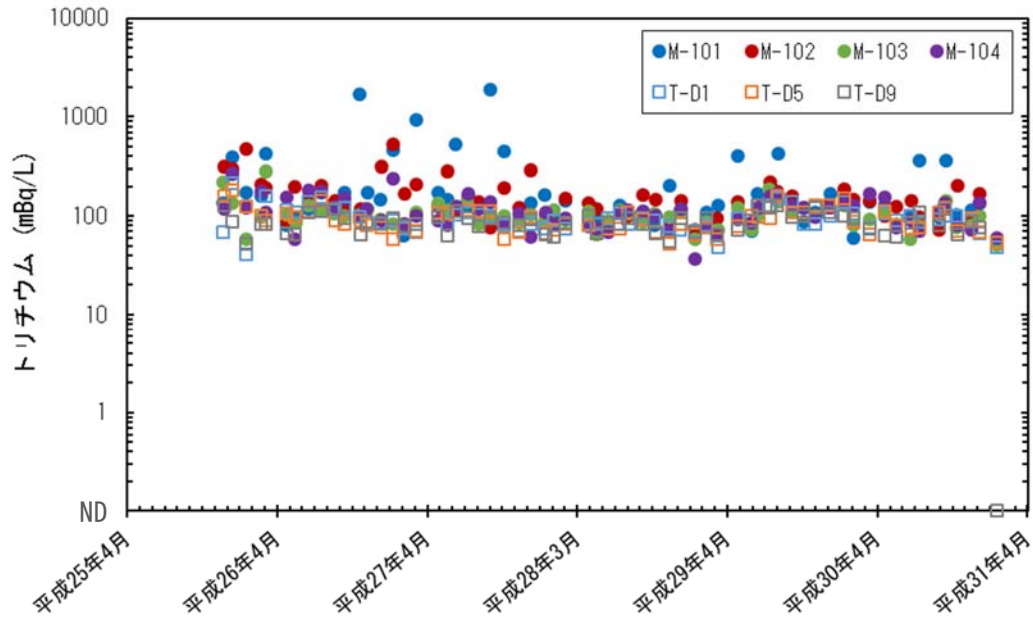


図 II-3-4 近傍・沿岸海域で採取した海水試料に含まれるトリチウムの放射能濃度の月別変化

(2) 沖合海域

平成 30 年度に沖合海域で採取した海水試料の分析結果を資料 5-1-2 に示し、併せて  $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度の時系列変化を図 II-3-5 及び図 II-3-6 に示す。なお、これらの図には外洋海域におけるデータも合わせて示す。

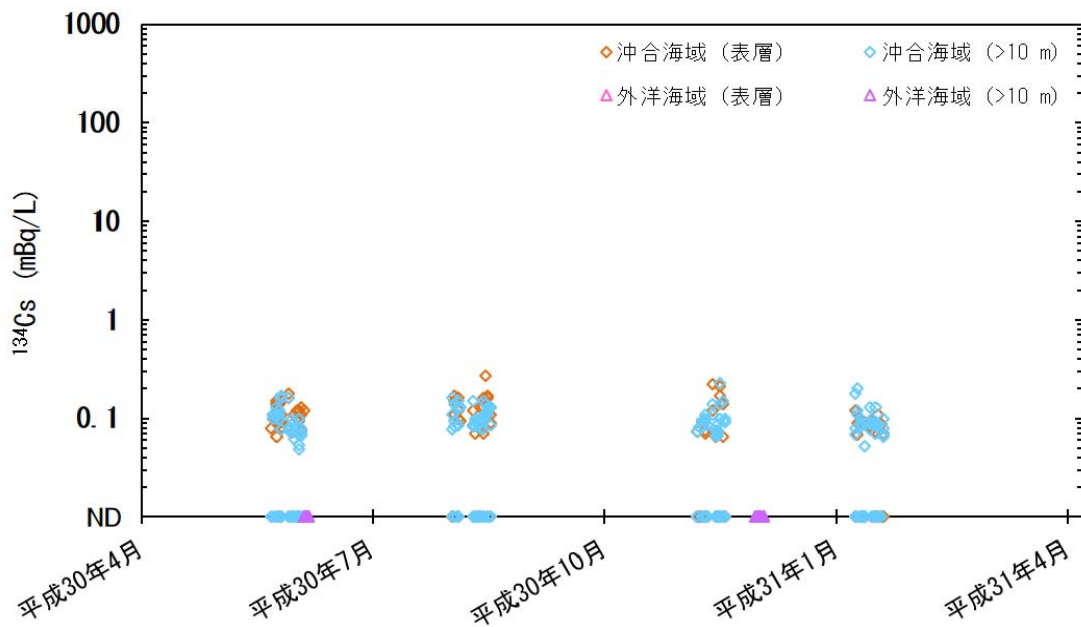


図 II-3-5 沖合及び外洋海域で採取した海水試料に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度の時系列変化

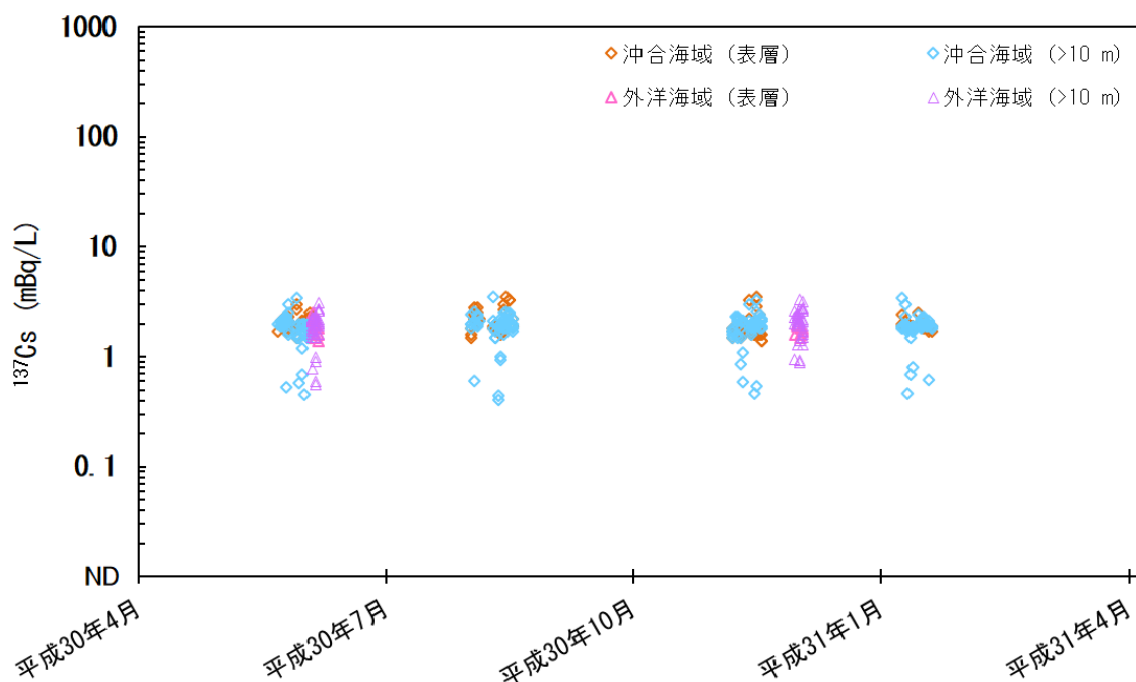


図 II-3-6 沖合及び外洋海域で採取した海水試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度の時系列変化

表層水に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度は、5-6 月が ND~0.18 mBq/L、8 月が ND~0.27 mBq/L、11 月が ND~0.22 mBq/L、1 月が ND~0.12 mBq/L の範囲であった。ND を除いた平均値は、0.11 mBq/L (5-6 月)、0.13 mBq/L (8 月)、0.12 mBq/L (11 月) 及び 0.088 mBq/L (1 月) であった。

中層水及び下層水に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度は、5-6 月が ND~0.17 mBq/L、8 月が ND~0.16 mBq/L、11 月が ND~0.23 mBq/L、1 月が ND~0.20 mBq/L の範囲であった。ND を除いたこれらの平均値は、0.096 mBq/L (5-6 月)、0.11 mBq/L (8 月)、0.098 mBq/L (11 月) 及び 0.097 mBq/L (1 月) であった。

表層水に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、5-6 月が 1.5~3.0 mBq/L、8 月が 1.5~3.5 mBq/L、11 月が 1.4~3.5 mBq/L、1 月が 1.5~3.5 mBq/L の範囲であった。また、これらの平均値は、2.0 mBq/L (5-6 月)、2.2 mBq/L (8 月)、1.8 mBq/L (11 月) 及び 1.9 mBq/L (1 月) であった。

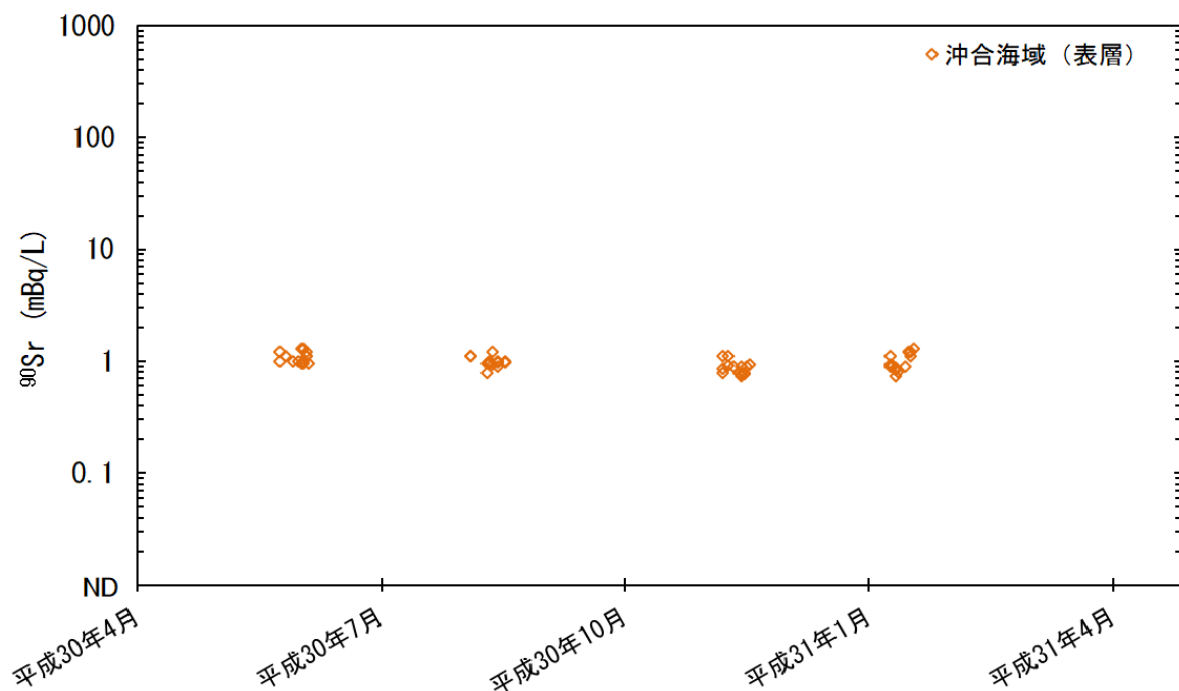
中層水及び下層水に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、5-6 月が 0.46~3.4 mBq/L、8 月が 0.41~3.5 mBq/L、11 月が 0.46~3.3 mBq/L、1 月が 0.46~3.4 mBq/L の範囲であった。平均値は、1.8 mBq/L (5-6 月)、1.9 mBq/L (8 月)、1.9 mBq/L (11 月) 及び 1.9 mBq/L (1 月) であり、平成 30 年度に採取した表層水と比べて大きな違いは見られなかった。

平成 30 年度に採取した表層水に含まれる  $^{90}\text{Sr}$  の放射能濃度の時系列変化を図 II-3-7 に示す。 $^{90}\text{Sr}$  の放射能濃度は、5-6 月が 0.95~1.3 mBq/L、8 月が 0.78~1.2 mBq/L、11 月が

0.73~1.1 mBq/L、1月が0.78~1.2 mBq/Lの範囲であった。また、これらの平均値は、1.1 mBq/L（5-6月）、0.99 mBq/L（8月）、0.87 mBq/L（11月）及び0.98 mBq/L（1月）で、各採取時期で大きな違いは見られなかった。

平成30年度に採取した表層水に含まれるトリチウムの放射能濃度の時系列変化を図II-3-8に示す。トリチウムの放射能濃度は、5-6月が57~71 mBq/L、8月が50~65 mBq/L、11月が48~67 mBq/L、1月が50~65 mBq/Lの範囲であった。また、これらの平均値は、62 mBq/L（5-6月）、56 mBq/L（8月）、57 mBq/L（11月）、60 mBq/L（1月）であり、各採取時期で大きな違いは見られなかった。

平成30年度に採取した表層水の全β放射能について、その放射能濃度として示した時系列変化を図II-3-9に示す。全β放射能は、5-6月が22~30 mBq/L、8月が27~33 mBq/L、11月が30~36 mBq/L、1月が27~33 mBq/Lの範囲であった。平均値は、27 mBq/L（5-6月）、30 mBq/L（8月）、33 mBq/L（11月）、33 mBq/L（1月）であり、各採取時期の違いは見られなかった。



図II-3-7 沖合海域で採取した海水試料に含まれる $^{90}\text{Sr}$ の放射能濃度の時系列変化

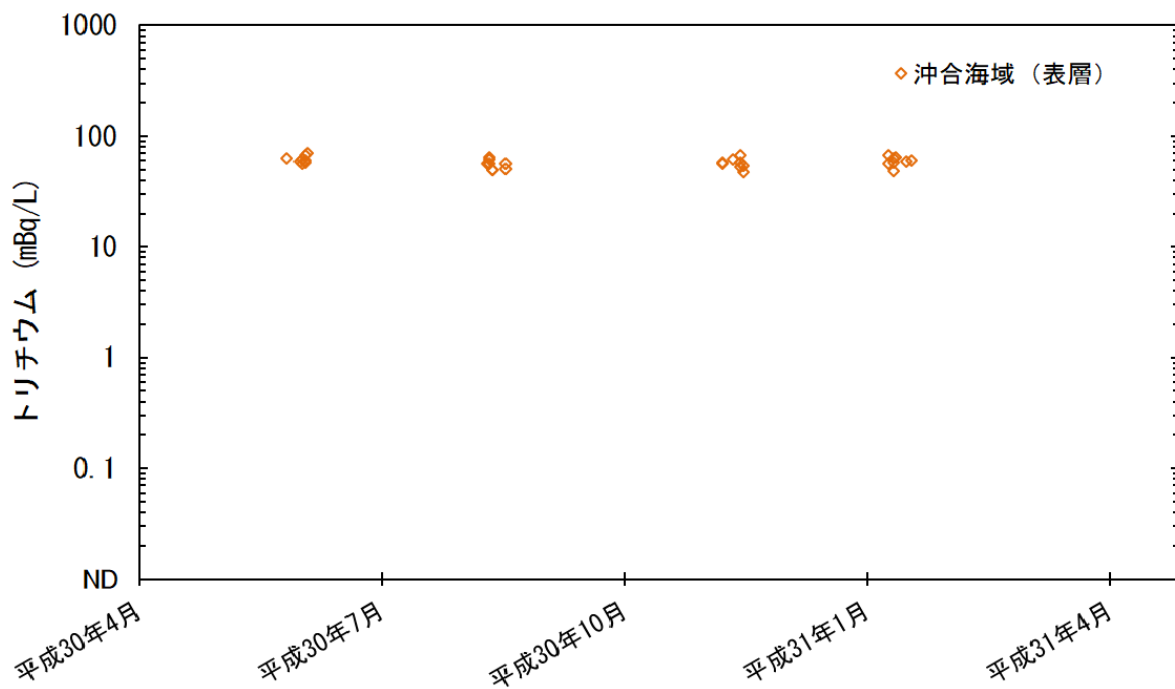


図 II -3-8 沖合海域で採取した海水試料に含まれるトリチウムの放射能濃度の時系列変化

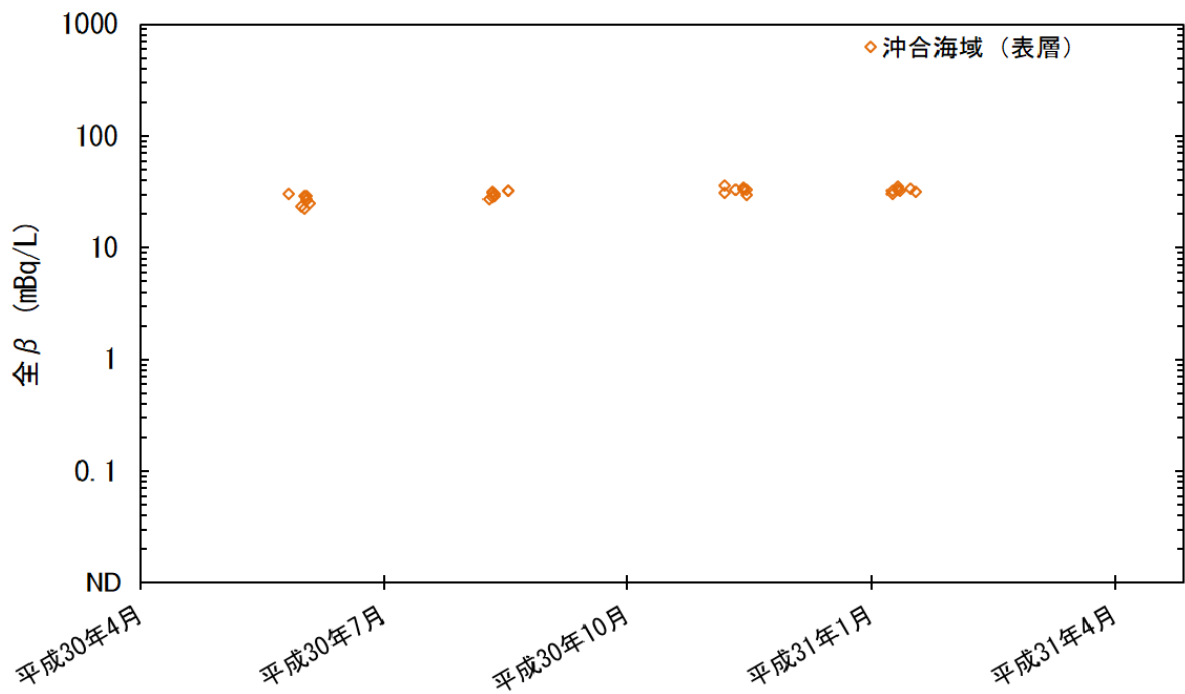


図 II -3-9 沖合海域で採取した海水試料に含まれる全β放射能の時系列変化

### (3) 外洋海域

海水試料の分析結果を資料 5-1-3 に示す。

表層水に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度は、6 月及び 12 月において、全ての測点で検出下限値以下であった。

100～500m 層で採取した海水試料に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度は、6 月及び 12 月において、全ての測点で検出下限値以下であった（図 II-3-5）。

表層水に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、6 月が 1.4～2.5 mBq/L、12 月が 1.5～2.0 mBq/L の範囲であった。これらの平均値はそれぞれ 1.9 mBq/L（6 月）、1.8 mBq/L（12 月）であった（図 II-3-6）。

100～500m 層で採取した海水試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、6 月が 0.56～3.1 mBq/L、12 月が 0.88～3.3 mBq/L の範囲であった（図 II-3-6）。放射能濃度の範囲は表層水と比べると大きいものの、平均値は 1.9 mBq/L（6 月）、2.1 mBq/L（12 月）であり、平成 30 年度に採取した表層水と同程度であった。

平成 23 年 3 月以降に実施した東電福島第一原発周辺の海域モニタリングで得られた放射性核種全ての時系列データの結果を図 II-3-10 から図 II-3-13 に示す。

平成 30 年度の沖合並びに外洋海域で採取した表層水に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、平成 29 年度の結果と同等又はそれ以下であった。これまでに平成 24、25 年度において、10 mBq/L を越える濃度が観測されたが、平成 30 年度では全てそれ以下であった。平成 25 年 11 月から平成 31 年 1 月までの期間に近傍・沿岸海域で採取した表層水に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  及び  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、ND～150 mBq/L 及び 2.3～600 mBq/L の範囲であった。

平成 30 年度に沖合海域の中層（50m 及び 100m 層）及び底層で採取した海水試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、平成 28、29 年度と比べて、同程度又はそれ以下であった。

平成 30 年度に外洋海域の 100～500m 層で採取した海水試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、平成 29 年度の結果（6 月平均：2.1 mBq/L、11 月平均：2.0 mBq/L）と同程度であった。また、表層で採取した海水試料に含まれる  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度は全ての試料で検出下限値以下であった。中層及び底層においても、全ての試料で検出下限値以下であった。

平成 25 年 11 月から平成 31 年 1 月までの期間に近傍・沿岸海域の表層で採取した海水試料に含まれる  $^{90}\text{Sr}$  の放射能濃度は、ND～760 mBq/L の範囲であった。

平成 30 年度に沖合海域の表層で採取した海水試料に含まれるトリチウムの放射能濃度は、平成 29 年度の結果と比べて大きな違いは見られず、事故前のレベル（約 100mBq/L）にあった。平成 25 年 11 月から平成 31 年 1 月までの期間に近傍・沿岸海域の表層で採取した海水試料に含まれるトリチウムの放射能濃度は、ND～1,878 mBq/L の範囲であった。

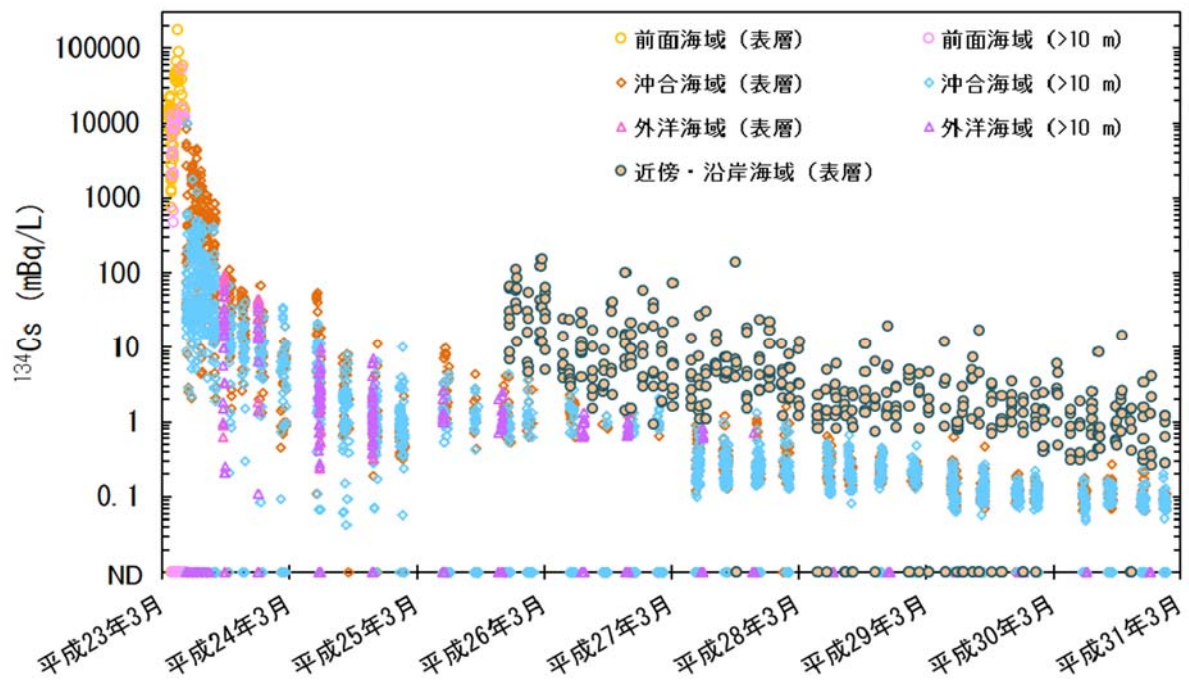


図 II -3-10 東電福島第一原発事故以降の  $^{134}\text{Cs}$  の放射能濃度の時系列変化  
 前面海域は平成 23 年 3 月から 5 月までの 30km 圏外付近を取り囲むように配置した 8~12 測点の調査海域

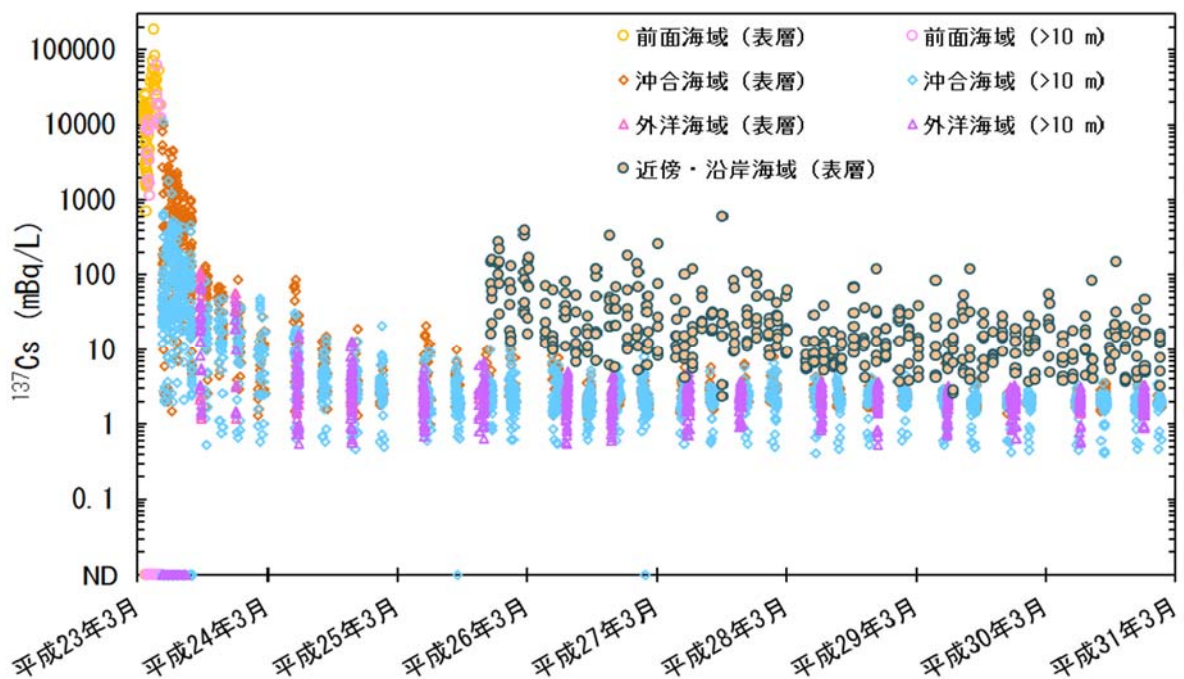


図 II -3-11 東電福島第一原発事故以降の  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度の時系列変化  
 前面海域は平成 23 年 3 月から 5 月までの 30km 圏外付近を取り囲むように配置した 8~12 測点の調査海域



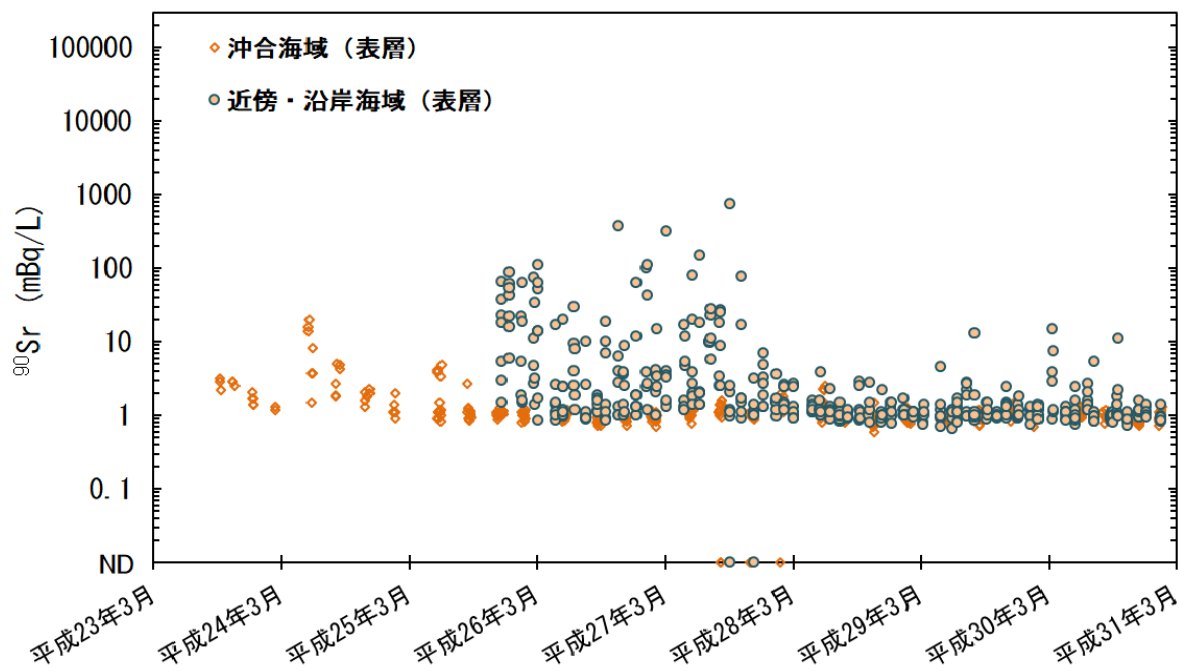


図 II-3-12 東電福島第一原発事故以降の  $^{90}\text{Sr}$  の放射能濃度の時系列変化

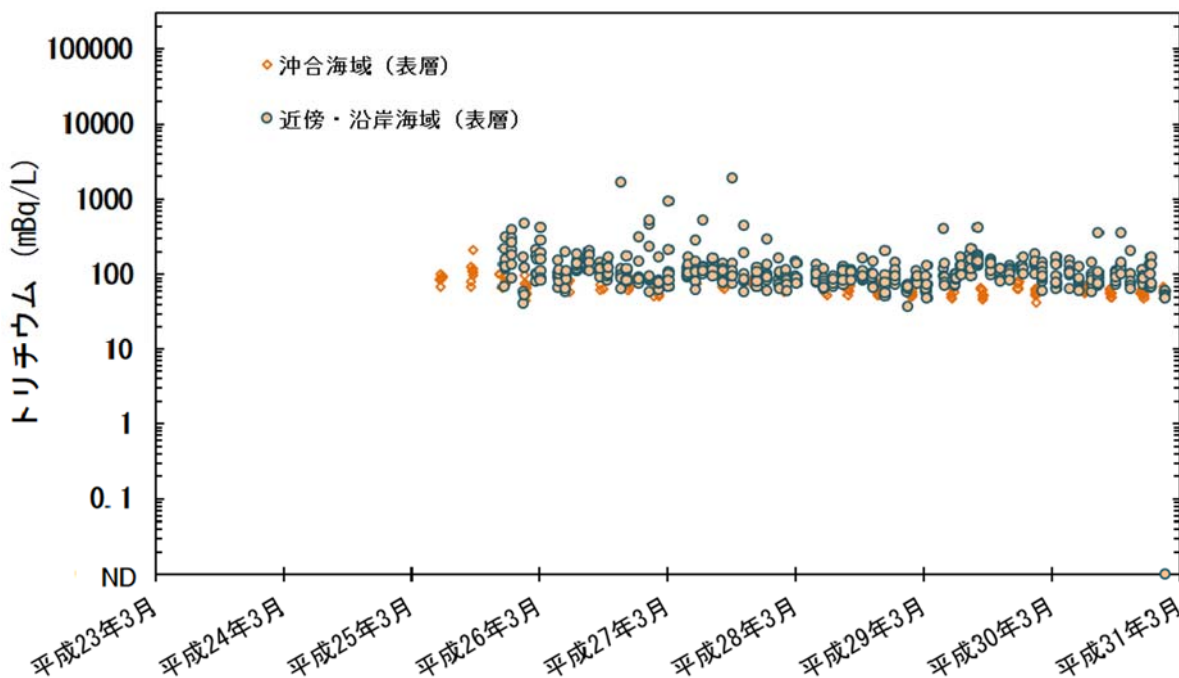


図 II-3-13 東電福島第一原発事故以降のトリチウムの放射能濃度の時系列変化

## 2) 海底土試料

沖合海域で採取した海底土試料の分析結果を資料 5-2-1～3 に示す。観測海域における放射能濃度の高低は東電福島第一原発からの距離とは関連していなかったが、経年的な減少を示した。

沖合海域で採取した海底土試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度について、平成 23 年度以降の時系列変化を図 II-3-14 に示す。観測した海域内で採取した海底土試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は、数 Bq/kg-乾燥土から数百 Bq/kg-乾燥土の広い範囲に分布しており、測点 L1 を除く全ての測点で東電福島第一原発事故前の 5 年の平均値（平成 18～22 年度の平均：0.87 Bq/kg-乾燥土）より高いレベルにあった。平成 30 年度は 4 つの測点（D1、G0、I0、I1）でばらつきはあるものの、他の測点と比べると比較的高い放射能濃度を示した。平成 30 年度の各測点の  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度の年間平均は次のようになる；

- D1：47 Bq/kg-乾燥土
- G0：64 Bq/kg-乾燥土
- I0：64 Bq/kg-乾燥土
- I1：67 Bq/kg-乾燥土

一方、最も低い  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は測点 L1 (0.36～0.82Bq/kg-乾燥土) であり、この測点における海底土は粘土成分が極めて少なく砂質が最も卓越している。加えて、同測点は東電福島第一原発事故由来の  $^{137}\text{Cs}$  にほとんど汚染されていない黒潮の影響を受けているため、このような低い放射能濃度が観測されたものと考えられる。

経年的には、事故後半年間は測点間にばらつきはあるものの、 $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度は上昇傾向にあり、その後は減少傾向に転じている。平成 23 年 9 月から各観測期間の幾何平均を計算して、図中に黒太線として示した。約 7 年半で、幾何平均値は 47 Bq/kg-乾燥土から 9.0 Bq/kg-乾燥土まで指数関数的に減少している。指数関数をフィットさせることにより、その半減期は約 3.1 年と見積もった。

海底土試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度が減少している原因としては、

- (1) 底棲生物の海底土表層攪乱による下方移動<sup>1)</sup>
- (2) 海底土の再懸濁と水平移動
- (3) 海底土からの溶出・脱着等

が考えられる。

Kusakabe *et al.*<sup>2)</sup> は柱状試料中に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度の鉛直分布を調べたうえで、鉛直方向への増加は確認できなかったことを報告していることから、(1) の要因が主原因とはならない。一方、海底土の平均粒径が大きいところは放射能濃度の減少率も大きいことを併せて報告している<sup>2)</sup>。これは、比較的  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度が高い粒径の小さい海底土は再懸濁して水平移動しやすいため、大粒径が卓越している海底土では減少速度が早い

傾向を示すことを示唆している。これらの要因に加えて、海底土からの溶出・脱着の可能性も考えられる<sup>3),4)</sup>。

過去のモニタリングで海底土試料に含まれる<sup>137</sup>Csの放射能濃度が比較的高かった6つの測点(B3、D1、E1、F1、I1及びJ1)において、<sup>90</sup>Srの放射能濃度を測定した結果を表II-3-1に示す。これら放射能濃度はND~0.21 Bq/kg-乾燥土の範囲にあった(一部検出下限値以下)。東電福島第一原発事故前には、沖合海域から採取した海底土試料に含まれる<sup>90</sup>Srは測定されていなかったため、ここで検出された<sup>90</sup>Srが同原発事故由来かどうかは直ちに断定できないが、事故以前の調査で得られている<sup>137</sup>Csの放射能濃度が比較的類似している核燃海域の海底土における結果から、平成18年度から平成22年度の核燃海域で採取した海底土試料に含まれる<sup>90</sup>Srの放射能濃度は、検出下限値以下から0.78 Bq/kg-乾燥土の間にあり<sup>5)-9)</sup>、測点は異なるものの、事故前に得られた放射能濃度と同程度であった。さらに上記6つの測点における海水中の<sup>90</sup>Sr/<sup>137</sup>Cs放射能比は事故後0.1~0.8の範囲にあるが、海底土から得られた放射能比は概ね1~2桁低い(表II-3-2)。海洋環境における<sup>90</sup>Srの海水から海底土への詳細な移動機構や移動量は未解明ではあるものの、海底土中の同原発事故に由来する<sup>90</sup>Srの存在量は<sup>137</sup>Csと比べると極めて少ないものと考えられる。

平成30年8月の航海で採取した3つの表層海底土試料(測点B3、E1及びI1)について、アルファ線放出核種(<sup>238</sup>Pu、<sup>239+240</sup>Pu、<sup>241</sup>Am、<sup>242</sup>Cm及び<sup>243+244</sup>Cm)を測定した結果を表II-3-3に示す。キュリウム同位体以外の放射性核種で有意の放射能が検出された。このうち、<sup>238</sup>Puの放射能濃度については、3つの測点において0.010-0.019 Bq/kg-乾燥土が観測された。同時に<sup>238</sup>Pu/<sup>239+240</sup>Pu放射能比は0.011から0.015の範囲にあり、これらはフォーアウト(0.032)とビキニ環礁(0.001-0.014)の値<sup>10)</sup>の範囲内にあり、同原発由来(1号機炉心:2.92、2号機炉心:2.38、3号機炉心:2.30)<sup>12)</sup>とは考えられない。<sup>241</sup>Am/<sup>239+240</sup>Pu放射能比においても、他の海域で観測された従来との差異は認められず、検出された<sup>241</sup>Amは同原発事故由来とは考えられない。Zheng *et al.*<sup>11)</sup>の報告においても、海底土に含まれるプルトニウム同位体の放射能濃度について東電福島第一原発事故前後で有意な差は報告されていない。

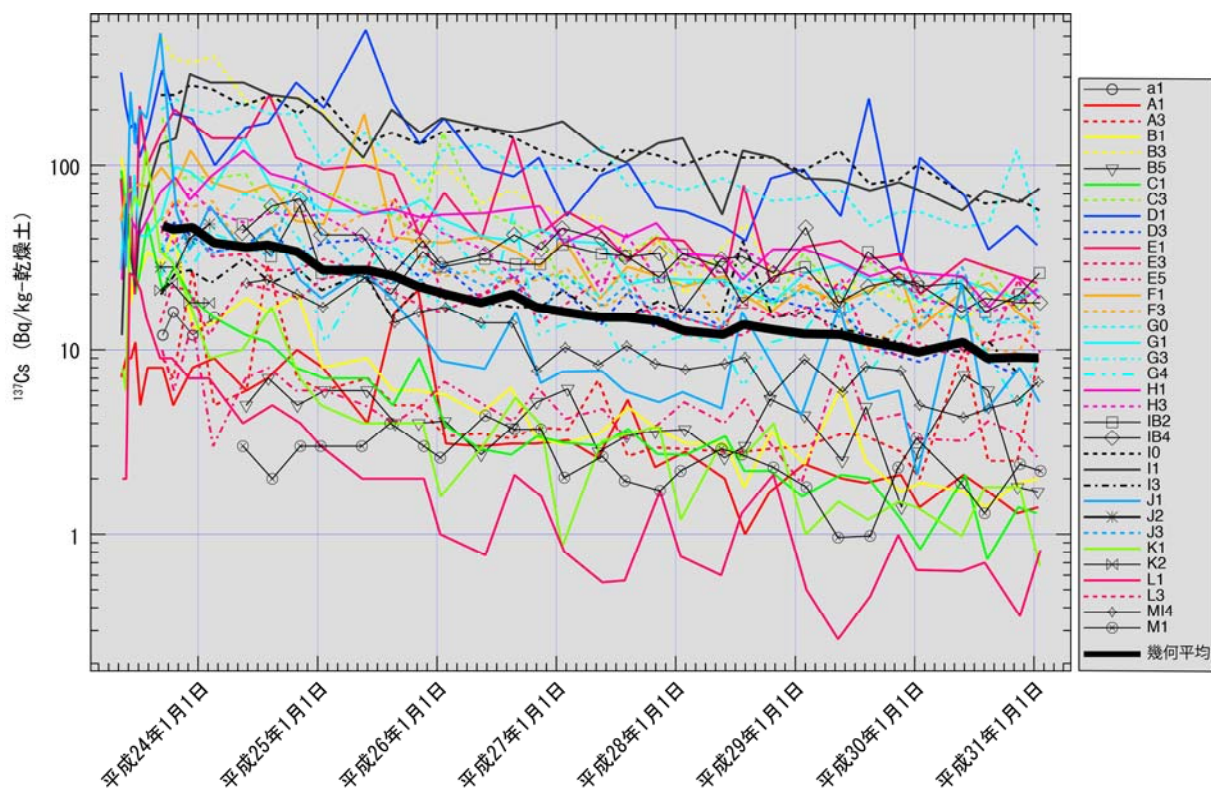


図 II-3-14 各測点で採取した海底土試料に含まれる  $^{137}\text{Cs}$  の放射能濃度の時系列変化

表Ⅱ-3-1 沖合海域で採取した海底土試料（表層（0-3cm））に含まれる<sup>90</sup>Srの放射能濃度

測点	<sup>90</sup> Sr 放射能濃度 (Bq/kg-乾燥土)			
	平成 30 年 5-6 月	平成 30 年 8 月	平成 30 年 11 月	平成 30 年 1 月
B3	0.07 ± 0.02	0.20 ± 0.03	0.15 ± 0.02	0.11 ± 0.02
D1	0.21 ± 0.02	0.11 ± 0.02	ND	0.09 ± 0.02
E1	0.10 ± 0.02	0.15 ± 0.02	0.12 ± 0.02	0.13 ± 0.02
F1	0.09 ± 0.02	0.12 ± 0.02	0.08 ± 0.02	0.11 ± 0.02
I1	0.09 ± 0.02	0.12 ± 0.02	0.12 ± 0.02	0.17 ± 0.02
J1	0.10 ± 0.02	0.05 ± 0.02	ND	ND

ND：検出下限値以下

表Ⅱ-3-2 沖合海域で採取した海底土試料（表層（0-3cm））の<sup>90</sup>Sr/<sup>137</sup>Cs放射能比

測点	<sup>90</sup> Sr/ <sup>137</sup> Cs 放射能比 (×10 <sup>-3</sup> )			
	平成 30 年 5-6 月	平成 30 年 8 月	平成 30 年 11 月	平成 30 年 1 月
B3	5.1 ± 1.5	10.4 ± 1.5	8.4 ± 1.4	6.3 ± 1.2
D1	3.0 ± 0.3	3.2 ± 0.6	—	2.4 ± 0.5
E1	3.3 ± 0.6	5.4 ± 0.8	4.6 ± 0.9	5.4 ± 1.0
F1	4.1 ± 1.0	5.2 ± 1.0	4.8 ± 1.4	8.2 ± 1.7
I1	1.6 ± 0.3	1.6 ± 0.3	2.0 ± 0.3	2.2 ± 0.3
J1	4.4 ± 0.8	11.8 ± 3.9	—	—

—：<sup>90</sup>Sr濃度が検出下限値以下のため、計算対象外

表Ⅱ-3-3 沖合海域の海底土表層（0-3cm）に含まれるα線放出核種の放射能濃度

測点	$^{238}\text{Pu}$	$^{239+240}\text{Pu}$	$^{241}\text{Am}$	$^{242}\text{Cm}$	$^{243+244}\text{Cm}$
	(Bq/kg-乾燥土)				
B3	0.016 ± 0.004	1.12 ± 0.04	0.67 ± 0.03	ND	ND
E1	0.010 ± 0.003	0.87 ± 0.04	0.51 ± 0.02	ND	ND
I1	0.019 ± 0.004	1.25 ± 0.05	0.63 ± 0.02	ND	ND

調査日：平成30年8月3日～8月18日

ND：検出下限値以下

#### 4. まとめ

平成30年度における東電福島第一原発周辺の海域モニタリング結果から、海水は東電福島第一原発の近傍・沿岸海域では、放射性核種の放射能濃度が未だ事故前のレベルに至っていないものの、 $^{134}\text{Cs}$ の放射能濃度は拡散、希釈に加え、その物理半減期（2.065年）によって減少傾向にある。東電福島第一原発から30km圏外での沖合及び外洋海域においては、東電福島第一原発事故前のレベルに近づきつつあることが分かった。海底土において、沖合海域での全測点の $^{137}\text{Cs}$ の放射能濃度の幾何平均値は、事故後約7年半で47Bq/kg-乾燥土から概ね1/5となる9.0 Bq/kg-乾燥土まで指数関数的に減少していることが分かった。 $^{90}\text{Sr}$ 及びアルファ線放出核種については東電福島第一原発事故由来のものは認められなかった。

#### 引用文献

- 1) Black, E. and Buesseler, K.O. (2014). Spatial variability and the fate of cesium in coastal sediments near Fukushima, Japan. *Biogeosciences*, **11**, 5123-5137.
- 2) Kusakabe, M., Inatomi, N., Takata, H. and Ikenoue, T. (2017). Decline in radiocesium in seafloor sediments off Fukushima and nearby prefectures. *J. Oceanogr.* **73**. 529-545.
- 3) Takata, H., Hasegawa, K., Oikawa, S., Kudo, N., Ikenoue, T., Isono, R. S. and Kusakabe, M. (2015). Remobilization of radiocesium on riverine particles in seawater: The contribution of desorption to the export flux to the marine environment. *Mar. Chem.*, **176**, 51-63.

- 4) Takata, H., Kusakabe, M., Inatomi, N., Ikenoue, T. and Hasegawa, K. (2016). The contribution of sources to the sustained elevated inventory of  $^{137}\text{Cs}$  in offshore waters east of Japan after the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Station Accident. *Environ. Sci. Technol.*, **50**, 6957-6963.
- 5) 財団法人海洋生物環境研究所(2007). 平成 18 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書－海洋放射能調査、放射能調査等試料の収集・整理、総合評価のための解析調査及び普及－.
- 6) 財団法人海洋生物環境研究所(2008). 平成 19 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書－海洋放射能調査、放射能調査等試料の収集・整理、総合評価のための解析調査及び普及－.
- 7) 財団法人海洋生物環境研究所(2009). 平成 20 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書－「海洋環境における放射能調査及び総合評価」－.
- 8) 財団法人海洋生物環境研究所(2010). 平成 21 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書－「海洋環境における放射能調査及び総合評価」－.
- 9) 財団法人海洋生物環境研究所(2011). 平成 22 年度海洋環境放射能総合評価事業成果報告書－「海洋環境における放射能調査及び総合評価」－.
- 10) Zheng, J., Tagami, K. and Uchida, S. (2013). Release of plutonium isotopes into the environment from the Fukushima Daiichi Nuclear Power Plant Accident: What is known and what needs to be known. *Environ. Sci. Technol.*, **47**, 9584-9595.
- 11) Zheng, J., Aono, T. and Honda, M.C. (2012). Distribution of Pu isotopes in marine sediments in the Pacific 30 km off Fukushima after the Fukushima Daiichi nuclear power plant accident. *Geochem. J.*, **46**, 361-369.
- 12) 西原健司・岩元大樹・須山賢也 (2012) 福島第一原子力発電所の燃料組成評価, JAEA Data/Code 2012-018. 日本原子力研究開発機構, pp. 1-190.

(このページは空白ページです)



## 【Ⅲ】 調査結果の評価

本事業の実施に当たって、調査計画及び内容、測定値の信頼性、調査結果等について審議することを目的に、環境放射能学、海洋学、水産学等の専門家ならびに漁業関係者からなる海洋放射能検討委員会（以下、検討委員会という。）を設置した。平成 30 年度検討委員会の委員名簿を表Ⅲ-1-1 に示す。

検討委員会は、原子力発電所等周辺海域及び核燃料サイクル施設沖合海域において実施した解析調査を含めた海洋放射能調査及び東電福島第一原発周辺の海域モニタリングに関する調査内容全般について指導、助言し、調査計画について承認するとともに、調査結果等について検討、評価及び承認した。平成 30 年度は 3 回開催し、開催日及び主な審議内容は以下のとおりであった。

第 1 回海洋放射能検討委員会（平成 30 年 5 月 18 日、於 飯田橋レインボービル）

- ・ 調査計画の承認
- ・ 調査内容の妥当性の検討

第 2 回海洋放射能検討委員会（平成 30 年 12 月 13 日、於 測量年金会館 2 階 大会議室）

- ・ 調査内容の妥当性の検討と評価
- ・ 測定値の信頼性確認
- ・ 調査結果（中間とりまとめ）の検討、評価及び承認

第 3 回海洋放射能検討委員会（平成 31 年 3 月 18 日、於 測量年金会館 2 階 大会議室）

- ・ 測定値の信頼性確認
- ・ 調査結果の検討、評価及び承認
- ・ 報告書及び調査結果概要の検討、評価、承認

また、より技術的、専門的観点から得られたデータの解析手法及び結果の解釈等について検討し、指導や助言を得るため、検討委員会の下に環境放射能学、海洋学、水産学等の専門家からなるデータ解析専門部会（以下、専門部会という。）を設置した。平成 30 年度専門部会の委員名簿を表Ⅲ-1-2 に示す。

平成 30 年度は 2 回開催し、開催日程及び主な審議内容は以下のとおりであった。

第 1 回データ解析専門部会（平成 30 年 9 月 20 日、於 測量年金会館 2 階 大会議室）

- ・ 調査内容（計画・進捗）の検討、指導及び助言
- ・ 調査結果の検討、指導及び助言

第2回データ解析専門部会（平成31年2月27日、於 測量年金会館 2階 大会議室）  
 ・調査結果（報告書）の検討、指導及び助言

表Ⅲ-1-1 平成30年度海洋放射能検討委員会委員名簿

（敬称略、五十音順）

氏名	所属・役職	専門等
青野 辰雄	国立研究開発法人 量子科学技術研究開発機構 放射線医学総合研究所福島再生支援本部 環境動態研究チームリーダー	海洋放射能
飯田 孝夫 （主査）	名古屋大学名誉教授	環境放射能
石川 大蔵	八戸漁業指導協会 事務局長	漁業関係団体
大石 哲也	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 原子力科学研究所放射線管理部技術主席	環境放射能
帰山 秀樹	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 中央水産研究所 海洋・生態系研究センター 放射能調査グループ主任研究員	海洋生態系
川嶋 久実	静岡県環境放射線監視センター 所長	環境放射能
熊木 正徳	青森県漁業協同組合連合会 専務理事	漁業関係団体
小佐古 敏荘	東京大学名誉教授	環境放射能
塚田 祥文	国立大学法人 福島大学 環境放射能研究所長・教授	環境放射能
東嶋 和子	科学ジャーナリスト	ジャーナリスト
富永 幸宏*1	福島県環境創造センター 調査・分析部長	環境放射能
中野 政尚*1	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 放射線管理部 環境監視課長	環境放射能
檜垣 浩輔	全国漁業協同組合連合会 参事	漁業関係団体
久松 俊一*1	公益財団法人 環境科学技術研究所 理事	環境放射能
松野 健*1	国立大学法人 九州大学応用力学研究所 特任教授	海洋物理

所属・役職は、平成31年3月1日現在

\*1 平成30年度データ解析専門部会委員との兼任委員（4名）

表Ⅲ-1-2 平成30年度データ解析専門部会委員名簿

(敬称略、五十音順)

氏名	所属・役職	専門等
栗田 豊	国立研究開発法人 水産研究・教育機構 東北区水産研究所 資源環境部長	海洋生態系
富永 幸宏 <sup>*1</sup>	福島県環境創造センター調査・分析部長	環境放射能
長尾 誠也	国立大学法人 金沢大学 環日本海域環境研究センター長・教授	環境放射能
中野 政尚 <sup>*1</sup>	国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 核燃料サイクル工学研究所 放射線管理部 環境監視課長	環境放射能
東 博紀	国立研究開発法人 国立環境研究所 地域環境研究センター 海洋環境研究室 主任研究員	海洋物理
久松 俊一 <sup>*1</sup>	公益財団法人 環境科学技術研究所 理事	環境放射能
吹越 恵里子	青森県原子力センター分析課 研究管理員	環境放射能
松野 健 <sup>*1</sup>	国立大学法人 九州大学応用力学研究所 特任教授	海洋物理

(主査)

所属・役職は、平成31年3月1日現在

\*1 平成30年度海洋放射能検討委員会委員との兼任委員(4名)

(このページは空白ページです)

## 【Ⅳ】 調査結果等の報告・説明

### 1. 報告資料の作成

平成 29 年度調査成果を関係機関・団体の職員等に対し報告する資料として、平成 29 年度原子力施設等防災対策等委託費（海洋環境における放射能調査及び総合評価）事業調査報告書（平成 30 年 3 月、公益財団法人海洋生物環境研究所）を作成・印刷した。

また平成 29 年度調査結果概要として、パンフレット「漁場を見守る 海洋環境放射能総合評価事業海洋放射能調査（平成 29 年度）（平成 30 年 5 月、公益財団法人海洋生物環境研究所）」を作成・印刷した。

### 2. 関係機関・団体等への調査結果の報告・配布

上記の報告資料及び調査結果概要を用いて、調査対象海域の漁業関係者、関係機関・団体の職員に対し、平成 30 年 5～6 月に平成 30 年度事業概要及び前年度調査結果等、平成 30 年 1～2 月に平成 30 年度調査結果の中間取りまとめについて、それぞれ個別に報告したほか、事業結果説明に関するアンケートを依頼した。

「平成 30 年度事業概要及び平成 29 年度調査結果等」に関する報告を行った機関・団体等は、関係道県漁業協同組合連合会及び関係漁業協同組合等、漁業関係機関が 43 箇所、関係自治体の水産関係部署が 17 箇所及び同原子力・放射線関係部署が 37 箇所、加えて試料採取に係る海上保安部（署）13 箇所、計 110 箇所であった。

「平成 30 年度調査結果の中間取りまとめ」に関する報告を行った機関・団体等は、関係道県漁業協同組合連合会及び関係漁業協同組合等、漁業関係機関が 43 箇所、関係自治体の水産関係部署が 17 箇所及び同原子力・放射線関係部署が 37 箇所、加えて試料採取に係る海上保安部（署）13 箇所、計 110 箇所であった。

なお、平成 29 年度報告資料及び調査結果概要については、原子力規制委員会原子力規制庁の了解を得て、当研究所のウェブサイト上に「委託調査成果」として公表した。

(このページは空白ページです)

## 【V】本事業で得られた関連試料の保管・管理

平成 30 年度に実施された本事業で得られた試料を適切に整理・保管した。試料の保管に当たっては、当研究所が借用している倉庫（千葉県四街道市）で適切に行い、試料の整理・管理を円滑に行うために整備した保管棚に収めた。これらの試料は保管台帳に記録し、再分析等、原子力規制委員会原子力規制庁からの指示に速やかに対応できるよう適切に管理した。さらに同倉庫に収まりきれない試料については、試料等の保管業務を行っている専門の倉庫会社（千葉県八街市）にて適切に保管・管理した。

また、これまで適切に保管・管理していた平成 29 年度までに採取した海水試料のうち、

- ・ 海洋放射能調査海域における福島第一海域及び福島第二海域を除く原子力発電所等周辺海域と核燃料サイクル沖合海域

で採取した海水試料と、

- ・ 放射能分析に供し、その分析結果が確定するまで適切に保管・管理を行っていたろ液等の試料

の計 2,500 個については適切に廃棄処分した。

なお、これらの処分に当たっては、専門の産業廃棄物処理業者に依頼し、保管場所である倉庫（千葉県四街道市及び山武市）から搬出し、処分施設まで搬送した。その後、産業廃棄物（廃酸）として適切な処分を依頼した。

(このページは空白ページです)



## 資料編

### 【Ⅰ】 海洋放射能調査

資料 1-1 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

資料 1-2 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

資料 2-1 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

資料 2-2 平成 30 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

資料 3-1 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

資料 3-2 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

資料 4-1 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

### 【Ⅱ】 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所周辺の海域モニタリング

資料 5-1-1 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域

資料 5-1-2 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

資料 5-1-3 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

資料 5-2-1 海底土中の放射性核種濃度 沖合海域

資料 5-2-2 海底土中の放射性核種濃度（ $\alpha$ 線放出核種） 沖合海域

資料 5-2-3 海底土の色・質・生物種等

資料 1-1-1 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		北海道海域						
試料		ホッケ	ソウハチ	ミズダコ	ホッケ	ヒラメ	スケトウダラ	
漁獲年月日		平成 30 年 6 月 28 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 27 日	平成 30 年 11 月 14 日	平成 30 年 11 月 22 日	平成 30 年 11 月 15 日	
漁獲場所		岩内沖	岩内沖	岩内沖	岩内沖	岩内沖	岩内沖	
漁法		小定置	小定置網	タコ箱	定置網	定置網	延縄	
試料の個体数		106	97	2	74	18	39	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		29.7±1.0 26.9/32.2	29.0±2.6 24.6/36.1	156.0±9.2 149.5/162.5	30.6±1.2 28.7/34.4	48.0±6.3 38.7/62.6	44.1±2.7 39.4/50.3	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		265±31 197/370	226±70 118/439	10701±2955 8612/12790	258±32 199/354	1209±618 566/3161	492±119 334/913	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.37	1.35	2.40	1.41	1.46	1.25	
分析供試量 (g 灰)		65.96	57.52	69.38	71.80	68.67	63.97	
測定年月日		平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 31 年 1 月 17 日	平成 31 年 1 月 15 日	平成 31 年 1 月 15 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	0.16 ±0.010	0.12 ±0.011	0.041 ±0.010	0.13 ±0.010	0.17 ±0.011	0.17 ±0.010
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	120±0.65	110±0.69	71±0.66	130±0.68	140±0.74	110±0.63
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>228</sup> Ac		ND	ND	ND	ND	ND	ND	

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-1-2 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		青森海域						
試料	クロソイ	アイナメ	ムシガレイ*2	スズキ*3	アイナメ	ヤリイカ		
漁獲年月日	平成 30 年 5 月 6 日	平成 30 年 4 月 22 日	平成 30 年 5 月 14 日	平成 30 年 11 月 26 日	平成 30 年 11 月 24 日 ～11 月 25 日	平成 30 年 10 月 21 日		
漁獲場所	東通村 小田野沢沖	東通村 白糠前沖	東通村 小田野沢沖	東通村 小田野沢沖	東通村白糠～ 小田野沢沖	東通村白糠～ 猿ヶ森沖		
漁法	底建網	釣り	底建網	定置網	釣り	釣り		
試料の個体数	23	31	118	19	20	125		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	35.9±4.3 29.5/47.9	40.1±4.2 33.1/49.1	28.6±3.2 22.1/35.3	46.2±3.5 41.6/53.9	41.8±6.0 32.8/53.6	18.9±1.3*4 15.5/23.3*4		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	862±406 357/2251	969±364 492/1859	249±107 106/516	1111±268 866/1819	1028±406 517/1908	105±19 68/165		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.14	1.27	1.30	1.23	1.32	2.37		
分析供試量 (g 灰)	57.43	59.50	55.52	64.61	58.92	62.53		
測定年月日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 12 月 27 日	平成 30 年 12 月 26 日	平成 30 年 12 月 5 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	
		<sup>137</sup> Cs	0.15 ±0.0095	0.16 ±0.0081	0.10 ±0.0098	0.19 ±0.0096	0.15 ±0.010	ND
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	110±0.60	110±0.54	110±0.66	120±0.60	130±0.62	110±0.73
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりホッケをムシガレイに変更した。

\*3 漁獲高の減少によりクロソイをスズキに変更した。

\*4 外套長の値である。

資料 1-1-3 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		宮城海域						
試料		マダラ	アイナメ	マアナゴ	マダラ	アイナメ	マアナゴ	
漁獲年月日		平成 30 年 5 月 9 日 ～5 月 12 日	平成 30 年 5 月 15 日 ～5 月 17 日	平成 30 年 5 月 22 日	平成 30 年 11 月 14 日	平成 30 年 11 月 13 日	平成 30 年 10 月 3 日	
漁獲場所		女川町 江の島港沖	女川町 江の島港沖	女川町 横浦浜港沖	金華山沖	女川町浜沖	女川町浜沖	
漁法		定置網	刺網	あなご筒	底曳網	刺網	あなご筒	
試料の個体数		8	43	65	24	33	31	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		66.3±9.4 55.0/78.2	36.6±4.7 29.5/49.5	57.0±4.2 45.8/70.2	44.8±2.7 40.6/52.4	34.3±6.0 25.7/47.3	72.8±6.4 61.3/86.8	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		3780±1778 1873/6883	725±327 332/1653	313±69 155/592	859±150 663/1247	618±405 201/1756	677±207 391/1114	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.25	1.37	1.11	1.35	1.41	1.17	
分析供試量 (g 灰)		63.12	64.09	62.61	50.07	64.16	66.27	
測定年月日		平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 31 年 1 月 16 日	平成 31 年 1 月 15 日	平成 31 年 1 月 17 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	0.31 ±0.011	0.15 ±0.0094	0.19 ±0.0085	0.18 ±0.010	0.15 ±0.0091	0.10 ±0.0074
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	110±0.60	120±0.65	92±0.52	110±0.62	130±0.62	100±0.51
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-1-4 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		福島第一海域						
試料	マガレイ*2	ヒラメ*3	ババガレイ*4	マガレイ*2	マダイ*5	マコガレイ*6		
漁獲年月日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 10 月 4 日	平成 30 年 10 月 4 日	平成 30 年 10 月 4 日		
漁獲場所	相馬沖	相馬沖	相馬沖	相馬市沖	相馬市沖	相馬市沖		
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	101	14	53	74	14	36		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	30.9±3.0 23.8/37.6	58.9±6.1 48.9/70.0	31.1±5.8 21.7/47.4	29.4±3.8 22.0/37.8	49.0±3.1 44.3/56.3	35.8±4.6 29.2/44.4		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	318±97 149/660	2508±889 1450/4235	414±242 117/1269	280±118 108/634	1595±327 1167/2328	568±234 250/1201		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.43	1.41	1.31	1.45	1.47	1.52		
分析供試量 (g 灰)	58.56	63.43	55.86	59.63	67.23	62.54		
測定年月日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 12 月 27 日	平成 30 年 12 月 27 日	平成 30 年 12 月 27 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	0.083 ±0.015	ND	ND	ND	
		<sup>137</sup> Cs	0.48 ±0.014	0.93 ±0.019	0.26 ±0.011	0.31 ±0.011	0.45 ±0.014	0.42 ±0.013
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	110±0.69	130±0.74	100±0.64	120±0.60	130±0.70	130±0.64
<sup>208</sup> Tl		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりスズキをマガレイに変更した。

\*3 漁獲高の減少によりメバルをヒラメに変更した。

\*4 漁獲高の減少によりイシガレイをババガレイに変更した。

\*5 漁獲高の変更によりメバルをマダイに変更した。

\*6 漁獲高の変更によりイシガレイをマコガレイに変更した。

資料 1-1-5 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		福島第二海域						
試料	マコガレイ*2	マガレイ	ヤナギダコ*3	マコガレイ*2	マガレイ	マダコ*4		
漁獲年月日	平成 30 年 5 月 25 日	平成 30 年 4 月 12 日 ~4 月 19 日	平成 30 年 4 月 4 日	平成 30 年 11 月 1 日	平成 30 年 11 月 1 日	平成 30 年 11 月 1 日		
漁獲場所	久之浜沖	久之浜沖	久之浜前	久之浜沖	久之浜沖	久之浜沖		
漁法	沖合底曳	沖合底曳	沖合底曳	沖合底曳網	沖合底曳網	カゴ		
試料の個体数	64	106	16	46	60	35		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	36.3±1.9 32.4/40.1	30.6±1.7 26.5/35.2	70.3±10.7 53.0/89.4	34.1±1.9 30.1/38.7	32.2±1.1 29.4/34.3	64.6±8.0 51.2/84.2		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	569±79 387/733	274±44 174/417	1169±458 565/1977	480±77 357/710	350±30 267/405	570±289 207/1451		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.37	1.44	2.39	1.45	1.38	2.23		
分析供試量 (g 灰)	61.58	63.55	68.12	57.37	58.58	58.51		
測定年月日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 31 年 1 月 8 日	平成 31 年 1 月 7 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	0.19±0.014	0.11±0.013	ND	0.14±0.017	0.057 ±0.017	ND
		<sup>137</sup> Cs	2.1 ±0.022	1.1 ±0.017	0.060 ±0.0089	1.4 ±0.023	0.81 ±0.018	0.16 ±0.015
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	120±0.58	100±0.55	65±0.53	130±0.78	110±0.70	92±0.81
<sup>208</sup> Tl		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
	<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND	

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりマダコをマコガレイに変更した。

\*3 漁獲高の減少によりミズダコをヤナギダコに変更した。

\*4 漁獲高の減少によりミズダコをマダコに変更した。

資料 1-1-6 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		茨城海域						
試料		ムシガレイ*2	マルアオメ エソ*3	ヤナギダコ*4	ヒラメ	カガミダイ*5	ヤリイカ*6	
漁獲年月日		平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 4 月 4 日	平成 30 年 12 月 19 日 ~12 月 22 日	平成 31 年 1 月 11 日	平成 31 年 1 月 11 日	
漁獲場所		日立市沖	日立市沖	日立市沖	日立市沖	日立市沖	日立市沖	
漁法		小型底曳網	小型底曳網	小型底曳網	船曳網	小型底曳網	小型底曳網	
試料の個体数		153	611*7	51	7	42	395*7	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		26.9±1.3 23.4/30.7	13.7±1.0*8 11.7/17.1*8	59.3±5.8 45.7/75.2	64.1±2.3 61.6/67.2	32.3±2.4 27.1/38.3	16.2±2.1*8*9 11.9/21.3*8*9	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		189±30 126/303	21±6*8 11/43*8	533±123 279/829	3334±772 2500/4734	535±120 325/903	76±22*8 38/147*8	
供試部位		肉部	全体	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.45	2.87	2.54	1.39	1.40	2.43	
分析供試量 (g 灰)		59.82	73.13	69.66	73.60	62.56	57.73	
測定年月日		平成 30 年 10 月 9 日	平成 30 年 10 月 9 日	平成 30 年 10 月 9 日	平成 31 年 1 月 24 日	平成 31 年 1 月 28 日	平成 31 年 1 月 28 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	0.044 ±0.011	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	0.26 ±0.011	0.23 ±0.016	ND	0.58 ±0.013	0.32 ±0.013	0.067 ±0.011
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	120±0.62	76±0.74	66±0.68	140±0.58	110±0.70	110±0.80
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりヒラメをムシガレイに変更した。

\*3 漁獲高の減少によりマコガレイをマルアオメエソ（市場でメヒカリと称される）に変更した。

\*4 漁獲高の減少によりミズダコをヤナギダコに変更した。

\*5 漁獲高の減少によりマコガレイをカガミダイに変更した。

\*6 漁獲高の減少によりミズダコをヤリイカに変更した。

\*7 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除して求めた個体数である。

\*8 任意の 100 個体から得られた値である。

\*9 外套長の値である。

資料 1-1-7 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		静岡海域						
試料	マゴチ	ニベ	シタビラメ類*2	マゴチ	ニベ	シタビラメ類*3		
漁獲年月日	平成 30 年 6 月 27 日	平成 30 年 4 月 20 日	平成 30 年 7 月 20 日	平成 30 年 11 月 26 日	平成 30 年 11 月 9 日	平成 30 年 10 月 5 日		
漁獲場所	御前崎近海	御前崎近海	御前崎沿岸	御前崎沿岸	御前崎沖	御前崎沖		
漁法	刺網	定置網	刺網	刺網	定置網	刺網		
試料の個体数	40	100	96	25	83	120		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	41.9±5.2 30.6/56.7	26.4±2.1 22.2/32.7	29.5±6.0 18.5/49.6	47.6±7.1 37.4/61.4	27.6±2.9 18.2/33.7	25.1±3.9 17.4/36.5		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	485±215 167/1192	205±53 119/400	172±134 31/736	768±370 332/1719	237±73 67/408	142±52 35/281		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.46	1.29	1.33	1.44	1.21	1.53		
分析供試量 (g 灰)	62.39	62.70	52.28	59.27	57.52	57.26		
測定年月日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 12 月 27 日	平成 30 年 12 月 27 日	平成 30 年 12 月 27 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	
		<sup>137</sup> Cs	0.11 ±0.010	0.12 ±0.010	0.063 ±0.010	0.11 ±0.0092	0.097 ±0.0070	0.086 ±0.0085
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	
		<sup>40</sup> K	130±0.71	120±0.67	110±0.71	130±0.64	110±0.46	120±0.63
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりクロウシノシタをシタビラメ類（クロウシノシタ、アカシタビラメ及びオオシタビラメの混合試料）に変更した。

\*3 漁獲高の減少によりクロウシノシタをシタビラメ類（クロウシノシタ、シマウシノシタの混合試料）に変更した。



資料 1-1-8 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		新潟海域						
試料	スケトウダラ	ホッケ	ミズダコ	スケトウダラ	ホッケ	ミズダコ		
漁獲年月日	平成 30 年 4 月 5 日	平成 30 年 4 月 19 日	平成 30 年 5 月 11 日 ~5 月 16 日	平成 30 年 11 月 8 日	平成 30 年 10 月 10 日	平成 30 年 10 月 26 日		
漁獲場所	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖	出雲崎沖		
漁法	底曳	底曳	底曳	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数	33	126	11	22	96	7		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	45.7±2.0 40.9/50.4	26.5±1.0 24.4/29.2	93.5±13.1 71.5/113.5	50.2±6.0 40.7/62.9	29.0±1.1 27.0/32.6	109.1±19.3 77.5/129.0		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	602±60 506/753	152±22 114/216	1709±742 919/3144	856±334 407/1904	204±33 146/329	2713±1133 997/4236		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.22	1.47	1.96	1.20	1.37	1.86		
分析供試量 (g 灰)	62.27	65.00	64.96	56.30	60.71	65.02		
測定年月日	平成 30 年 7 月 10 日	平成 30 年 7 月 3 日	平成 30 年 7 月 11 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 10 月 30 日	平成 30 年 11 月 21 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	
		<sup>137</sup> Cs	0.15 ±0.0095	0.11 ±0.011	ND	0.15 ±0.011	0.13 ±0.010	ND
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	110±0.60	130±0.73	75±0.63	110±0.66	120±0.67	73±0.56
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-1-9 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		石川海域						
試料		ニギス	ハタハタ	ホッコク アカエビ	ニギス	アカガレイ	ホッコク アカエビ	
漁獲年月日		平成 30 年 6 月 14 日	平成 30 年 6 月 25 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 11 月 1 日	平成 30 年 11 月 12 日	平成 30 年 10 月 22 日	
漁獲場所		西海沖	金沢沖	金沢沖	西海沖	西海沖	金沢沖	
漁法		底曳	底曳	底曳	底曳網	底曳網	底曳網	
試料の個体数		333*2	745*2	3453*2	380*2	60	1410*2	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		20.3±1.2*3 17.9/23.5*3	14.8±1.5*3 11.7/19.0*3	12.1±1.0*3 8.2/14.2*3	20.3±1.4*3 16.1/23.8*3	34.3±1.8 29.3/38.8	15.4±0.7*3 13.5/17.1*3	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		61±11*3 36/96*3	27±9*3 15/61*3	6±1*3 2/10*3	48±11*3 21/70*3	386±63 218/532	14±2*3 10/18*3	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.37	1.34	1.59	1.40	1.11	1.56	
分析供試量 (g 灰)		56.35	62.40	58.83	56.98	54.66	61.07	
測定年月日		平成 30 年 8 月 7 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 12 月 19 日	平成 30 年 11 月 19 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	0.16 ±0.0088	0.069 ±0.0089	0.077 ±0.010	0.16 ±0.010	0.11 ±0.0091	0.051 ±0.0088
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	100±0.55	91±0.60	87±0.66	110±0.68	99±0.59	89±0.61
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

\*3 任意の 100 個体から得られた値である。

資料 1-1-10 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		福井第一海域						
試料		ハタハタ	アカガレイ	スルメイカ	ノロゲンゲ*2	アカガレイ	スルメイカ	
漁獲年月日		平成 30 年 4 月 16 日	平成 30 年 4 月 16 日	平成 30 年 5 月 11 日	平成 30 年 10 月 9 日	平成 30 年 10 月 9 日	平成 30 年 10 月 10 日	
漁獲場所		若狭湾	若狭湾	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	越前岬沖	
漁法		小型底曳網	小型底曳網	小型一本釣	小型底曳網	小型底曳網	小型底曳網	
試料の個体数		445*3	54	145	177	63	83	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		17.3±1.2*4 12.7/19.6*4	33.4±1.0 30.9/35.5	19.6±0.9*5 18.1/25.3*5	28.8±2.0 24.6/41.4	31.5±1.1 29.1/34.0	21.9±1.4*5 18.0/25.5*5	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		44±9*4 18/68*4	365±37 291/442	141±22 100/321	102±20 56/154	310±35 230/402	218±44 147/416	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.21	1.14	1.95	1.39	1.09	1.80	
分析供試量 (g 灰)		61.01	55.32	65.30	69.58	57.23	61.23	
測定年月日		平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 7 月 4 日	平成 30 年 10 月 30 日	平成 30 年 10 月 30 日	平成 30 年 11 月 13 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	0.073 ±0.0065	0.12 ±0.0091	0.061 ±0.011	0.036 ±0.0060	0.086 ±0.0081	0.047 ±0.011
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	95±0.48	97±0.59	120±0.83	44±0.36	95±0.56	100±0.75
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりヒラメをノロゲンゲに変更した。

\*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

\*4 任意の 100 個体から得られた値である。

\*5 外套長の値である。

資料 1-1-11 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		福井第二海域						
試料	アカガレイ	スズキ	マアナゴ	アカガレイ	マダイ	マアナゴ		
漁獲年月日	平成 30 年 4 月 13 日	平成 30 年 4 月 20 日	平成 30 年 4 月 13 日	平成 30 年 10 月 13 日	平成 30 年 10 月 19 日 ~10 月 22 日	平成 30 年 10 月 19 日		
漁獲場所	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖	若狭湾沖		
漁法	底曳	小型底曳	小型底曳	底曳網	小型底曳網	小型底曳網		
試料の個体数	29	14	28	28	10	23		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	40.5±1.5 37.5/43.7	55.3±4.8 49.8/67.5	72.6±4.6 63.2/83.6	40.2±2.2 36.7/46.2	56.1±3.8 50.1/63.7	77.5±6.5 70.1/93.7		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	647±79 534/862	1492±474 1095/2881	733±162 469/1192	701±102 569/967	2106±473 1386/3120	882±261 626/1513		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.11	1.16	1.08	1.03	1.38	1.04		
分析供試量 (g 灰)	56.55	65.37	59.21	55.73	62.47	56.47		
測定年月日	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 7 日	平成 30 年 11 月 13 日	平成 30 年 11 月 27 日	平成 30 年 11 月 28 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	
		<sup>137</sup> Cs	0.12 ±0.0088	0.21 ±0.0077	0.14 ±0.0093	0.099 ±0.0077	0.13 ±0.011	0.12 ±0.0088
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	95±0.57	110±0.49	93±0.56	92±0.53	140±0.75	91±0.56
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-1-12 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		島根海域						
試料	マダイ	ヒラメ	ムシガレイ	マダイ	ヒラメ	ムシガレイ		
漁獲年月日	平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 5 月 1 日	平成 30 年 5 月 3 日 ～5 月 8 日	平成 30 年 10 月 5 日	平成 30 年 11 月 2 日 ～11 月 5 日	平成 30 年 10 月 10 日		
漁獲場所	島根半島沖	鹿島町 手結近海	島根半島沖	島根半島沖	島根半島沖	島根半島沖		
漁法	小型底曳	刺網	小型底曳	小型底曳網	小型底曳網	小型底曳網		
試料の個体数	38	23	97	43	18	129		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	31.2±2.0 27.2/35.9	45.6±2.5 41.3/50.2	27.1±1.3 24.4/30.4	32.3±2.2 26.3/37.7	48.2±2.8 43.6/54.7	25.6±0.9 23.1/28.6		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	532±82 376/776	950±164 686/1277	202±34 143/279	474±106 247/825	1093±214 807/1515	153±18 116/203		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.42	1.41	1.34	1.43	1.61	1.37		
分析供試量 (g 灰)	64.46	64.82	55.84	61.12	56.90	54.29		
測定年月日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 12 月 6 日	平成 30 年 12 月 18 日	平成 30 年 12 月 6 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	
		<sup>137</sup> Cs	0.096 ±0.010	0.19 ±0.012	0.094 ±0.011	0.10 ±0.0095	0.19 ±0.014	0.083 ±0.010
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	130±0.71	140±0.75	120±0.73	130±0.64	140±0.90	120±0.75
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

資料 1-1-13 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		愛媛海域						
試料	カナガシラ類*2	コウイカ	エビ類	イゴダカホデリ*3	コウイカ	シログチ		
漁獲年月日	平成 30 年 9 月 16 日	平成 30 年 9 月 16 日	平成 30 年 9 月 16 日	平成 30 年 12 月 16 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 12 日		
漁獲場所	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖	伊方原発沖		
漁法	底曳網	底曳網	底曳網	小型底曳網	小型底曳網	小型底曳網		
試料の個体数	81	53	2345*4	163	87	161		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)	27.3±1.4 24.0/30.7	13.5±0.9*5 11.2/15.2*5	9.1±0.9*6 7.2/11.0*6	20.9±2.0 16.8/26.0	11.1±0.6*5 9.7/13.0*5	20.8±0.7 18.7/22.3		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)	258±38 188/365	266±54 161/377	8±2*6 5/13*6	113±37 57/221	151±20 114/217	121±12 91/147		
供試部位	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)	1.36	1.89	1.59	1.43	2.59	1.21		
分析供試量 (g 灰)	64.32	63.92	70.64	61.33	60.24	65.71		
測定年月日	平成 30 年 10 月 1 日	平成 30 年 10 月 2 日	平成 30 年 10 月 2 日	平成 31 年 1 月 17 日	平成 31 年 1 月 10 日	平成 31 年 1 月 17 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	
		<sup>137</sup> Cs	0.12 ±0.010	ND	0.043 ±0.0082	0.15 ±0.011	ND	0.095 ±0.0071
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	110±0.67	89±0.50	75±0.54	120±0.71	100±0.91	110±0.52
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりカナガシラをカナガシラ類(イゴダカホデリ、カナガシラ及びオニカナガシラの混合試料)に変更した。(イゴダカホデリは市場でカナガシラと称される)

\*3 漁獲高の減少によりカナガシラをイゴダカホデリに変更した。

\*4 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

\*5 外套長の値である。

\*6 任意の 100 個体から得られた値である。

資料 1-1-14 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		佐賀海域						
試料		スズキ	カサゴ	メジナ	スズキ	マダイ*2	メジナ	
漁獲年月日		平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 6 月 16 日	平成 30 年 10 月 10 日	平成 30 年 10 月 25 日	平成 30 年 10 月 4 日	
漁獲場所		唐津湾	玄海灘	唐津沖	唐津湾	玄海灘	玄界灘	
漁法		定置網	釣り	定置網	定置網	吾智網	釣り	
試料の個体数		25	45	65	17	41	47	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		43.1±2.7 39.4/50.0	30.8±2.5 27.0/35.8	24.6±1.2 21.9/27.9	49.7±2.5 43.8/53.7	31.5±1.1 28.3/33.9	29.0±1.2 27.2/32.4	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		771±120 604/1069	446±122 264/679	298±52 190/455	1153±166 741/1412	498±43 416/620	409±51 331/538	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.25	1.38	1.38	1.25	1.59	1.40	
分析供試量 (g 灰)		56.49	55.96	62.72	64.25	63.35	65.07	
測定年月日		平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 11 月 19 日	平成 30 年 12 月 5 日	平成 30 年 11 月 19 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	0.13 ±0.0086	0.14 ±0.012	0.098 ±0.0082	0.13 ±0.0099	0.094 ±0.011	0.093 ±0.011
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	120±0.56	120±0.73	130±0.58	120±0.64	150±0.82	130±0.73
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりカサゴをマダイに変更した。

資料 1-1-15 平成 30 年度 発電所海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位：Bq/kg-生鮮物)

調査海域		鹿児島海域						
試料		チダイ	カイワリ	アカエイ	チダイ	ヘダイ*2	アカエイ	
漁獲年月日		平成 30 年 4 月 4 日 ～4 月 23 日	平成 30 年 4 月 1 日 ～5 月 18 日	平成 30 年 4 月 4 日 ～4 月 26 日	平成 30 年 10 月 29 日 ～11 月 14 日	平成 30 年 11 月 26 日 ～11 月 30 日	平成 30 年 10 月 12 日 ～11 月 8 日	
漁獲場所		川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	川内沖	
漁法		吾智網・刺網	五智網・刺網	吾智網・刺網	吾智網・刺網	刺網	吾智網・刺網	
試料の個体数		95	112	13	89	25	11	
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		22.5±2.3 15.9/29.6	21.2±3.3 13.8/31.4	32.2±2.9*3 26.1/37.6*3	21.8±3.3 16.8/29.5	34.5±3.3 29.6/42.2	32.5±4.7*3 23.0/37.8*3	
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		210±63 71/456	185±97 44/633	1654±502 622/2817	214±89 98/508	779±259 509/1386	1997±834 691/3235	
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	肉部	
灰分 (%)		1.60	1.47	2.52	1.59	1.59	2.32	
分析供試量 (g 灰)		62.23	60.38	77.26	63.40	58.48	76.30	
測定年月日		平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 12 月 28 日	平成 30 年 12 月 28 日	平成 31 年 1 月 16 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	0.14 ±0.013	0.19 ±0.0088	0.18 ±0.014	0.12 ±0.012	0.067 ±0.010	0.16 ±0.014
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。					
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	150±0.84	130±0.55	91±0.75	140±0.79	150±0.72	95±0.74
		<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND	ND	ND
<sup>214</sup> Bi		ND	ND	ND	ND	ND	ND	
<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND	ND	ND		

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりカイワリをヘダイに変更した。

\*3 体盤長の値である。



資料 1-2-1 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		ミズダコ	ミズダコ	ヒラメ	ヒラメ		
漁獲年月日		平成 30 年 4 月 6 日	平成 30 年 12 月 2 日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 11 月 5 日		
漁獲場所		尻屋沖	尻屋沖	尻労沖	尻労沖		
漁法		タル流	カゴ	底建網	底建網		
試料の個体数		3	3	52	55		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		169.0±8.8 159.0/175.5	151.3±6.8 144.5/158.0	38.8±3.1 31.7/43.9	37.2±2.4 32.0/44.0		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		10407±372 9982/10671	10509±774 9726/11273	625±154 318/964	514±105 371/861		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		2.26	2.33	1.39	1.48		
分析供試量 (g 灰)	<sup>90</sup> Sr	45.31	46.70	27.92	29.72		
	γ 核種	66.23	69.94	65.23	60.25		
	<sup>239+240</sup> Pu	20.02	20.17	14.21	14.98		
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 20 日	平成 31 年 1 月 25 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 31 年 1 月 7 日		
	γ 核種	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 12 月 27 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 12 月 5 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 6 月 29 日	平成 31 年 1 月 17 日	平成 30 年 8 月 29 日	平成 31 年 1 月 9 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.024±0.0077	ND	0.15±0.0097	0.13±0.013
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	77±0.57	66±0.61	130±0.68	150±0.83
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-2 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		スルメイカ	スルメイカ	サクラマス	シロザケ (雌)		
漁獲年月日		平成 30 年 8 月 31 日	平成 30 年 10 月 4 日	平成 30 年 4 月 16 日	平成 30 年 10 月 30 日		
漁獲場所		泊前沖	泊沖	六ヶ所村出戸 前面海域	六ヶ所村出戸 前面海域		
漁法		小型一本釣	小型一本釣り	大型定置網	大型定置網		
試料の個体数		116	84	26	13		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		22.8±1.0*2 21.1/27.3*2	22.8±1.0*2 21.0/25.8*2	45.5±4.4 39.8/53.4	65.7±2.4 62.4/71.7		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		236±36 185/425	243±29 188/330	1204±377 651/1890	2696±348 2221/3283		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.75	1.80	1.24	1.22		
分析供試量 (g 灰)	<sup>90</sup> Sr	35.14	36.11	24.91	24.52		
	γ 核種	65.99	64.81	72.58	68.24		
	<sup>239+240</sup> Pu	17.62	18.29	12.56	12.31		
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 10 月 12 日	平成 30 年 11 月 28 日	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 12 月 17 日		
	γ 核種	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 10 月 30 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 11 月 21 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 11 月 30 日	平成 30 年 6 月 29 日	平成 31 年 1 月 9 日		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.032±0.010	ND	0.17±0.0078	0.12±0.0096
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	110±0.73	110±0.71	120±0.50	110±0.61
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 外套長の値である。

資料 1-2-3 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		キアンコウ	シロザケ (雄)	ヒラメ*2	マコガレイ		
漁獲年月日		平成 30 年 4 月 16 日	平成 30 年 10 月 30 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 11 月 22 日 ~11 月 30 日		
漁獲場所		六ヶ所村出戸 前面海域	六ヶ所村出戸 前面海域	四川目沖	四川目沖		
漁法		大型定置網	大型定置網	定置網	刺網		
試料の個体数		10	10	46	58		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		58.9±5.4 51.9/69.5	67.3±2.8 63.3/71.5	41.6±1.3 39.1/45.0	33.4±3.2 25.9/41.2		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		3162±1117 2103/5258	2923±432 2327/3891	736±70 592/907	524±156 211/972		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.19	1.27	1.34	1.29		
分析供試量 (g 灰)	<sup>90</sup> Sr	23.90	25.50	29.65	26.92		
	γ 核種	62.51	66.48	62.64	65.29		
	<sup>239+240</sup> Pu	12.12	13.06	13.53	13.06		
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 10 月 31 日	平成 31 年 1 月 25 日		
	γ 核種	平成 30 年 7 月 10 日	平成 30 年 11 月 21 日	平成 30 年 10 月 2 日	平成 30 年 12 月 27 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 19 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 30 年 10 月 5 日	平成 31 年 1 月 17 日		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.042±0.0059	0.13±0.0099	0.13±0.011	0.095±0.010
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	70±0.40	120±0.65	130±0.73	130±0.70
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日（複数日の場合には、その最終日）に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合には「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりマコガレイをヒラメに変更した。

資料 1-2-4 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		マダラ	マダラ	スケトウダラ	スケトウダラ		
漁獲年月日		平成 30 年 5 月 17 日	平成 30 年 11 月 2 日	平成 30 年 5 月 17 日	平成 30 年 11 月 2 日		
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖		
漁法		底曳網	底曳網	底曳網	底曳網		
試料の個体数		61	35	82	34		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		40.5±1.9 36.6/44.6	49.5±2.2 45.3/53.9	43.7±4.1 35.4/53.0	53.9±3.5 46.7/60.9		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		732±100 535/981	1203±166 901/1573	571±144 280/968	1094±214 621/1541		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.23	1.22	1.20	1.19		
分析供試量 (g 灰)	<sup>90</sup> Sr	24.71	24.51	24.24	23.91		
	γ 核種	61.53	56.47	58.21	54.95		
	<sup>239+240</sup> Pu	12.48	12.29	12.05	11.91		
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 20 日	平成 31 年 1 月 22 日	平成 30 年 8 月 30 日	平成 31 年 1 月 7 日		
	γ 核種	平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 12 月 5 日	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 12 月 6 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 6 月 29 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 31 年 1 月 9 日		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.13±0.0072	0.17±0.0099	0.15±0.0081	0.17±0.0096
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	110±0.46	110±0.63	110±0.51	110±0.61
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-5 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		キアンコウ	キアンコウ	マサバ*2	カタクチイワシ		
漁獲年月日		平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 11 月 9 日	平成 30 年 5 月 26 日	平成 30 年 10 月 25 日		
漁獲場所		八戸沖	八戸沖	八戸沖	八戸沖		
漁法		底曳網	底曳網	定置網	小型まき網		
試料の個体数		23	87	91	5848*3		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		55.0±4.0 45.9/60.6	36.4±3.0 29.9/42.4	35.4±2.7 27.4/40.5	8.4±1.1*4 6.3/11.6*4		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		2438±407 1525/3073	691±180 390/1118	386±90 186/573	3±1*4 1/8*4		
供試部位		肉部	肉部	肉部	全体		
灰分 (%)		1.13	1.26	1.40	3.95		
分析供試量 (g 灰)	<sup>90</sup> Sr	22.71	25.31	28.11	79.14		
	γ 核種	60.35	58.79	66.51	68.11		
	<sup>239+240</sup> Pu	11.32	12.74	14.10	20.13		
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 20 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 31 年 1 月 25 日		
	γ 核種	平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 12 月 6 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 11 月 21 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 6 月 29 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 31 年 1 月 9 日		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	0.0067±0.0020
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.046±0.0070	0.045±0.0085	0.14±0.010	0.052±0.017
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	1.2±0.20
			<sup>40</sup> K	73±0.48	80±0.57	130±0.68	120±1.1
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	0.058±0.015
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	0.31±0.041
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	0.46±0.078

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりカタクチイワシをマサバに変更した。

\*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

\*4 任意の 100 個体から得られた値である。

資料 1-2-6 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		ウスメバル	シロザケ (雄)	マダラ	マダラ		
漁獲年月日		平成 30 年 5 月 25 日	平成 30 年 10 月 20 日	平成 30 年 5 月 16 日	平成 30 年 10 月 6 日		
漁獲場所		久慈沖	久慈沖	三陸北部沖	三陸北部沖		
漁法		小型一本釣	定置網	鱈延縄	たら延縄		
試料の個体数		64	7	14	60		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		33.3±1.5 28.3/36.6	74.8±2.5 72.3/79.7	61.6±2.6 55.7/65.5	40.0±3.0 33.4/45.2		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		533±61 341/671	4083±567 3586/5232	2553±296 2098/3191	629±113 405/854		
供試部位		肉部	肉部	肉部	肉部		
灰分 (%)		1.25	1.27	1.22	1.24		
分析供試量 (g 灰)		<sup>90</sup> Sr	25.22	25.88	24.52	24.91	
		γ 核種	62.05	58.45	60.87	53.85	
		<sup>239+240</sup> Pu	12.61	13.06	12.32	12.45	
測定年月日		<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 11 月 28 日	
		γ 核種	平成 30 年 7 月 11 日	平成 30 年 11 月 15 日	平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 10 月 18 日	
		<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 2 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 30 年 6 月 29 日	平成 30 年 10 月 31 日	
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.22±0.0090	0.11±0.011	0.30±0.011	0.17±0.011
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	ND	ND
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	110±0.51	120±0.69	110±0.61	110±0.67
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 1-2-7 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域					
試料		スルメイカ	ヤリイカ*2	イカナゴ	シロザケ (雌)		
漁獲年月日		平成 30 年 6 月 4 日	平成 30 年 11 月 9 日	平成 30 年 5 月 7 日	平成 30 年 10 月 13 日		
漁獲場所		山田沖	山田湾沖	山田沖	釜石沖		
漁法		定置網	定置網	棒受	定置網		
試料の個体数		452*3	537*3	186995*3	13		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		13.5±1.2*4*5 11.1/16.9*4*5	10.9±2.4*4*5 7.3/19.0*4*5	3.3±0.6*4 1.5/4.5*4	64.2±2.7 59.4/67.1		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		49±15*4 25/96*4	33±19*4 13/110*4	0.08*6	2591±467 1811/3334		
供試部位		肉部	肉部	全体	肉部		
灰分 (%)		1.95	2.23	2.03	1.26		
分析供試量 (g 灰)	<sup>90</sup> Sr	39.10	44.72	40.71	25.62		
	γ 核種	63.27	65.03	61.47	61.49		
	<sup>239+240</sup> Pu	19.64	20.06	20.34	12.85		
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 6 日	平成 31 年 1 月 25 日	平成 30 年 9 月 28 日	平成 30 年 12 月 12 日		
	γ 核種	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 12 月 26 日	平成 30 年 8 月 27 日	平成 30 年 11 月 15 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 29 日	平成 31 年 1 月 17 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 31 年 1 月 9 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.053±0.012	0.034±0.010	0.11±0.014	0.13±0.0092
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	0.00039 ±0.000098	ND	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	110±0.78	110±0.79	140±0.92	110±0.62
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND	ND	ND
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND	ND	ND
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。

測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 漁獲高の減少によりスルメイカをヤリイカに変更した。

\*3 任意の 100 個体から得られた平均体重で試料重量を除いて求めた個体数である。

\*4 任意の 100 個体から得られた値である。

\*5 外套長の値である。

\*6 任意の 100 個体から得られた平均体重で、個体重量が小さかったので平均値のみを示した。

資料 1-2-8 平成 30 年度 核燃海域 海産生物試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-生鮮物)

調査海域		核燃海域			
試料		アイナメ	サンマ		
漁獲年月日		平成 30 年 5 月 28 日	平成 30 年 10 月 11 日		
漁獲場所		大船渡沖	宮古沖		
漁法		底延縄	棒受網		
試料の個体数		27	171		
平均全長±標準偏差 最小/最大 (cm)		43.6±1.8 40.0/47.5	32.3±0.7 30.6/34.7		
平均体重±標準偏差 最小/最大 (g)		1168±134 934/1401	146±4 130/154		
供試部位		肉部	肉部		
灰分 (%)		1.27	1.10		
分析供試量 (g 灰)	<sup>90</sup> Sr	25.56	22.47		
	γ 核種	58.45	65.21		
	<sup>239+240</sup> Pu	12.78	11.52		
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 12 月 17 日		
	γ 核種	平成 30 年 7 月 3 日	平成 30 年 11 月 15 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 12 日	平成 31 年 1 月 9 日		
放射性核種濃度*1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0.19±0.0089	0.051±0.0067
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND
			<sup>40</sup> K	120±0.56	75±0.46
			<sup>208</sup> Tl	ND	ND
			<sup>214</sup> Bi	ND	ND
			<sup>228</sup> Ac	ND	ND

\*1 試料の放射性核種濃度は漁獲年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。



資料 2-1-1 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		北海道海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 5 日	平成 30 年 6 月 4 日	平成 30 年 6 月 5 日	平成 30 年 6 月 5 日	
採取位置	N	43° 10.0′	43° 5.0′	43° 2.0′	42° 59.0′	
	E	140° 16.0′	140° 16.0′	140° 18.0′	140° 13.0′	
水深 (m)		334	410	486	390	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		泥	泥	泥	粗砂混じり中細砂	
分析供試量 (g-乾燥土)		98.27	75.96	71.27	129.34	
測定年月日		平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 7 月 18 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 7 月 23 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	2.3±0.30	3.5±0.38	5.1±0.42	1.1±0.20
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	460±9.2	460±10	430±10	340±7.1
		<sup>208</sup> Tl	9.5±0.44	12±0.54	18±0.64	5.5±0.32
		<sup>214</sup> Bi	19±0.83	23±1.0	23±1.1	13±0.65
		<sup>228</sup> Ac	21±1.6	17±1.9	21±2.0	16±1.2

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-2 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		青森海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 9 日	平成 30 年 6 月 6 日	平成 30 年 6 月 9 日	平成 30 年 6 月 9 日	
採取位置	N	41° 13.0′	41° 12.9′	41° 8.2′	41° 8.1′	
	E	141° 34.8′	141° 40.0′	141° 30.1′	141° 39.8′	
水深 (m)		579	661	470	598	
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	灰オリーブ	
採取時泥質		泥	泥	泥混じり中細砂	泥	
分析供試量 (g-乾燥土)		89.91	76.34	134.48	75.57	
測定年月日		平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 7 月 18 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 7 月 23 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	2.9±0.30	3.6±0.33	ND	3.3±0.36
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	460±9.1	440±9.6	310±6.3	440±9.8
		<sup>208</sup> Tl	8.7±0.38	13±0.47	3.6±0.23	9.4±0.43
		<sup>214</sup> Bi	15±0.81	20±0.95	8.1±0.45	17±0.91
		<sup>228</sup> Ac	14±1.3	15±1.3	9.8±0.83	16±1.4

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-3 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		宮城海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 16 日	平成 30 年 6 月 16 日	平成 30 年 6 月 17 日	平成 30 年 6 月 17 日	
採取位置	N	38° 30.0′	38° 25.0′	38° 20.0′	38° 15.0′	
	E	141° 40.0′	141° 45.0′	141° 40.0′	141° 44.8′	
水深 (m)		140	162	141	155	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	
分析供試量 (g-乾燥土)		117.45	117.61	120.25	130.79	
測定年月日		平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	4.5±0.30	3.7±0.28	4.0±0.28	6.1±0.30
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	290±6.9	350±7.6	340±7.3	340±7.2
		<sup>208</sup> Tl	4.4±0.27	5.0±0.30	6.0±0.31	3.8±0.25
		<sup>214</sup> Bi	7.4±0.81	9.1±0.84	9.3±0.84	8.4±0.60
		<sup>228</sup> Ac	10±0.96	12±1.0	12±1.1	7.2±0.92

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-4 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		福島第一海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日	平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 18 日	
採取位置	N	37° 39.9′	37° 35.1′	37° 30.0′	37° 23.1′	
	E	141° 19.9′	141° 24.9′	141° 20.0′	141° 20.0′	
水深 (m)		100	133	120	130	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		泥混じり中細砂	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	
分析供試量 (g)*2		187.34	164.35	173.26	157.19	
測定年月日		平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	2.4±0.27	3.0±0.33	4.0±0.33	1.6±0.35
		<sup>137</sup> Cs	22±0.42	27±0.52	40±0.57	22±0.49
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	370±5.9	410±7.1	370±6.3	430±7.6
		<sup>208</sup> Tl	3.5±0.21	4.5±0.28	4.3±0.25	4.8±0.29
		<sup>214</sup> Bi	6.7±0.48	7.5±0.62	8.8±0.57	7.4±0.70
		<sup>228</sup> Ac	9.9±0.78	11±0.93	9.8±0.85	13±1.0

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 湿重量の値である。

資料 2-1-5 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		福島第二海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 20 日	
採取位置	N	37° 16.0′	37° 12.0′	37° 6.0′	37° 0.1′	
	E	141° 25.0′	141° 20.0′	141° 18.8′	141° 20.0′	
水深 (m)		154	142	149	160	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	泥混じり中細砂	
分析供試量 (g)*2		162.15	164.54	163.33	184.18	
測定年月日		平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	1.3±0.34	1.0±0.33	2.5±0.38	1.2±0.28
		<sup>137</sup> Cs	16±0.43	14±0.39	31±0.60	13±0.36
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	450±8.1	400±7.4	440±8.3	340±6.6
		<sup>208</sup> Tl	5.8±0.30	4.9±0.27	5.5±0.30	3.3±0.22
		<sup>214</sup> Bi	11±0.64	10±0.61	10±0.68	6.4±0.51
		<sup>228</sup> Ac	13±1.1	10±0.93	12±1.1	9.2±0.82

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 湿重量の値である。

資料 2-1-6 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		茨城海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 6 月 22 日	平成 30 年 6 月 22 日	
採取位置	N	36° 36.0′	36° 24.9′	36° 14.0′	36° 5.0′	
	E	140° 52.0′	140° 50.9′	140° 47.9′	140° 52.1′	
水深 (m)		98	119	92	125	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	泥混じり中細砂	中細砂混じり泥	
分析供試量 (g)*2		160.46	171.56	152.71	159.15	
測定年月日		平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	5.0±0.45	2.4±0.35	1.0±0.32	1.3±0.40
		<sup>137</sup> Cs	43±0.73	22±0.50	15±0.42	17±0.48
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	490±9.4	400±7.9	490±8.6	480±9.1
		<sup>208</sup> Tl	5.0±0.34	4.1±0.29	4.2±0.28	5.8±0.33
		<sup>214</sup> Bi	11±0.77	9.5±0.65	7.8±0.61	11±0.75
		<sup>228</sup> Ac	16±1.2	12±1.0	11±1.0	12±1.2

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

\*2 湿重量の値である。

資料 2-1-7 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		静岡海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 21 日	平成 30 年 5 月 21 日	平成 30 年 5 月 21 日	平成 30 年 5 月 21 日	
採取位置	N	34° 34.1′	34° 30.8′	34° 29.9′	34° 31.0′	
	E	138° 18.0′	138° 15.1′	138° 5.1′	138° 59.1′	
水深 (m)		58	75	343	565	
採取時泥色		暗オリーブ灰	オリーブ黒	灰オリーブ	オリーブ灰	
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥	泥	
分析供試量 (g-乾燥土)		137.91	126.75	112.89	112.53	
測定年月日		平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	ND	1.4±0.24	2.2±0.27	1.6±0.26
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	530±8.4	550±8.9	680±10	680±10
		<sup>208</sup> Tl	11±0.34	9.1±0.34	10±0.38	12±0.39
		<sup>214</sup> Bi	19±0.71	16±0.72	20±0.81	20±0.82
		<sup>228</sup> Ac	35±1.4	27±1.3	28±1.5	37±1.5

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-8 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		新潟海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 10 日	平成 30 年 5 月 10 日	平成 30 年 5 月 9 日	平成 30 年 5 月 9 日	
採取位置	N	37° 56.0′	37° 49.9′	37° 44.0′	37° 37.0′	
	E	138° 37.0′	138° 35.0′	138° 27.0′	138° 23.0′	
水深 (m)		364	485	513	245	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		泥	泥	泥	中細砂混じり泥	
分析供試量 (g-乾燥土)		87.22	86.38	83.13	105.52	
測定年月日		平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 26 日	平成 30 年 7 月 30 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	9.8±0.44	8.9±0.44	8.3±0.45	2.7±0.30
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	640±12	620±11	610±12	700±11
		<sup>208</sup> Tl	12±0.52	15±0.55	19±0.59	8.2±0.40
		<sup>214</sup> Bi	22±0.95	24±0.97	27±0.94	14±0.74
		<sup>228</sup> Ac	30±1.9	33±1.9	34±2.0	23±1.6

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。



資料 2-1-9 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		石川海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 14 日	平成 30 年 5 月 14 日	平成 30 年 5 月 14 日	平成 30 年 5 月 14 日	
採取位置	N	37° 17.1′	37° 7.9′	37° 0.0′	36° 52.0′	
	E	136° 27.1′	136° 26.0′	136° 28.0′	136° 27.9′	
水深 (m)		166	184	166	115	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	中細砂混じり泥	泥混じり中細砂	
分析供試量 (g-乾燥土)		117.47	116.60	117.68	125.70	
測定年月日		平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 26 日	平成 30 年 7 月 30 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	1.9±0.27	1.9±0.26	1.4±0.27	ND
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	690±9.8	700±9.9	670±9.6	680±9.4
		<sup>208</sup> Tl	10±0.37	11±0.37	11±0.37	9.0±0.34
		<sup>214</sup> Bi	17±0.95	17±0.73	16±0.71	12±0.64
		<sup>228</sup> Ac	30±1.4	29±1.4	30±1.4	25±1.3

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-10 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		福井第一海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 5 月 15 日	
採取位置	N	36° 5.0′	35° 57.0′	35° 50.1′	35° 57.9′	
	E	135° 50.0′	135° 50.0′	135° 49.9′	135° 41.9′	
水深 (m)		259	252	121	264	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	
採取時泥質		中細砂混じり泥	泥	泥混じり中細砂	泥	
分析供試量 (g-乾燥土)		84.35	74.10	130.29	74.48	
測定年月日		平成 30 年 7 月 23 日	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 26 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	2.9±0.29	5.0±0.43	0.87±0.18	4.2±0.32
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	530±8.4	530±8.5	580±6.8	530±8.6
		<sup>208</sup> Tl	14±0.42	16±0.44	7.7±0.26	17±0.46
		<sup>214</sup> Bi	20±0.73	19±0.84	12±0.53	21±0.86
		<sup>228</sup> Ac	29±1.3	32±1.5	22±0.96	30±1.4

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-11 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		福井第二海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 17 日	平成 30 年 5 月 17 日	平成 30 年 5 月 17 日	平成 30 年 5 月 17 日	
採取位置	N	35° 45.1′	35° 50.1′	35° 55.0′	35° 45.0′	
	E	135° 40.0′	135° 34.9′	135° 30.0′	135° 30.0′	
水深 (m)		124	197	210	125	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	灰オリーブ	オリーブ黒	
採取時泥質		中細砂混じり泥	泥	泥	中細砂混じり泥	
分析供試量 (g-乾燥土)		114.07	88.22	91.86	101.58	
測定年月日		平成 30 年 7 月 23 日	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 26 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	1.3±0.22	3.3±0.29	2.0±0.27	2.2±0.25
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	16±5.2	21±4.9	ND	17±4.6
		<sup>40</sup> K	580±8.4	540±9.0	520±8.7	500±8.1
		<sup>208</sup> Tl	8.9±0.32	14±0.42	13±0.40	10±0.35
		<sup>214</sup> Bi	13±0.82	16±0.77	18±0.78	14±0.68
		<sup>228</sup> Ac	23±1.2	24±1.5	26±1.4	23±1.3

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-12 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		島根海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 16 日	平成 30 年 5 月 16 日	平成 30 年 5 月 16 日	平成 30 年 5 月 16 日	
採取位置	N	35° 47.0'	35° 41.1'	35° 48.0'	35° 40.0'	
	E	133° 12.0'	133° 4.0'	132° 56.0'	132° 52.0'	
水深 (m)		71	76	101	99	
採取時泥色		灰オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ	
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	
分析供試量 (g-乾燥土)		131.42	131.64	120.72	117.42	
測定年月日		平成 30 年 9 月 10 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 13 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	ND	ND	0.78±0.22	0.86±0.24
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	640±9.6	650±9.7	600±9.7	570±9.7
		<sup>208</sup> Tl	3.9±0.26	5.6±0.29	6.0±0.31	6.3±0.33
		<sup>214</sup> Bi	7.0±0.61	10±0.67	12±0.70	13±0.73
		<sup>228</sup> Ac	11±1.1	16±1.2	15±1.2	19±1.2

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-13 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		愛媛海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 18 日	平成 30 年 5 月 18 日	平成 30 年 5 月 18 日	平成 30 年 5 月 18 日	
採取位置	N	33° 38.9′	33° 38.0′	33° 35.9′	33° 33.0′	
	E	132° 22.1′	132° 16.9′	132° 14.0′	132° 9.9′	
水深 (m)		51	61	67	67	
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	暗オリーブ灰	オリーブ黒	
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	
分析供試量 (g-乾燥土)		121.73	111.38	106.43	124.32	
測定年月日		平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	1.1±0.22	1.1±0.23	ND	0.69±0.23
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	720±10	670±10	600±10	630±9.6
		<sup>208</sup> Tl	7.0±0.30	7.7±0.33	9.0±0.35	7.8±0.31
		<sup>214</sup> Bi	11±0.65	14±0.71	14±0.74	13±0.89
		<sup>228</sup> Ac	18±1.2	19±1.3	24±1.4	24±1.2

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-14 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		佐賀海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 5 月 15 日	平成 30 年 5 月 15 日	
採取位置	N	33° 35.0′	33° 37.0′	33° 36.9′	33° 33.9′	
	E	129° 58.9′	129° 53.0′	129° 45.4′	129° 44.0′	
水深 (m)		38	53	58	45	
採取時泥色		灰オリーブ	暗オリーブ	灰オリーブ	灰オリーブ	
採取時泥質		泥混じり中細砂	中細砂混じり粗砂	粗砂混じり中細砂	泥混じり中細砂	
分析供試量 (g-乾燥土)		110.93	130.75	113.49	94.84	
測定年月日		平成 30 年 9 月 10 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 13 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	ND	ND	0.83±0.19	0.67±0.22
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	460±7.7	590±8.0	450±7.5	340±7.1
		<sup>208</sup> Tl	5.5±0.28	4.1±0.24	3.5±0.23	3.5±0.27
		<sup>214</sup> Bi	8.9±0.53	6.2±0.44	4.8±0.56	6.3±0.76
		<sup>228</sup> Ac	16±1.1	11±0.99	7.9±1.0	9.1±1.2

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-1-15 平成 30 年度 発電所海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		鹿児島海域				
測点		1	2	3	4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 16 日	平成 30 年 5 月 16 日	平成 30 年 5 月 16 日	平成 30 年 5 月 16 日	
採取位置	N	31° 56.0′	31° 45.0′	31° 40.9′	31° 35.0′	
	E	130° 2.0′	130° 0.9′	130° 4.0′	130° 9.1′	
水深 (m)		75	82	93	76	
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ黒	灰オリーブ	オリーブ黒	
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	
分析供試量 (g-乾燥土)		122.85	110.98	90.81	92.04	
測定年月日		平成 30 年 9 月 10 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 13 日	
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		<sup>137</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
		その他の γ核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	自然放射性核種	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
		<sup>40</sup> K	380±7.9	400±8.5	540±11	570±11
		<sup>208</sup> Tl	4.6±0.29	6.4±0.33	10±0.44	11±0.44
		<sup>214</sup> Bi	8.8±0.63	11±0.72	18±0.91	18±1.2
		<sup>228</sup> Ac	15±1.1	20±1.3	29±1.7	30±1.6

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

(このページは空白ページです)



資料 2-2-1 平成 30 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		1	2	3	4		
採取年月日		平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 16 日	平成 30 年 6 月 16 日	平成 30 年 6 月 10 日		
採取位置	N	40° 30.1′	40° 30.0′	40° 30.0′	40° 44.8′		
	E	141° 44.7′	141° 55.3′	142° 5.0′	141° 30.2′		
水深 (m)		69	107	280	50		
採取時泥色		暗オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		泥混じり中細砂	中細砂	泥混じり中細砂	中細砂		
分析 供試量 (g-乾 燥土)	<sup>90</sup> Sr	150.4	150.0	150.0	150.1		
	γ 核種	78.36	132.17	122.08	136.90		
	<sup>239+240</sup> Pu	50.12	50.04	50.01	50.08		
測定 年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 10 月 10 日	平成 30 年 9 月 25 日	平成 30 年 9 月 25 日	平成 30 年 8 月 28 日		
	γ 核種	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 7 月 11 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 8 月 2 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	1.2±0.27	ND	ND	0.51±0.15
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	0.88±0.044	0.51±0.029	0.48±0.029	0.43±0.026
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	21±5.1	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	270±8.2	340±6.9	350±7.8	240±5.0
			<sup>208</sup> Tl	6.3±0.39	3.8±0.26	4.2±0.29	2.8±0.18
			<sup>214</sup> Bi	5.2±0.69	7.7±0.70	8.3±0.66	4.8±0.45
			<sup>228</sup> Ac	8.3±1.2	14±0.96	12±1.1	7.1±0.70

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu、<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-2 平成 30 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		5	6	7	8		
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日	平成 30 年 6 月 17 日	平成 30 年 6 月 10 日	平成 30 年 6 月 15 日		
採取位置	N	40° 45. 0'	40° 45. 0'	40° 54. 0'	40° 54. 1'		
	E	141° 45. 2'	142° 0. 1'	141° 30. 0'	141° 44. 8'		
水深 (m)		109	310	169	305		
採取時泥色		暗オリーブ灰	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂		
分析 供試量 (g-乾 燥土)	<sup>90</sup> Sr	150. 2	150. 0	150. 1	150. 0		
	γ 核種	128. 36	123. 38	108. 19	113. 56		
	<sup>239+240</sup> Pu	50. 13	50. 08	50. 18	50. 11		
測定 年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 25 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 9 月 25 日		
	γ 核種	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 9 月 4 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 9 月 11 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	0. 097±0. 024
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	0. 56±0. 16	0. 68±0. 19	0. 70±0. 18	0. 84±0. 25
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	0. 54±0. 030	0. 42±0. 025	0. 57±0. 030	0. 63±0. 034
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	190±4. 6	280±6. 6	300±6. 2	340±8. 0
			<sup>208</sup> Tl	2. 8±0. 20	3. 1±0. 22	4. 5±0. 24	4. 2±0. 31
			<sup>214</sup> Bi	4. 0±0. 44	11±0. 58	6. 2±0. 56	10±0. 72
			<sup>228</sup> Ac	6. 6±0. 69	8. 8±0. 88	11±0. 84	12±1. 1

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu、<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-3 平成 30 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		9	10	11	12		
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日	平成 30 年 6 月 17 日	平成 30 年 6 月 10 日	平成 30 年 6 月 15 日		
採取位置	N	40° 54.0′	40° 53.9′	41° 0.1′	41° 2.1′		
	E	141° 59.9′	142° 9.9′	141° 30.2′	141° 45.1′		
水深 (m)		630	947	320	518		
採取時泥色		暗オリーブ	暗オリーブ	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		泥	泥	泥混じり中細砂	泥		
分析 供試量 (g-乾 燥土)	<sup>90</sup> Sr	150.2	150.0	150.0	150.0		
	γ 核種	82.97	67.84	121.62	79.22		
	<sup>239+240</sup> Pu	50.01	50.03	50.05	50.03		
測定 年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 25 日	平成 30 年 9 月 25 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 9 月 25 日		
	γ 核種	平成 30 年 9 月 4 日	平成 30 年 9 月 4 日	平成 30 年 7 月 18 日	平成 30 年 9 月 5 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 9 月 11 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	0.21±0.031	0.26±0.034	ND	0.20±0.032
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	2.4±0.28	4.3±0.40	0.66±0.16	3.2±0.40
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	2.4±0.10	4.1±0.16	0.50±0.028	2.9±0.12
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	470±8.7	440±11	310±6.0	460±11
			<sup>208</sup> Tl	8.1±0.35	7.9±0.42	4.4±0.23	9.9±0.50
			<sup>214</sup> Bi	19±0.82	29±1.1	7.2±0.53	18±1.1
			<sup>228</sup> Ac	18±1.2	19±1.6	8.0±0.81	17±1.6

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu、<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-4 平成 30 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		13	14	15	16		
採取年月日		平成 30 年 6 月 15 日	平成 30 年 6 月 9 日	平成 30 年 6 月 15 日	平成 30 年 6 月 3 日		
採取位置	N	41° 2.1'	41° 16.1'	41° 15.9'	41° 26.1'		
	E	142° 0.0'	141° 34.9'	142° 0.2'	141° 39.9'		
水深 (m)		930	590	1021	734		
採取時泥色		灰オリーブ	オリーブ灰	暗オリーブ	オリーブ灰		
採取時泥質		泥	泥	泥	泥		
分析 供試量 (g-乾燥土)	<sup>90</sup> Sr	150.3	150.1	150.1	150.1		
	γ 核種	66.31	97.59	70.37	76.18		
	<sup>239+240</sup> Pu	50.08	50.04	50.06	50.02		
測定 年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 28 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 9 月 28 日	平成 30 年 8 月 28 日		
	γ 核種	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 7 月 19 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 8 月 2 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	0.42±0.042	0.12±0.027	0.17±0.030	0.11±0.027
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	4.3±0.36	2.4±0.24	1.8±0.34	3.6±0.31
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
		α	<sup>239+240</sup> Pu	5.4±0.25	2.0±0.081	2.2±0.099	3.2±0.13
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND
			<sup>40</sup> K	450±9.5	450±7.9	450±11	450±8.9
			<sup>208</sup> Tl	6.7±0.38	7.3±0.32	6.2±0.39	12±0.44
			<sup>214</sup> Bi	27±1.0	13±0.68	28±1.1	19±1.1
			<sup>228</sup> Ac	18±1.4	15±1.1	18±1.6	18±1.3

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu、<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-5 平成 30 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域					
測点		17	18	19	20		
採取年月日		平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 20 日		
採取位置	N	40° 10.0′	40° 10.0′	39° 50.0′	39° 50.1′		
	E	142° 4.9′	142° 14.8′	142° 10.0′	142° 20.0′		
水深 (m)		120	372	153	512		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂	泥混じり中細砂		
分析 供試量 (g-乾燥土)	<sup>90</sup> Sr	150.0	150.0	150.0	150.1		
	γ 核種	119.97	109.37	121.79	110.29		
	<sup>239+240</sup> Pu	50.08	50.00	50.01	50.03		
測定 年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 29 日	平成 30 年 9 月 28 日	平成 30 年 9 月 28 日	平成 30 年 9 月 28 日		
	γ 核種	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 10 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	1.0±0.24	ND	0.64±0.19	ND
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	0.52±0.030	0.49±0.029	0.42±0.027	0.54±0.031	
自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND	ND	ND	
		<sup>40</sup> K	350±7.8	380±6.9	430±8.1	440±9.1	
		<sup>208</sup> Tl	4.7±0.31	4.4±0.25	5.0±0.27	5.6±0.33	
		<sup>214</sup> Bi	7.8±0.65	9.5±0.50	8.2±0.78	11±0.93	
		<sup>228</sup> Ac	11±1.0	12±0.93	13±1.0	10±1.2	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu、<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 2-2-6 平成 30 年度 核燃海域 海底土試料の放射性核種濃度

(単位 : Bq/kg-乾燥土)

調査海域		核燃海域			
測点		21	22		
採取年月日		平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 20 日		
採取位置	N	39° 30.0′	39° 30.1′		
	E	142° 7.8′	142° 14.9′		
水深 (m)		159	358		
採取時泥色		オリーブ黒	オリーブ黒		
採取時泥質		泥混じり中細砂	泥混じり中細砂		
分析 供試量 (g-乾 燥土)	<sup>90</sup> Sr	150.1	150.1		
	γ 核種	126.22	111.56		
	<sup>239+240</sup> Pu	50.06	50.01		
測定 年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 28 日	平成 30 年 9 月 28 日		
	γ 核種	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 12 日		
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 11 日		
放射性核種濃度 *1	人工放射性核種	β	<sup>90</sup> Sr	ND	ND
		γ	<sup>134</sup> Cs	ND	ND
			<sup>137</sup> Cs	ND	1.2±0.25
			その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>110m</sup> Ag、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>140</sup> Ba 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。	
		α	<sup>239+240</sup> Pu	0.47±0.028	0.56±0.032
	自然放射性核種	γ	<sup>7</sup> Be	ND	ND
			<sup>40</sup> K	430±8.3	450±9.1
			<sup>208</sup> Tl	7.5±0.35	4.3±0.32
			<sup>214</sup> Bi	15±0.72	12±0.74
			<sup>228</sup> Ac	20±1.3	15±1.2

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu、<sup>208</sup>Tl、<sup>214</sup>Bi 及び <sup>228</sup>Ac は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-1 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		北海道海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 5 日		平成 30 年 6 月 4 日		平成 30 年 6 月 5 日		平成 30 年 6 月 5 日	
採取位置	N	43° 10.0'		43° 5.0'		43° 2.0'		42° 59.0'	
	E	140° 16.0'		140° 16.0'		140° 18.0'		140° 13.0'	
水深 (m)		333		409		488		378	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	313	1	389	1	470	1	345
水温 (°C)		14.7	1.8	14.7	1.1	14.0	0.9	14.8	1.3
塩分 (psu)		33.38	34.05	34.12	34.05	33.97	34.06	34.23	34.05
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 26 日	平成 30 年 7 月 30 日	平成 30 年 7 月 31 日	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 8 月 6 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.86 ±0.10	1.0 ±0.11	0.93 ±0.11	0.77 ±0.10	0.74 ±0.098	0.76 ±0.11	0.71 ±0.11	0.91 ±0.12
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.5 ±0.16	1.5 ±0.17	1.7 ±0.18	1.3 ±0.16	1.8 ±0.18	1.5 ±0.17	1.8 ±0.18	1.5 ±0.17

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-2 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		青森海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 9 日		平成 30 年 6 月 6 日		平成 30 年 6 月 9 日		平成 30 年 6 月 9 日	
採取位置	N	41° 13.2'		41° 13.1'		41° 7.7'		41° 8.1'	
	E	141° 35.1'		141° 40.0'		141° 30.3'		141° 39.9'	
水深 (m)		585		663		483		601	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	562	1	639	1	460	1	581
水温 (°C)		12.8	3.8	14.4	3.7	12.6	3.8	12.3	3.8
塩分 (psu)		33.01	34.07	33.38	34.15	33.77	33.91	32.80	34.09
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 23 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 30 年 8 月 24 日	平成 30 年 8 月 24 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 7 月 26 日	平成 30 年 7 月 30 日	平成 30 年 7 月 31 日	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 7 日	平成 30 年 8 月 8 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.59 ±0.087	0.39 ±0.077	0.84 ±0.10	0.40 ±0.078	0.61 ±0.090	0.26 ±0.071	0.72 ±0.097	0.41 ±0.081
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.3 ±0.19	0.58 ±0.16	1.7 ±0.19	0.51 ±0.17	2.0 ±0.21	0.75 ±0.16	1.3 ±0.18	0.70 ±0.17

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。



資料 3-1-3 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		宮城海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 16 日		平成 30 年 6 月 16 日		平成 30 年 6 月 17 日		平成 30 年 6 月 17 日	
採取位置	N	38° 29.9'		38° 24.9'		38° 19.9'		38° 15.0'	
	E	141° 40.0'		141° 45.0'		141° 40.1'		141° 44.9'	
水深 (m)		140		161		142		155	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	130	1	150	1	129	1	143
水温 (°C)		15.8	10.5	17.0	9.1	16.3	10.6	16.8	9.2
塩分 (psu)		34.02	34.05	34.18	33.93	34.09	34.00	34.16	33.94
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 7 日	平成 30 年 9 月 7 日	平成 30 年 9 月 7 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 8 月 21 日	平成 30 年 8 月 22 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 30 年 8 月 27 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 8 月 30 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.89 ±0.11	0.68 ±0.10	1.0 ±0.12	0.70 ±0.11	0.78 ±0.11	0.63 ±0.11	0.83 ±0.12	0.61 ±0.11
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	2.3 ±0.19	2.3 ±0.19	2.5 ±0.20	1.9 ±0.18	1.9 ±0.19	1.8 ±0.18	2.2 ±0.19	1.9 ±0.18

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-4 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		福島第一海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日		平成 30 年 6 月 18 日		平成 30 年 6 月 18 日		平成 30 年 6 月 18 日	
採取位置	N	37° 40.0'		37° 34.9'		37° 30.2'		37° 23.2'	
	E	141° 20.0'		141° 24.8'		141° 20.0'		141° 19.9'	
水深 (m)		101		132		119		129	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	91	1	120	1	110	1	121
水温 (°C)		14.8	10.3	15.5	9.7	17.4	9.7	16.2	9.6
塩分 (psu)		33.57	33.79	33.89	33.79	33.84	33.83	33.62	33.87
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 21 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 8 月 27 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 9 月 4 日	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 9 月 6 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.72 ±0.10	0.65 ±0.096	0.91 ±0.11	0.77 ±0.11	0.82 ±0.11	0.85 ±0.11	0.82 ±0.11	0.81 ±0.11
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	2.0 ±0.17	2.4 ±0.19	1.9 ±0.18	1.8 ±0.17	2.3 ±0.19	1.9 ±0.18	2.3 ±0.19	1.9 ±0.18

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-5 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		福島第二海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 19 日		平成 30 年 6 月 19 日		平成 30 年 6 月 20 日		平成 30 年 6 月 20 日	
採取位置	N	37° 16.1'		37° 12.1'		37° 6.3'		37° 0.0'	
	E	141° 24.9'		141° 20.0'		141° 18.7'		141° 20.1'	
水深 (m)		154		142		148		159	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	140	1	130	1	133	1	145
水温 (°C)		16.0	9.4	16.2	9.3	16.7	9.4	16.3	9.5
塩分 (psu)		33.68	33.92	33.62	33.86	33.80	33.86	33.78	34.01
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 8 月 27 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 9 月 4 日	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 9 月 6 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.81 ±0.11	0.62 ±0.10	0.79 ±0.11	0.73 ±0.11	0.61 ±0.10	0.81 ±0.11	0.79 ±0.11	0.69 ±0.10
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	2.1 ±0.17	1.9 ±0.17	2.0 ±0.17	2.5 ±0.18	2.3 ±0.17	2.4 ±0.18	2.3 ±0.18	2.0 ±0.18

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-6 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		茨城海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 6 月 21 日		平成 30 年 6 月 21 日		平成 30 年 6 月 22 日		平成 30 年 6 月 22 日	
採取位置	N	36° 35.9'		36° 25.0'		36° 14.0'		36° 5.1'	
	E	140° 51.8'		140° 51.2'		140° 47.8'		140° 52.1'	
水深 (m)		97		120		90		126	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	87	1	110	1	80	1	116
水温 (°C)		17.5	10.4	17.6	9.9	18.1	10.4	17.7	10.2
塩分 (psu)		33.83	33.88	33.62	33.88	33.54	33.91	33.63	33.96
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 14 日	平成 30 年 9 月 14 日	平成 30 年 9 月 14 日	平成 30 年 9 月 14 日	平成 30 年 9 月 14 日	平成 30 年 9 月 14 日	平成 30 年 9 月 14 日	平成 30 年 9 月 14 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 8 月 30 日	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 9 月 4 日	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 10 日	平成 30 年 9 月 11 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.83 ±0.11	0.89 ±0.12	0.68 ±0.11	0.83 ±0.12	0.88 ±0.12	0.92 ±0.12	0.90 ±0.11	1.1 ±0.14
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	2.6 ±0.23	2.4 ±0.21	2.7 ±0.22	2.2 ±0.21	2.8 ±0.22	2.2 ±0.20	2.8 ±0.22	2.0 ±0.19

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-7 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L)

調査海域		静岡海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 21 日		平成 30 年 5 月 21 日		平成 30 年 5 月 21 日		平成 30 年 5 月 21 日	
採取位置	N	34° 34.0′		34° 31.0′		34° 29.9′		34° 30.9′	
	E	138° 18.0′		138° 15.0′		138° 5.0′		137° 59.2′	
水深 (m)		58		74		351		587	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	49	1	66	1	327	1	569
水温 (°C)		19.4	17.8	19.5	17.8	22.3	11.2	22.2	7.1
塩分 (psu)		33.17	33.87	33.42	34.30	34.33	34.25	34.16	34.19
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 10 日	平成 30 年 8 月 24 日	平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 7 月 18 日	平成 30 年 7 月 18 日	平成 30 年 7 月 24 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 7 月 30 日	平成 30 年 7 月 31 日	平成 30 年 6 月 25 日	平成 30 年 6 月 26 日	平成 30 年 6 月 27 日	平成 30 年 6 月 28 日	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 7 月 3 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.84 ±0.11	0.81 ±0.11	0.90 ±0.11	0.97 ±0.12	0.86 ±0.11	0.80 ±0.11	0.69 ±0.11	0.60 ±0.10
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.5 ±0.19	1.8 ±0.19	2.2 ±0.20	2.0 ±0.20	1.4 ±0.19	1.9 ±0.20	1.9 ±0.20	1.4 ±0.18

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-8 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		新潟海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 10 日		平成 30 年 5 月 10 日		平成 30 年 5 月 9 日		平成 30 年 5 月 9 日	
採取位置	N	37° 56.2'		37° 50.1'		37° 44.0'		37° 37.0'	
	E	138° 36.9'		138° 35.1'		138° 27.1'		138° 23.0'	
水深 (m)		363		481		513		245	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	340	1	460	1	490	1	230
水温 (°C)		13.4	1.3	13.2	0.9	13.1	0.9	13.6	7.4
塩分 (psu)		33.98	34.05	33.92	34.06	34.09	34.06	33.91	34.15
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 9 月 7 日	平成 30 年 9 月 21 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 14 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 6 月 25 日	平成 30 年 6 月 26 日	平成 30 年 6 月 27 日	平成 30 年 6 月 28 日	平成 30 年 8 月 27 日	平成 30 年 8 月 28 日	平成 30 年 8 月 29 日	平成 30 年 8 月 30 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.74 ±0.11	0.72 ±0.11	0.84 ±0.11	0.63 ±0.099	0.68 ±0.11	0.83 ±0.11	0.65 ±0.11	1.0 ±0.12
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.6 ±0.19	1.2 ±0.18	2.0 ±0.20	1.2 ±0.18	2.3 ±0.20	1.3 ±0.18	2.0 ±0.19	1.9 ±0.21

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-9 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		石川海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 14 日		平成 30 年 5 月 14 日		平成 30 年 5 月 14 日		平成 30 年 5 月 14 日	
採取位置	N	37° 17.0'		37° 8.1'		37° 0.0'		36° 52.1'	
	E	136° 27.0'		136° 26.0'		136° 28.0'		136° 28.0'	
水深 (m)		166		185		166		115	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	155	1	175	1	156	1	105
水温 (°C)		15.2	10.1	14.9	10.1	15.4	12.2	16.1	14.0
塩分 (psu)		34.45	34.34	34.40	34.36	34.40	34.51	34.28	34.53
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 18 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 9 月 10 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.90 ±0.11	1.0 ±0.12	0.68 ±0.10	0.81 ±0.11	0.75 ±0.11	0.84 ±0.11	0.64 ±0.10	0.79 ±0.12
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.7 ±0.21	1.8 ±0.20	2.0 ±0.20	2.1 ±0.19	1.7 ±0.20	1.6 ±0.20	1.9 ±0.19	1.8 ±0.20

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-10 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		福井第一海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 15 日		平成 30 年 5 月 15 日		平成 30 年 5 月 15 日		平成 30 年 5 月 15 日	
採取位置	N	36° 4. 8'		35° 57. 1'		35° 50. 0'		35° 58. 1'	
	E	135° 50. 2'		135° 50. 1'		135° 50. 0'		135° 42. 0'	
水深 (m)		257		252		118		264	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	248	1	244	1	108	1	254
水温 (°C)		16. 5	0. 8	16. 8	0. 5	17. 4	14. 9	16. 1	0. 5
塩分 (psu)		34. 11	34. 06	34. 30	34. 07	34. 30	34. 54	34. 38	34. 07
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 7 月 11 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 7 月 18 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 7 月 23 日	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 25 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0. 75 ±0. 11	0. 66 ±0. 092	0. 95 ±0. 12	0. 61 ±0. 092	0. 76 ±0. 10	0. 94 ±0. 12	0. 86 ±0. 11	0. 71 ±0. 10
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	2. 1 ±0. 23	1. 3 ±0. 21	1. 6 ±0. 22	0. 86 ±0. 21	1. 6 ±0. 22	1. 9 ±0. 22	2. 0 ±0. 22	0. 88 ±0. 20

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。



資料 3-1-11 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		福井第二海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 17 日		平成 30 年 5 月 17 日		平成 30 年 5 月 17 日		平成 30 年 5 月 17 日	
採取位置	N	35° 45.0′		35° 50.0′		35° 55.1′		35° 45.0′	
	E	135° 39.9′		135° 34.9′		135° 29.9′		135° 29.9′	
水深 (m)		121		196		211		125	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	111	1	186	1	201	1	115
水温 (°C)		17.5	15.6	16.9	3.1	17.0	3.0	17.8	15.6
塩分 (psu)		34.30	34.53	34.29	34.08	34.39	34.08	34.25	34.54
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 3 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 7 月 11 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 17 日	平成 30 年 7 月 18 日	平成 30 年 7 月 19 日	平成 30 年 7 月 23 日	平成 30 年 7 月 24 日	平成 30 年 7 月 25 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.92 ±0.11	0.98 ±0.12	1.0 ±0.12	1.1 ±0.13	1.1 ±0.13	0.79 ±0.12	0.49 ±0.096	0.60 ±0.10
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.8 ±0.20	1.9 ±0.20	1.7 ±0.20	1.6 ±0.20	1.4 ±0.19	1.7 ±0.18	1.8 ±0.21	2.1 ±0.21

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-12 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		島根海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 16 日		平成 30 年 5 月 16 日		平成 30 年 5 月 16 日		平成 30 年 5 月 16 日	
採取位置	N	35° 46.8'		35° 41.1'		35° 47.9'		35° 40.1'	
	E	133° 12.0'		133° 3.9'		132° 55.9'		132° 52.0'	
水深 (m)		70		76		101		100	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	60	1	66	1	91	1	90
水温 (°C)		17.0	16.4	17.8	16.0	17.5	16.6	17.6	16.4
塩分 (psu)		34.52	34.62	34.42	34.61	34.34	34.63	34.35	34.63
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 3 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 10 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 6 月 25 日	平成 30 年 6 月 26 日	平成 30 年 6 月 27 日	平成 30 年 6 月 28 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.82 ±0.11	0.82 ±0.11	0.92 ±0.16	0.85 ±0.091	0.65 ±0.087	0.70 ±0.090	0.67 ±0.089	0.74 ±0.095
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.9 ±0.21	1.8 ±0.20	2.1 ±0.21	2.0 ±0.21	1.8 ±0.20	1.8 ±0.20	1.7 ±0.19	2.3 ±0.20

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-13 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		愛媛海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 18 日		平成 30 年 5 月 18 日		平成 30 年 5 月 18 日		平成 30 年 5 月 18 日	
採取位置	N	33° 39.0′		33° 38.0′		33° 35.9′		33° 33.0′	
	E	132° 21.9′		132° 16.9′		132° 13.8′		132° 9.8′	
水深 (m)		52		61		66		67	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	44	1	52	1	58	1	58
水温 (°C)		17.4	15.0	17.1	13.7	16.6	14.3	16.5	14.6
塩分 (psu)		33.06	33.72	33.24	33.53	33.03	33.34	33.24	33.11
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 6 月 28 日	平成 30 年 6 月 28 日	平成 30 年 6 月 28 日	平成 30 年 6 月 28 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 21 日	平成 30 年 6 月 11 日	平成 30 年 6 月 12 日	平成 30 年 6 月 13 日	平成 30 年 6 月 14 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.99 ±0.10	1.0 ±0.10	0.76 ±0.093	0.89 ±0.099	0.74 ±0.10	0.75 ±0.11	0.85 ±0.11	0.96 ±0.12
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.5 ±0.20	2.2 ±0.20	2.1 ±0.21	1.5 ±0.20	1.9 ±0.21	1.8 ±0.20	1.9 ±0.19	2.0 ±0.21

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-14 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		佐賀海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 15 日		平成 30 年 5 月 15 日		平成 30 年 5 月 15 日		平成 30 年 5 月 15 日	
採取位置	N	33° 35.1'		33° 36.9'		33° 36.9'		33° 34.0'	
	E	129° 59.1'		129° 53.0'		129° 45.5'		129° 44.1'	
水深 (m)		38		53		58		44	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	31	1	45	1	49	1	36
水温 (°C)		18.0	17.6	18.0	17.8	18.4	17.4	18.0	17.5
塩分 (psu)		34.46	34.45	34.44	34.14	34.47	34.22	34.48	34.23
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 6 月 28 日	平成 30 年 6 月 29 日	平成 30 年 6 月 29 日	平成 30 年 6 月 29 日	平成 30 年 6 月 29 日	平成 30 年 6 月 29 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 12 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 6 月 6 日	平成 30 年 6 月 7 日	平成 30 年 6 月 11 日	平成 30 年 6 月 12 日	平成 30 年 6 月 13 日	平成 30 年 6 月 14 日	平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 19 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.81 ±0.11	0.57 ±0.096	0.96 ±0.12	0.90 ±0.12	0.93 ±0.12	0.92 ±0.11	0.92 ±0.11	1.1 ±0.12
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	2.2 ±0.20	2.2 ±0.20	1.7 ±0.20	2.1 ±0.20	1.9 ±0.20	1.9 ±0.21	1.6 ±0.20	1.9 ±0.20

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-1-15 平成 30 年度 発電所海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L)

調査海域		鹿児島海域							
測点		1		2		3		4	
採取年月日		平成 30 年 5 月 16 日		平成 30 年 5 月 16 日		平成 30 年 5 月 16 日		平成 30 年 5 月 16 日	
採取位置	N	31° 56.0′		31° 44.9′		31° 41.0′		31° 35.0′	
	E	130° 1.9′		130° 1.0′		130° 4.0′		130° 9.1′	
水深 (m)		76		83		92		76	
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	表層	下層	表層	下層
		1	68	1	74	1	83	1	66
水温 (°C)		22.4	18.8	23.1	18.3	23.2	18.6	23.7	19.5
塩分 (psu)		34.41	34.48	34.42	34.48	34.39	34.11	34.42	34.51
測定年月日	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 12 日	平成 30 年 7 月 13 日	平成 30 年 7 月 13 日	平成 30 年 7 月 13 日
	<sup>134</sup> Cs	平成 30 年 6 月 11 日	平成 30 年 6 月 12 日	平成 30 年 6 月 13 日	平成 30 年 6 月 14 日	平成 30 年 6 月 18 日	平成 30 年 6 月 19 日	平成 30 年 6 月 20 日	平成 30 年 6 月 21 日
	<sup>137</sup> Cs								
放射性核種濃度 *1	<sup>90</sup> Sr	0.95 ±0.11	1.1 ±0.12	0.85 ±0.11	0.81 ±0.11	0.67 ±0.10	1.1 ±0.13	0.76 ±0.11	0.59 ±0.10
	<sup>134</sup> Cs	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
	<sup>137</sup> Cs	1.5 ±0.19	1.7 ±0.20	1.5 ±0.19	2.0 ±0.20	1.3 ±0.18	2.1 ±0.20	1.4 ±0.19	1.7 ±0.20

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

(このページは空白ページです)

資料 3-2-1 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		1		1		
採取年月日		平成 30 年 6 月 18 日		平成 30 年 10 月 19 日		
採取位置	N	40° 30.1'		40° 30.0'		
	E	141° 44.8'		141° 45.0'		
水深 (m)		69		72		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	59	1	62	
水温 (°C)		11.9	11.2	19.0	19.3	
塩分 (psu)		33.07	34.06	33.67	33.78	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 11 月 28 日	平成 30 年 11 月 28 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 12 月 25 日	平成 30 年 12 月 25 日	
	γ 核種	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 7 日	平成 30 年 11 月 26 日	平成 30 年 11 月 27 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.072±0.017	0.074±0.017	0.053±0.015	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.87±0.11	0.84±0.11	0.61±0.095	0.82±0.11
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.6±0.20	1.6±0.22	1.8±0.22	1.6±0.20
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0029±0.00084	ND	0.0038±0.0011	ND	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-2 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		2		2		
採取年月日		平成 30 年 6 月 16 日		平成 30 年 10 月 19 日		
採取位置	N	40° 30.0′		40° 30.0′		
	E	141° 55.0′		141° 55.1′		
水深 (m)		106		111		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	99	1	101	
水温 (°C)		13.1	10.5	17.8	13.1	
塩分 (psu)		33.72	34.03	33.55	33.77	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 11 月 28 日	平成 30 年 11 月 28 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 9 月 3 日	平成 30 年 12 月 25 日	平成 30 年 12 月 25 日	
	γ 核種	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 7 日	平成 30 年 11 月 26 日	平成 30 年 11 月 27 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.060±0.017	ND	0.047±0.015	0.083±0.015
		<sup>90</sup> Sr	1.0±0.12	0.81±0.11	0.84±0.11	0.65±0.097
	γ	<sup>137</sup> Cs	2.0±0.23	2.1±0.24	1.5±0.22	1.5±0.21
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0035±0.00096	0.0036±0.00094	0.0032±0.00098	0.0030±0.00095	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。



資料 3-2-3 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		3		3		
採取年月日		平成 30 年 6 月 16 日		平成 30 年 10 月 19 日		
採取位置	N	40° 30.2′		40° 29.9′		
	E	142° 4.8′		142° 4.9′		
水深 (m)		281		288		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	258	1	276	
水温 (°C)		13.2	4.8	17.4	3.4	
塩分 (psu)		33.62	33.67	33.27	33.58	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 11 月 28 日	平成 30 年 11 月 28 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 12 月 25 日	平成 30 年 12 月 28 日	
	γ 核種	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 11 月 28 日	平成 30 年 11 月 29 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	ND	0.053±0.017	0.079±0.015	0.053±0.015
		<sup>90</sup> Sr	0.74±0.10	0.60±0.095	0.50±0.089	0.71±0.11
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.7±0.25	1.8±0.20	1.6±0.23	0.96±0.20
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0035±0.00088	0.0070±0.0013	0.0029±0.00094	0.0089±0.0016

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-4 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		4		4		
採取年月日		平成 30 年 6 月 10 日		平成 30 年 10 月 28 日		
採取位置	N	40° 44.7'		40° 44.9'		
	E	141° 30.1'		141° 30.0'		
水深 (m)		49		50		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	40	1	40	
水温 (°C)		15.1	11.6	18.2	18.0	
塩分 (psu)		32.86	33.79	33.59	33.67	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 11 月 28 日	平成 30 年 11 月 28 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 12 月 28 日	平成 30 年 12 月 28 日	
	γ 核種	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 31 年 1 月 21 日	平成 31 年 1 月 22 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 12 月 20 日	平成 30 年 12 月 20 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.090±0.021	ND	0.057±0.015	0.066±0.015
		<sup>90</sup> Sr	0.77±0.097	0.87±0.10	0.80±0.11	0.71±0.11
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.9±0.20	1.7±0.22	2.1±0.24	1.8±0.26
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	ND	ND	0.0089±0.0018	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-5 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		5		5		
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日		平成 30 年 10 月 21 日		
採取位置	N	40° 45.0'		40° 45.0'		
	E	141° 45.0'		141° 45.0'		
水深 (m)		109		113		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	102	1	103	
水温 (°C)		13.4	9.0	18.2	10.9	
塩分 (psu)		33.78	33.93	33.64	33.95	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 12 月 3 日	平成 30 年 12 月 3 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 9 月 5 日	平成 30 年 12 月 28 日	平成 31 年 1 月 8 日	
	γ 核種	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 8 月 21 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 31 年 1 月 8 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.079±0.019	0.065±0.018	0.11±0.017	0.053±0.016
		<sup>90</sup> Sr	0.91±0.12	0.83±0.11	0.67±0.11	0.87±0.11
	γ	<sup>137</sup> Cs	2.1±0.20	1.8±0.19	1.8±0.23	1.9±0.21
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.0033±0.00094	ND	0.0030±0.00097	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-6 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		6		6		
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日		平成 30 年 10 月 21 日		
採取位置	N	40° 45.1′		40° 45.0′		
	E	141° 59.9′		142° 0.0′		
水深 (m)		301		315		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	291	1	287	
水温 (°C)		12.8	4.4	19.0	4.9	
塩分 (psu)		33.37	33.58	30.97	33.59	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 12 月 3 日	平成 30 年 12 月 3 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 31 年 1 月 8 日	平成 31 年 1 月 8 日	
	γ 核種	平成 30 年 8 月 22 日	平成 30 年 8 月 23 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 31 年 1 月 10 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 12 月 20 日	平成 30 年 12 月 20 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.078±0.019	0.098±0.020	0.070±0.016	0.067±0.016
		<sup>90</sup> Sr	0.79±0.11	0.74±0.11	0.75±0.10	0.65±0.10
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.2±0.19	1.4±0.26	1.7±0.23	1.9±0.21
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.0082±0.0015	ND	0.0044±0.0011	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-7 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		7		7		
採取年月日		平成 30 年 6 月 10 日		平成 30 年 10 月 25 日		
採取位置	N	40° 54.1′		40° 54.0′		
	E	141° 30.1′		141° 30.0′		
水深 (m)		174		176		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	157	1	161	
水温 (°C)		13.2	9.6	18.2	10.8	
塩分 (psu)		33.71	33.95	33.62	33.98	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 12 月 3 日	平成 30 年 12 月 3 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 8 月 1 日	平成 31 年 1 月 8 日	平成 31 年 1 月 15 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 10 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 31 年 1 月 21 日	平成 31 年 1 月 22 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 12 月 20 日	平成 30 年 12 月 20 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.073±0.020	0.090±0.021	0.076±0.016	0.059±0.016
		<sup>90</sup> Sr	0.93±0.11	0.87±0.11	0.66±0.10	1.1±0.12
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.9±0.20	1.9±0.19	1.6±0.25	1.6±0.23
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0031±0.00089	ND	ND	0.0048±0.0012	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-8 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		8		8		
採取年月日		平成 30 年 6 月 15 日		平成 30 年 10 月 25 日		
採取位置	N	40° 53.9'		40° 53.8'		
	E	141° 45.0'		141° 44.9'		
水深 (m)		296		296		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	278	1	292	
水温 (°C)		12.7	4.4	18.9	6.0	
塩分 (psu)		33.15	33.58	33.73	33.68	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 12 月 3 日	平成 30 年 12 月 3 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 6 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 31 年 1 月 15 日	平成 31 年 1 月 15 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 10 日	平成 30 年 9 月 11 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 31 年 1 月 10 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 12 月 20 日	平成 30 年 12 月 28 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.096±0.019	0.078±0.019	0.088±0.017	0.071±0.016
		<sup>90</sup> Sr	0.65±0.11	0.81±0.12	0.92±0.11	0.90±0.11
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.5±0.19	1.7±0.19	2.0±0.20	1.5±0.20
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.010±0.0016	0.0044±0.0012	0.0069±0.0014	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-9 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		9		9		
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日		平成 30 年 10 月 26 日		
採取位置	N	40° 54.1′		40° 54.0′		
	E	142° 0.2′		142° 0.9′		
水深 (m)		640		652		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	619	1	634	
水温 (°C)		10.9	3.8	19.0	3.8	
塩分 (psu)		32.96	34.15	33.72	34.11	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 8 月 8 日	平成 30 年 12 月 11 日	平成 30 年 12 月 11 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 21 日	平成 30 年 8 月 21 日	平成 31 年 1 月 15 日	平成 31 年 1 月 25 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 31 年 1 月 21 日	平成 31 年 1 月 22 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 12 月 28 日	平成 30 年 12 月 28 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.11±0.019	0.076±0.018	0.066±0.017	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.48±0.080	0.43±0.080	0.74±0.099	0.44±0.091
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.4±0.18	0.58±0.16	1.6±0.19	0.76±0.20
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0080±0.0015	0.022±0.0024	0.0028±0.00086	0.018±0.0022

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-10 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		10		10		
採取年月日		平成 30 年 6 月 17 日		平成 30 年 10 月 21 日		
採取位置	N	40° 54.1′		40° 54.0′		
	E	142° 10.3′		142° 10.0′		
水深 (m)		964		972		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	941	1	950	
水温 (°C)		10.7	3.1	19.4	3.3	
塩分 (psu)		32.78	34.35	33.65	34.30	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 12 月 11 日	平成 30 年 12 月 11 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 21 日	平成 30 年 8 月 21 日	平成 31 年 1 月 11 日	平成 31 年 1 月 25 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 12 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 31 年 1 月 8 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 12 月 20 日	平成 30 年 12 月 20 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.068±0.018	ND	ND	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.65±0.092	ND	0.87±0.11	0.30±0.082
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.3±0.20	ND	1.5±0.20	ND
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.019±0.0022	ND	0.023±0.0026

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。



資料 3-2-11 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		11		11		
採取年月日		平成 30 年 6 月 10 日		平成 30 年 10 月 25 日		
採取位置	N	41° 0.2'		41° 0.2'		
	E	141° 30.0'		141° 30.0'		
水深 (m)		323		332		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	300	1	314	
水温 (°C)		13.1	5.0	18.4	4.7	
塩分 (psu)		33.68	33.63	33.62	33.59	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 12 月 11 日	平成 30 年 12 月 11 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 1 日	平成 30 年 8 月 1 日	平成 31 年 1 月 11 日	平成 31 年 1 月 11 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 31 年 1 月 23 日	平成 31 年 1 月 24 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 12 月 28 日	平成 30 年 12 月 28 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.072±0.020	ND	ND	0.071±0.017
		<sup>90</sup> Sr	0.60±0.095	0.76±0.10	1.1±0.12	0.49±0.093
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.6±0.20	1.6±0.18	2.1±0.21	1.8±0.21
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.0059±0.0012	0.0024±0.00076	0.0088±0.0015

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-12 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		12		12		
採取年月日		平成 30 年 6 月 15 日		平成 30 年 10 月 25 日		
採取位置	N	41° 1.8'		41° 2.1'		
	E	141° 45.2'		141° 44.9'		
水深 (m)		514		532		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	492	1	512	
水温 (°C)		10.7	3.6	19.3	3.8	
塩分 (psu)		32.84	33.85	33.88	33.98	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 12 月 11 日	平成 30 年 12 月 11 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 21 日	平成 30 年 8 月 21 日	平成 31 年 1 月 11 日	平成 31 年 1 月 11 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 18 日	平成 30 年 9 月 19 日	平成 31 年 1 月 23 日	平成 31 年 1 月 24 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 31 年 1 月 7 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.075±0.018	ND	0.10±0.017	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.80±0.10	0.43±0.086	1.2±0.13	0.66±0.10
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.6±0.20	0.64±0.17	2.3±0.20	0.79±0.17
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.020±0.0023	0.0053±0.0012	0.015±0.0019

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-13 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		13		13		
採取年月日		平成 30 年 6 月 15 日		平成 30 年 10 月 26 日		
採取位置	N	41° 1.9'		41° 1.9'		
	E	142° 0.1'		142° 0.0'		
水深 (m)		933		952		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	918	1	928	
水温 (°C)		10.4	3.2	19.0	3.3	
塩分 (psu)		32.99	34.33	33.77	34.30	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 12 月 14 日	平成 30 年 12 月 14 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 21 日	平成 30 年 8 月 21 日	平成 31 年 1 月 11 日	平成 31 年 1 月 11 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	平成 31 年 1 月 21 日	平成 31 年 1 月 22 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 31 年 1 月 7 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	ND	ND	0.11±0.016	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.59±0.097	ND	1.1±0.12	0.40±0.090
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.1±0.19	ND	1.8±0.19	ND
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0031±0.00092	0.020±0.0024	ND	0.025±0.0026

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-14 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		14		14		
採取年月日		平成 30 年 6 月 9 日		平成 30 年 10 月 26 日		
採取位置	N	41° 16.4'		41° 16.0'		
	E	141° 35.4'		141° 35.0'		
水深 (m)		601		611		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	572	1	590	
水温 (°C)		12.9	3.8	18.6	3.7	
塩分 (psu)		33.23	34.05	33.74	34.17	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 12 月 14 日	平成 30 年 12 月 14 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 31 年 1 月 18 日	平成 31 年 1 月 18 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 20 日	平成 30 年 9 月 25 日	平成 31 年 1 月 23 日	平成 31 年 1 月 24 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 2 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 31 年 1 月 7 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.086±0.021	ND	0.12±0.016	0.085±0.016
		<sup>90</sup> Sr	0.72±0.099	0.40±0.079	1.2±0.12	0.40±0.085
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.6±0.20	0.66±0.18	1.8±0.19	ND
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0035±0.00095	0.017±0.0021	ND	0.019±0.0023	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-15 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		15		15		
採取年月日		平成 30 年 6 月 15 日		平成 30 年 10 月 23 日		
採取位置	N	41° 15.9'		41° 16.1'		
	E	142° 0.0'		141° 59.9'		
水深 (m)		1021		1039		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	999	1	1014	
水温 (°C)		11.7	3.1	19.3	2.8	
塩分 (psu)		33.14	34.35	33.69	34.42	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 20 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 12 月 14 日	平成 30 年 12 月 14 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 21 日	平成 30 年 9 月 6 日	平成 31 年 1 月 18 日	平成 31 年 1 月 18 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 25 日	平成 30 年 9 月 26 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 31 年 1 月 10 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 7 月 9 日	平成 30 年 12 月 20 日	平成 30 年 12 月 20 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	ND	ND	0.11±0.016	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.62±0.098	ND	0.92±0.11	ND
	γ	<sup>137</sup> Cs	2.0±0.24	ND	1.9±0.22	ND
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0037±0.00094	0.022±0.0023	0.0034±0.00098	0.020±0.0024	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-16 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		16		16		
採取年月日		平成 30 年 6 月 3 日		平成 30 年 10 月 23 日		
採取位置	N	41° 26.1′		41° 26.0′		
	E	141° 39.9′		141° 40.1′		
水深 (m)		734		759		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	716	1	732	
水温 (°C)		11.3	3.4	18.2	3.4	
塩分 (psu)		33.87	34.25	33.65	34.28	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 12 月 14 日	平成 30 年 12 月 14 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 8 月 2 日	平成 30 年 8 月 2 日	平成 31 年 1 月 18 日	平成 31 年 1 月 18 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 31 年 1 月 8 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 11 日	平成 30 年 7 月 11 日	平成 30 年 12 月 20 日	平成 30 年 12 月 20 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	ND	ND	0.085±0.016	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.76±0.10	0.26±0.070	0.76±0.10	ND
	γ	<sup>137</sup> Cs	2.0±0.22	ND	1.8±0.18	ND
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0034±0.00092	0.018±0.0021	ND	0.024±0.0028

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-17 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位：mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		17		17		
採取年月日		平成 30 年 6 月 18 日		平成 30 年 10 月 18 日		
採取位置	N	40° 10.0′		40° 10.0′		
	E	142° 5.0′		142° 5.0′		
水深 (m)		123		127		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	113	1	118	
水温 (°C)		13.6	11.0	19.0	11.7	
塩分 (psu)		33.84	34.09	33.74	33.90	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 11 月 16 日	平成 30 年 11 月 16 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 4 日	平成 30 年 9 月 4 日	平成 31 年 1 月 18 日	平成 31 年 1 月 18 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 12 月 18 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 7 月 25 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.065±0.013	0.074±0.014	0.11±0.018	0.094±0.017
		<sup>90</sup> Sr	0.78±0.12	0.54±0.10	0.76±0.11	0.80±0.11
	γ	<sup>137</sup> Cs	2.1±0.24	1.9±0.23	1.6±0.24	2.1±0.26
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.0034±0.00090	0.0029±0.00089	0.0046±0.0011

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-18 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		18		18		
採取年月日		平成 30 年 6 月 18 日		平成 30 年 10 月 18 日		
採取位置	N	40° 10.2'		40° 10.0'		
	E	142° 15.0'		142° 15.0'		
水深 (m)		385		395		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	360	1	376	
水温 (°C)		13.3	3.7	18.2	4.4	
塩分 (psu)		33.56	33.72	33.75	33.69	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 11 月 16 日	平成 30 年 11 月 16 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 9 月 4 日	平成 30 年 9 月 4 日	平成 31 年 1 月 18 日	平成 31 年 1 月 18 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 12 月 18 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 7 月 27 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.078±0.014	ND	0.11±0.018	0.094±0.018
		<sup>90</sup> Sr	0.82±0.12	0.49±0.10	0.84±0.11	0.80±0.11
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.7±0.21	1.2±0.20	1.9±0.22	1.4±0.18
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.012±0.0017	ND	0.0094±0.0016

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。



資料 3-2-19 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		19		19		
採取年月日		平成 30 年 6 月 20 日		平成 30 年 10 月 18 日		
採取位置	N	39° 50.0'		39° 49.9'		
	E	142° 9.8'		142° 10.0'		
水深 (m)		153		159		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	148	1	150	
水温 (°C)		13.3	9.1	19.3	14.0	
塩分 (psu)		33.55	33.97	33.76	34.08	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 11 月 16 日	平成 30 年 11 月 16 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 10 月 1 日	平成 30 年 10 月 1 日	平成 31 年 1 月 18 日	平成 31 年 1 月 18 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 12 月 18 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.071±0.014	0.057±0.013	0.056±0.017	0.063±0.017
		<sup>90</sup> Sr	0.84±0.11	0.73±0.10	0.90±0.11	0.63±0.10
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.4±0.23	2.2±0.24	1.9±0.27	1.9±0.25
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
α	<sup>239+240</sup> Pu	0.0026±0.00084	0.0037±0.00096	ND	0.0042±0.0011	

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-20 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		20		20		
採取年月日		平成 30 年 6 月 20 日		平成 30 年 10 月 17 日		
採取位置	N	39° 50.0′		39° 50.0′		
	E	142° 19.9′		142° 20.0′		
水深 (m)		510		529		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	486	1	510	
水温 (°C)		14.3	3.7	19.1	3.8	
塩分 (psu)		33.82	33.95	33.68	34.05	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 9 月 13 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 11 月 16 日	平成 30 年 11 月 16 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 10 月 1 日	平成 30 年 10 月 1 日	平成 31 年 1 月 18 日	平成 31 年 1 月 19 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 12 月 17 日	平成 30 年 12 月 18 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 6 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.060±0.013	ND	0.067±0.017	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.90±0.11	0.47±0.091	0.83±0.11	0.49±0.096
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.8±0.20	0.66±0.19	1.9±0.21	0.78±0.17
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.016±0.0021	0.0025±0.00078	0.017±0.0022

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-21 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		21		21		
採取年月日		平成 30 年 6 月 20 日		平成 30 年 10 月 17 日		
採取位置	N	39° 30.1′		39° 30.0′		
	E	142° 8.0′		142° 8.0′		
水深 (m)		161		166		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	147	1	156	
水温 (°C)		13.0	9.4	19.4	11.6	
塩分 (psu)		33.80	33.97	33.79	34.17	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 12 月 25 日	平成 30 年 12 月 25 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 10 月 1 日	平成 30 年 10 月 1 日	平成 31 年 1 月 22 日	平成 31 年 1 月 22 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 31 年 1 月 9 日	平成 31 年 1 月 10 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.11±0.016	0.087±0.015	ND	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.82±0.11	0.92±0.11	0.79±0.11	0.65±0.10
	γ	<sup>137</sup> Cs	1.6±0.23	2.0±0.24	1.8±0.20	2.2±0.22
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.0066±0.0012	0.0044±0.0011	0.0056±0.0012

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 3-2-22 平成 30 年度 核燃海域 海水試料の放射性核種濃度

(単位 : mBq/L、ただしトリチウムは Bq/L)

調査海域		核燃海域				
測点		22		22		
採取年月日		平成 30 年 6 月 20 日		平成 30 年 10 月 17 日		
採取位置	N	39° 30.0'		39° 30.0'		
	E	142° 15.0'		142° 14.9'		
水深 (m)		358		366		
採水深度 (m)		表層	下層	表層	下層	
		1	336	1	335	
水温 (°C)		13.5	4.3	19.3	4.3	
塩分 (psu)		33.62	33.65	33.78	33.87	
測定年月日	トリチウム	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 30 年 12 月 25 日	平成 30 年 12 月 25 日	
	<sup>90</sup> Sr	平成 30 年 10 月 1 日	平成 30 年 10 月 1 日	平成 31 年 1 月 22 日	平成 31 年 1 月 22 日	
	γ 核種	平成 30 年 9 月 26 日	平成 30 年 9 月 27 日	平成 31 年 1 月 7 日	平成 31 年 1 月 8 日	
	<sup>239+240</sup> Pu	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 8 月 9 日	平成 30 年 12 月 10 日	平成 30 年 12 月 10 日	
放射性核種濃度 *1	β	トリチウム	0.12±0.015	0.098±0.015	0.061±0.017	ND
		<sup>90</sup> Sr	0.62±0.097	0.53±0.093	0.73±0.11	0.32±0.085
	γ	<sup>137</sup> Cs	2.0±0.25	1.1±0.22	2.2±0.20	0.57±0.18
		その他の γ 核種	<sup>51</sup> Cr、 <sup>54</sup> Mn、 <sup>58</sup> Co、 <sup>60</sup> Co、 <sup>59</sup> Fe、 <sup>65</sup> Zn、 <sup>95</sup> Zr、 <sup>95</sup> Nb、 <sup>103</sup> Ru、 <sup>106</sup> Ru、 <sup>125</sup> Sb、 <sup>134</sup> Cs 及び <sup>144</sup> Ce は、すべて検出下限値以下であった。			
	α	<sup>239+240</sup> Pu	ND	0.0094±0.0016	ND	0.019±0.0023

\*1 試料の放射性核種濃度は試料採取年月日に減衰補正した値 (<sup>239+240</sup>Pu は測定終了時の値) で、誤差は計数誤差である。測定値が検出下限値以下の場合は「ND」で示す。

資料 4-1 (1) 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	見かけ比重 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	4.75mm以上の 粒子 (%)	細礫分 (%)	粗砂分 (%)	中砂分 (%)	細砂分 (%)	シルト分 (%)	粘土分 (%)	2000 $\mu$ m 通過質量率 (%)	425 $\mu$ m 通過質量率 (%)	75 $\mu$ m 通過質量率 (%)	最大 粒径 (mm)	60%粒 径 (mm)	50% 粒径 (mm)	30% 粒径 (mm)	10%粒径 (mm)	均等 係数 (1/c)	曲率 係数 (1/c <sup>2</sup> )	土粒子の 密度 (g/cm <sup>3</sup> )	有機態 炭素 (mg/g)	有機態 窒素 (mg/g)
北海道	1	1.39	79.9	0.0	0.0	0.1	1.1	33.2	52.9	12.8	100.0	99.5	65.7	2.0	0.069	0.054	0.027	0.002	38.6	5.9	2.9	16.2	1.7
北海道	2	1.22	87.7	0.0	0.0	0.0	0.4	4.2	74.9	20.5	100.0	99.8	95.4	0.9	0.022	0.020	0.011	0.001	20.4	5.0	2.8	24.4	2.7
北海道	3	1.19	90.1	0.0	0.0	0.0	0.3	6.4	66.9	26.5	100.0	99.9	93.3	2.0	0.021	0.017	0.007	—	—	—	2.9	29.1	3.4
北海道	4	1.72	60.8	0.0	23.3	13.7	32.2	18.5	6.2	6.1	76.7	52.3	12.3	4.8	0.732	0.406	0.245	0.034	21.3	2.4	2.6	8.0	1.0
青森	1	1.30	86.0	0.0	0.1	0.1	1.6	38.9	30.2	29.1	99.9	99.3	59.2	4.8	0.077	0.044	0.005	—	—	—	3.2	22.5	2.9
青森	2	1.23	89.2	0.0	0.1	0.1	0.6	28.4	49.2	21.6	99.9	99.7	70.8	4.8	0.054	0.037	0.010	—	—	—	3.1	23.7	3.1
青森	3	1.70	61.5	0.0	9.7	7.7	19.2	54.9	8.5	0.0	90.3	76.5	8.5	4.8	0.242	0.214	0.158	0.090	2.7	1.1	2.7	2.2	0.3
青森	4	1.21	89.3	0.0	0.0	0.0	1.0	28.5	49.8	20.7	100.0	99.7	70.5	2.0	0.055	0.037	0.011	—	—	—	3.0	25.3	3.3
宮城	1	1.60	66.8	0.0	0.1	0.5	40.6	20.1	32.5	6.2	99.9	87.0	38.7	4.8	0.257	0.163	0.043	0.012	21.9	0.6	2.8	4.0	0.5
宮城	2	1.65	61.2	0.0	2.4	1.3	21.3	42.8	27.3	4.9	97.6	90.2	32.2	4.8	0.170	0.117	0.067	0.022	7.8	1.2	2.7	4.7	0.6
宮城	3	1.60	66.7	0.0	0.4	1.9	25.6	41.0	25.0	6.1	99.6	89.3	31.1	4.8	0.195	0.152	0.071	0.019	10.3	1.4	2.8	4.1	0.6
宮城	4	1.61	61.3	0.0	0.7	2.1	46.7	32.4	11.0	7.1	99.3	86.5	18.1	4.8	0.298	0.248	0.138	0.020	14.6	3.1	2.6	3.3	0.5
福島第一	1	1.66	59.5	0.0	1.9	9.7	46.6	24.9	9.4	7.4	98.1	65.2	16.9	4.8	0.388	0.313	0.171	0.013	29.2	5.7	2.6	6.6	0.9
福島第一	2	1.50	71.5	0.0	0.4	2.3	19.9	37.8	30.3	9.3	99.6	91.2	39.6	4.8	0.159	0.104	0.050	0.006	26.0	2.6	2.8	4.8	0.7
福島第一	3	1.55	67.6	0.0	0.4	1.5	30.0	38.8	19.3	10.1	99.6	91.8	29.3	4.8	0.213	0.171	0.079	0.003	68.8	9.4	2.7	9.9	1.3
福島第一	4	1.48	75.5	0.0	0.8	1.2	18.0	29.6	37.8	12.5	99.2	93.3	50.4	4.8	0.108	0.073	0.033	0.002	46.9	4.4	3.0	6.8	1.0
福島第二	1	1.51	66.7	0.0	0.4	0.9	7.3	45.1	25.3	21.0	99.6	96.7	46.3	4.8	0.118	0.084	0.031	—	—	—	2.5	5.9	0.9
福島第二	2	1.51	70.9	0.0	1.5	4.2	12.6	46.6	25.8	9.4	98.5	88.3	35.2	4.8	0.162	0.123	0.064	0.010	17.0	2.6	2.7	10.0	1.3
福島第二	3	1.52	73.4	0.0	1.9	3.1	26.1	32.5	27.3	9.0	98.1	86.0	36.3	4.8	0.204	0.151	0.055	0.006	32.4	2.3	2.9	7.1	1.0
福島第二	4	1.68	63.2	0.0	2.0	5.7	49.9	23.9	9.5	9.0	98.0	71.9	18.5	4.8	0.354	0.295	0.165	0.015	24.2	5.3	2.9	4.5	0.7
茨城	1	1.44	71.1	0.0	4.1	5.1	5.9	34.2	44.0	6.7	95.9	87.7	50.7	4.8	0.101	0.074	0.038	0.012	8.8	1.2	2.5	9.9	1.1
茨城	2	1.55	67.8	0.0	0.3	1.5	23.1	48.5	20.3	6.4	99.7	90.6	26.6	4.8	0.201	0.168	0.096	0.015	13.8	3.2	2.7	4.6	0.6
茨城	3	1.60	65.4	0.0	0.1	0.2	7.3	75.1	10.7	6.6	99.9	98.6	17.3	4.8	0.184	0.164	0.124	0.017	10.8	4.9	2.7	3.9	0.5
茨城	4	1.55	69.7	0.0	0.0	0.1	5.2	59.2	28.0	7.5	100.0	99.1	35.5	2.0	0.149	0.120	0.058	0.010	14.6	2.2	2.8	5.4	0.7
静岡	1	1.72	60.4	0.0	1.4	2.6	13.2	66.3	6.8	9.8	98.6	90.7	16.6	4.8	0.186	0.157	0.100	0.006	31.6	9.1	2.8	1.6	0.3
静岡	2	1.65	64.2	0.0	1.1	0.9	8.6	51.9	26.5	10.9	98.9	95.8	37.5	4.8	0.137	0.102	0.048	0.003	40.3	4.9	2.8	2.2	0.4
静岡	3	1.49	69.8	0.0	0.2	0.0	0.5	31.6	49.5	18.2	99.8	91.9	67.7	4.8	0.059	0.042	0.018	—	—	—	2.6	7.1	1.0
静岡	4	1.47	73.7	0.0	0.0	0.0	0.6	13.0	62.5	23.9	100.0	99.9	86.4	0.9	0.039	0.028	0.011	—	—	—	2.8	8.6	1.1
新潟	1	1.23	87.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	52.2	47.4	100.0	100.0	99.6	0.4	0.007	0.002	0.001	—	—	—	2.8	20.7	2.7
新潟	2	1.20	87.4	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	67.1	32.6	100.0	100.0	99.7	0.9	0.017	0.013	0.004	—	—	—	2.6	23.5	3.1
新潟	3	1.21	89.6	0.0	0.0	0.0	0.1	0.5	62.2	37.3	100.0	100.0	99.5	0.4	0.012	0.007	0.004	—	—	—	3.0	24.5	3.2
新潟	4	1.42	76.3	0.0	0.4	1.5	16.7	35.1	22.0	24.3	99.6	94.7	46.3	4.8	0.146	0.096	0.013	—	—	—	2.8	6.5	0.9
石川	1	1.50	68.8	0.0	0.0	0.2	7.4	34.0	45.7	17.8	100.0	99.4	63.5	2.0	0.070	0.050	0.017	—	—	—	2.6	7.8	1.0
石川	2	1.56	69.4	0.0	0.0	0.2	7.4	33.2	46.4	12.8	100.0	98.7	59.2	2.0	0.074	0.057	0.032	—	—	—	2.8	6.3	0.9
石川	3	1.57	65.8	0.0	0.0	0.5	6.3	41.6	39.8	11.7	100.0	97.9	51.5	2.0	0.087	0.073	0.029	0.003	33.3	3.8	2.7	3.8	0.5
石川	4	1.75	57.8	0.0	6.9	16.0	19.5	23.6	21.1	12.8	93.1	65.0	33.9	4.8	0.307	0.191	0.059	0.003	90.2	3.4	2.6	1.9	0.3
福井第一	1	1.23	86.6	0.0	0.0	0.1	1.0	13.5	58.4	27.0	100.0	99.6	85.4	2.0	0.026	0.020	0.007	—	—	—	2.7	25.4	3.0
福井第一	2	1.20	91.7	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	70.1	29.6	100.0	100.0	99.7	0.4	0.019	0.012	0.006	—	—	—	3.4	33.4	4.2
福井第一	3	1.68	61.3	0.0	0.6	1.4	16.8	53.2	14.3	13.6	99.4	92.6	27.9	4.8	0.190	0.161	0.095	—	—	—	2.7	6.3	0.7
福井第一	4	1.19	90.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	64.9	34.8	100.0	100.0	99.7	0.4	0.013	0.009	0.005	—	—	—	3.0	13.3	1.6

資料 4-1 (2) 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	見かけ比重 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	4.75mm以上の 粒子 (%)	細礫分 (%)	粗砂分 (%)	中砂分 (%)	細砂分 (%)	シルト分 (%)	粘土分 (%)	2000 $\mu$ m 通過質量率 (%)	425 $\mu$ m 通過質量率 (%)	75 $\mu$ m 通過質量率 (%)	最大 粒径 (mm)	60%粒 径 (mm)	50% 粒径 (mm)	10%粒径 (mm)	均等 係数 (1/c)	曲率 係数 (1/c <sup>2</sup> )	土粒子の 密度 (g/cm <sup>3</sup> )	有機態 炭素 (mg/g)	有機態 窒素 (mg/g)	
福井第二	1	1.51	70.7	0.0	0.1	0.3	2.0	43.7	38.6	15.3	99.9	99.1	53.9	4.8	0.103	0.054	0.021	—	—	2.7	8.4	1.1	
福井第二	2	1.27	84.1	0.0	0.0	0.0	0.8	5.2	70.0	24.1	100.0	99.9	94.1	0.9	0.022	0.020	0.011	—	—	2.7	23.1	2.7	
福井第二	3	1.31	83.6	0.0	0.0	0.0	0.9	8.9	66.8	23.3	100.0	99.6	90.1	2.0	0.023	0.018	0.009	—	—	2.9	20.7	2.5	
福井第二	4	1.41	76.3	0.0	0.0	0.0	0.9	19.1	57.5	22.4	100.0	99.7	79.9	2.0	0.035	0.025	0.013	—	—	2.7	13.0	1.5	
島根	1	1.80	52.9	0.0	2.2	11.3	75.9	3.7	6.9	0.0	97.5	56.7	6.9	4.8	0.438	0.400	0.324	0.225	1.9	1.1	2.7	2.5	0.4
島根	2	1.75	58.3	0.0	7.5	12.6	26.9	35.6	17.3	6.0	92.5	67.4	17.3	4.8	0.334	0.237	0.151	0.016	21.3	4.3	2.7	1.0	0.2
島根	3	1.59	65.5	0.0	1.4	7.3	40.4	20.5	24.0	6.4	98.6	66.6	30.4	4.8	0.352	0.241	0.073	0.012	30.4	1.3	2.7	9.9	1.2
島根	4	1.65	63.1	0.0	0.4	2.5	27.7	30.4	32.3	6.8	99.6	86.7	39.1	4.8	0.178	0.105	0.039	0.010	17.1	0.8	2.8	8.2	1.0
愛媛	1	1.64	67.5	0.0	0.5	1.9	21.5	62.4	4.1	9.7	99.5	92.5	13.8	4.8	0.204	0.175	0.117	0.024	8.6	2.8	3.0	3.9	0.6
愛媛	2	1.56	68.6	0.0	1.0	2.1	13.1	63.7	9.5	10.5	99.5	90.7	20.0	4.8	0.176	0.145	0.093	0.004	41.0	11.5	2.8	3.5	0.5
愛媛	3	1.54	71.2	0.0	0.0	0.0	1.5	80.4	8.3	9.9	100.0	99.8	18.1	0.9	0.161	0.139	0.097	0.006	29.3	10.7	2.9	5.5	0.8
愛媛	4	1.65	63.3	0.0	0.2	0.3	6.4	90.1	3.0	0.0	99.8	98.8	3.0	4.8	0.194	0.178	0.146	0.114	1.7	1.0	2.8	4.2	0.5
佐賀	1	1.61	64.7	0.0	0.4	0.6	6.1	79.7	8.6	4.6	99.6	98.0	13.2	4.8	0.180	0.160	0.120	0.037	4.8	2.1	2.7	5.2	0.7
佐賀	2	1.82	49.5	0.0	11.6	18.5	57.8	10.8	1.2	0.0	88.4	43.7	1.2	4.8	0.688	0.526	0.349	0.223	3.1	0.8	2.8	0.5	0.1
佐賀	3	1.61	64.0	0.0	3.9	11.6	47.3	26.1	2.5	8.7	96.1	59.7	11.2	4.8	0.428	0.349	0.206	0.019	22.4	5.2	2.7	2.2	0.3
佐賀	4	1.56	67.6	0.0	1.4	1.9	14.9	60.3	10.1	11.4	98.6	92.8	21.5	4.8	0.191	0.165	0.113	—	—	2.7	12.0	1.5	
鹿児島	1	1.81	54.8	0.0	1.3	2.2	63.6	31.3	1.6	0.0	98.7	87.3	1.6	4.8	0.336	0.304	0.235	0.143	2.3	1.1	2.8	0.9	0.2
鹿児島	2	1.66	59.9	0.0	1.0	4.2	49.4	42.6	2.8	0.0	99.0	79.7	2.8	4.8	0.324	0.273	0.196	0.128	2.5	0.9	2.6	1.9	0.3
鹿児島	3	1.46	73.0	0.0	0.0	0.3	13.3	57.3	20.7	8.5	100.0	97.4	29.1	2.0	0.167	0.136	0.077	0.016	10.7	2.3	2.7	5.2	0.6
鹿児島	4	1.45	69.6	0.0	0.2	0.2	12.6	56.1	22.3	8.5	99.8	97.9	30.8	4.8	0.163	0.130	0.073	0.008	21.7	4.4	2.5	5.8	0.7
核燃	1	1.36	78.7	0.0	24.0	23.5	24.1	19.3	9.1	0.0	76.0	37.0	9.1	4.8	1.213	0.780	0.283	0.084	14.5	0.8	2.1	6.6	0.8
核燃	2	1.85	53.6	0.0	1.2	0.7	19.7	76.2	2.2	0.0	98.8	90.0	2.2	4.8	0.213	0.193	0.153	0.113	1.9	1.0	2.8	1.2	0.2
核燃	3	1.67	58.6	0.0	0.4	2.5	18.3	70.5	8.4	0.0	99.6	89.9	8.4	4.8	0.204	0.179	0.129	0.105	2.0	0.8	2.6	2.1	0.3
核燃	4	1.88	52.9	0.0	0.1	0.0	2.7	95.4	1.8	0.0	99.9	99.7	1.8	4.8	0.193	0.177	0.145	0.113	1.7	1.0	2.9	0.8	0.2
核燃	5	1.81	54.6	0.0	1.2	1.3	46.8	48.4	2.3	0.0	98.8	85.9	2.3	4.8	0.298	0.249	0.187	0.125	2.4	0.9	2.8	1.5	0.3
核燃	6	1.71	58.0	0.0	0.3	4.1	34.1	57.9	3.6	0.0	99.7	83.0	3.6	4.8	0.246	0.220	0.168	0.116	2.1	1.0	2.7	2.1	0.4
核燃	7	1.59	64.6	0.0	0.8	1.7	20.9	71.3	5.3	0.0	99.2	89.0	5.3	4.8	0.213	0.191	0.147	0.100	2.1	1.0	2.7	6.2	0.9
核燃	8	1.60	65.0	0.0	0.3	2.8	21.8	61.6	7.6	6.0	99.7	89.8	13.6	4.8	0.210	0.182	0.126	0.026	8.2	2.9	2.7	4.3	0.7
核燃	9	1.25	83.4	0.0	0.0	0.1	1.0	26.4	42.8	29.7	100.0	99.6	72.5	4.8	0.040	0.025	0.005	—	—	2.5	18.3	2.5	
核燃	10	1.18	90.3	0.0	0.1	0.1	0.6	8.1	48.2	42.9	99.9	99.7	91.1	4.8	0.011	0.006	0.003	—	—	2.9	29.2	4.0	
核燃	11	1.64	63.5	0.0	0.7	0.9	10.2	80.6	7.7	0.0	99.3	96.4	7.7	4.8	0.195	0.176	0.138	0.088	2.2	1.1	2.9	3.3	0.6
核燃	12	1.21	85.3	0.0	0.0	0.0	0.0	13.5	49.2	37.4	100.0	100.0	86.5	0.3	0.030	0.014	0.004	—	—	2.4	22.7	3.1	
核燃	13	1.18	91.2	0.0	0.0	0.0	1.2	6.0	59.4	33.4	100.0	99.8	92.8	2.0	0.023	0.013	0.003	—	—	3.1	27.6	3.8	
核燃	14	1.33	79.2	0.0	0.3	0.1	0.5	54.3	29.0	15.8	99.7	99.5	44.8	4.8	0.113	0.085	0.030	0.002	70.4	5.0	2.6	16.2	2.3
核燃	15	1.16	89.1	0.0	2.5	0.7	1.0	21.8	34.2	39.7	97.5	96.4	74.0	4.8	0.019	0.010	0.000	—	—	2.4	21.8	3.1	
核燃	16	1.20	88.1	0.0	0.0	0.0	0.5	24.9	39.3	35.2	100.0	100.0	74.6	0.4	0.021	0.011	0.004	—	—	2.7	21.4	2.8	
核燃	17	1.69	59.8	0.0	0.5	0.9	15.7	76.2	6.8	0.0	99.5	93.4	6.8	4.8	0.199	0.177	0.133	0.085	2.4	1.1	2.7	3.8	0.5
核燃	18	1.62	65.2	0.0	0.2	4.0	17.6	67.3	4.3	6.7	99.8	89.2	11.0	4.8	0.199	0.170	0.112	0.064	3.1	1.0	2.8	3.9	0.6
核燃	19	1.70	58.3	0.0	1.0	1.0	18.4	75.3	4.3	0.0	99.0	93.1	4.3	4.8	0.208	0.186	0.142	0.094	2.2	1.0	2.7	2.9	0.5
核燃	20	1.62	60.6	0.0	0.4	1.4	7.3	73.7	9.9	7.3	99.6	96.0	17.2	4.8	0.151	0.118	0.087	0.016	9.6	3.2	2.6	4.5	0.7
核燃	21	1.78	53.7	0.0	0.2	1.7	18.3	72.3	6.4	0.0	99.8	91.9	6.4	4.8	0.208	0.186	0.142	0.091	2.3	1.1	2.7	2.6	0.4
核燃	22	1.60	65.3	0.0	0.3	1.7	8.0	76.9	6.7	6.3	99.7	95.6	13.0	4.8	0.170	0.144	0.099	0.020	8.5	2.9	2.7	4.4	0.6

資料 4-1 (3) 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Al	Mn	Fe	Co	Ni	Cu	Zn	Rb	Sr	Y	Mo	Cd	Cs	Ba
		( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差
北海道	1	3.0E+04	4.0E+02	1.4E+04	1.6E+04	1.5E+01	1.4E+01	6.0E+01	3.8E+01	1.6E+02	1.2E+01	8.9E+01	7.7E+02	3.5E+00	3.2E+02
北海道	2	7.7E+04	3.3E+02	7.4E+04	1.4E+04	2.0E+01	6.5E+01	3.5E+01	3.8E+01	1.3E+02	2.0E+01	1.6E+01	1.8E+02	3.8E+00	7.6E+02
北海道	3	2.8E+04	3.6E+02	1.4E+04	6.9E+00	1.6E+01	2.0E+01	6.5E+01	1.2E+00	1.3E+02	2.8E+01	1.4E+00	1.3E+02	3.8E+00	1.1E+00
北海道	4	3.1E+04	4.4E+02	2.0E+04	1.1E+01	5.2E+01	1.1E+01	2.2E+01	5.7E+01	1.9E+01	1.3E+01	6.4E+01	1.1E+01	7.7E+02	3.3E+02
青森	1	2.7E+04	2.0E+03	1.3E+04	1.1E+02	2.6E+01	1.4E+01	7.3E+01	2.7E+00	1.2E+02	1.4E+01	1.4E+00	5.9E+01	5.1E+00	5.4E+02
青森	2	6.7E+04	3.0E+02	3.9E+04	4.8E+00	1.3E+01	9.2E+01	1.3E+01	6.0E+01	1.7E+02	1.1E+01	4.6E+01	2.4E+02	1.3E+01	2.9E+02
青森	3	1.9E+04	1.5E+02	1.2E+04	2.9E+01	1.5E+01	7.8E+01	5.8E+01	1.4E+00	1.7E+02	4.6E+01	5.0E+01	3.3E+01	3.9E+00	6.6E+02
宮城	1	2.5E+04	1.3E+03	1.3E+04	1.3E+00	1.3E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01
宮城	2	2.9E+04	6.0E+02	1.7E+04	1.1E+00	3.9E+02	1.5E+01	1.1E+00	1.1E+00	1.4E+02	2.4E+01	5.4E+01	1.0E+01	1.3E+00	8.2E+02
宮城	3	2.4E+04	1.0E+03	1.2E+04	1.3E+01	1.1E+01	4.7E+01	7.0E+01	6.5E+01	1.4E+02	1.4E+01	6.9E+01	0.9E+01	1.4E+00	1.8E+02
宮城	4	2.9E+04	7.3E+02	1.9E+04	4.7E+01	1.1E+01	4.6E+01	1.6E+01	1.8E+00	1.7E+02	1.2E+01	4.4E+01	6.6E+02	1.5E+00	5.4E+02
福島第一	1	2.5E+04	3.5E+02	1.4E+04	6.5E+00	2.9E+01	4.7E+00	5.7E+01	1.5E+00	1.3E+02	1.0E+01	7.0E+01	0.9E+01	1.4E+00	1.4E+01
福島第一	2	6.6E+04	1.5E+02	3.3E+04	6.5E+00	2.0E+01	1.9E+01	4.9E+01	3.8E+00	2.6E+01	1.7E+01	1.7E+01	7.7E+02	1.8E+00	4.3E+00
福島第一	3	2.9E+04	1.9E+02	1.5E+04	5.0E+00	1.5E+01	1.7E+01	3.3E+01	3.3E+01	1.4E+02	1.3E+01	4.8E+01	1.3E+01	1.9E+00	7.8E+01
福島第一	4	2.7E+04	5.4E+02	1.5E+04	1.1E+01	1.2E+01	7.3E+01	6.8E+01	1.6E+00	1.4E+02	1.3E+01	1.3E+01	7.7E+02	1.5E+00	5.7E+01
福島第二	1	2.9E+04	1.5E+02	1.3E+04	1.3E+00	1.3E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01	1.7E+01
福島第二	2	2.7E+04	3.7E+02	1.9E+04	1.1E+00	1.8E+02	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01
福島第二	3	2.8E+04	1.5E+02	1.6E+04	8.8E+00	2.8E+01	9.7E+01	6.1E+01	2.4E+00	1.7E+02	1.3E+01	4.8E+01	3.9E+02	6.4E+00	9.9E+00
福島第二	4	2.5E+04	9.4E+02	1.7E+04	1.1E+01	1.6E+01	9.9E+01	8.2E+01	1.8E+00	1.9E+02	1.2E+01	5.8E+01	3.3E+02	1.4E+00	4.4E+01
茨城	1	2.7E+04	1.5E+02	1.3E+04	4.8E+00	3.9E+01	1.7E+01	3.8E+00	3.5E+01	1.3E+02	1.1E+01	9.3E+01	1.2E+01	5.8E+00	1.8E+01
茨城	2	2.8E+04	6.0E+02	1.9E+04	1.1E+00	1.2E+01	5.9E+01	5.7E+01	1.8E+00	1.4E+02	1.6E+01	1.6E+01	6.2E+02	1.4E+00	4.4E+00
茨城	3	1.9E+04	1.8E+02	1.6E+04	7.7E+00	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01
茨城	4	2.9E+04	2.2E+02	1.6E+04	4.7E+01	1.1E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01	1.8E+01
静岡	1	3.1E+04	3.5E+02	1.7E+04	6.6E+00	1.7E+01	3.4E+01	6.6E+00	1.3E+00	3.3E+02	1.0E+01	1.6E+01	3.5E+02	3.5E+00	3.1E+02
静岡	2	3.1E+04	1.8E+02	1.7E+04	2.2E+02	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01
静岡	3	3.8E+04	9.0E+01	3.6E+04	7.2E+02	1.6E+01	1.2E+01	2.3E+01	2.0E+00	1.8E+02	2.4E+01	2.3E+01	2.2E+02	1.1E+01	3.4E+02
静岡	4	3.9E+04	1.0E+03	3.7E+04	7.9E+00	2.6E+01	8.7E+01	1.0E+01	8.5E+01	1.6E+02	3.9E+01	2.5E+01	2.6E+02	1.7E+00	6.6E+00
新潟	1	4.5E+04	1.5E+02	4.4E+04	1.1E+01	1.1E+01	7.5E+01	1.1E+01	6.8E+01	1.9E+02	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01
新潟	2	4.8E+04	1.5E+03	4.5E+04	1.1E+01	1.1E+01	6.3E+01	1.1E+01	7.8E+01	1.9E+02	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01	1.6E+01
新潟	3	4.7E+04	1.6E+03	4.6E+04	3.3E+01	1.1E+01	7.2E+01	1.1E+01	1.3E+00	1.3E+02	1.3E+00	1.3E+00	1.3E+00	1.3E+00	1.3E+00
新潟	4	1.0E+04	6.6E+02	3.5E+04	1.1E+01	2.0E+01	3.2E+01	3.2E+01	3.2E+01	3.2E+01	3.2E+01	3.2E+01	3.2E+01	3.2E+01	3.2E+01
石川	1	4.0E+04	1.5E+02	3.9E+04	2.5E+02	1.5E+01	5.4E+01	1.5E+01	5.4E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01
石川	2	3.8E+04	1.5E+02	3.8E+04	2.0E+02	1.5E+01	6.7E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01	1.5E+01
石川	3	3.8E+04	8.5E+02	3.1E+04	7.6E+00	3.6E+01	3.3E+01	6.1E+01	1.5E+01	2.2E+02	1.1E+01	4.3E+01	4.9E+02	4.2E+00	8.7E+00
石川	4	3.5E+04	2.3E+02	3.1E+04	1.3E+01	1.3E+01	8.9E+01	1.3E+01	1.3E+01	1.3E+01	1.3E+01	1.3E+01	1.3E+01	1.3E+01	1.3E+01
福井第一	1	4.7E+04	1.2E+03	3.6E+04	6.6E+02	1.7E+01	2.4E+01	1.0E+02	2.6E+00	1.5E+02	8.6E+01	9.5E+01	1.3E+02	5.6E+00	2.9E+02
福井第一	2	5.5E+04	2.2E+02	3.4E+04	3.0E+04	1.9E+01	7.5E+01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01
福井第一	3	4.6E+04	2.6E+02	3.8E+04	8.0E+00	7.8E+02	1.4E+01	6.4E+01	1.2E+00	2.0E+02	1.0E+01	3.3E+01	5.4E+02	1.1E+01	6.6E+02
福井第一	4	3.9E+04	6.8E+02	3.5E+04	7.4E+02	1.8E+01	7.8E+01	1.4E+01	1.4E+01	1.4E+01	1.4E+01	1.4E+01	1.4E+01	1.4E+01	1.4E+01

資料 4-1 (4) 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Al	Mn	Fe	Co	Ni	Cu	Zn	Rb	Sr	Y	Mo	Cd	Cs	Ba
福井第一	1	4.9E+04	7.5E+02	4.0E+02	6.4E+03	9.8E+00	1.0E+01	2.1E-01	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+01	3.8E-01	2.8E-02	3.6E+00	1.8E+02
	2	5.2E+04	4.0E+02	2.7E+04	4.4E+03	9.8E+00	1.0E+01	6.7E-01	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+01	3.8E-01	2.8E-02	3.6E+00	1.8E+02
	3	6.0E+04	1.6E+02	3.8E+02	2.7E+04	8.7E+00	1.9E+01	1.9E-01	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	5.3E-01	1.1E-01	4.7E+00	2.5E+02
福井第二	4	7.0E+04	3.4E+02	2.8E+03	1.0E+04	9.6E+00	1.9E+01	1.5E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	4.3E-01	1.5E-02	4.2E+00	1.7E+01
	5	2.7E+04	1.5E+02	5.2E+00	6.6E+03	1.1E+01	2.7E+00	3.8E-02	4.5E+01	4.5E+01	4.5E+01	1.3E-01	2.0E-02	1.9E+00	4.2E+00
	6	2.7E+04	1.9E+02	3.8E+03	1.1E+03	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.3E-01	2.0E-02	1.9E+00	4.2E+00
島根	7	4.0E+04	2.5E+02	3.8E+03	1.1E+03	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.3E-01	2.0E-02	1.9E+00	4.2E+00
	8	2.8E+04	1.8E+02	1.7E+00	6.6E+00	5.8E+01	6.5E+00	5.0E+01	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+01	3.1E-01	3.7E-03	5.3E+02	2.9E+02
	9	3.4E+04	2.5E+02	2.7E+00	4.7E+00	1.1E+01	6.5E+00	2.4E+01	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+01	2.6E-01	2.6E-02	3.1E+00	1.1E+02
鳥取	10	4.1E+04	3.8E+02	3.2E+04	1.1E+01	1.5E+01	7.7E+00	7.4E-01	8.8E-01	8.8E-01	8.8E-01	4.2E-01	1.6E-02	3.6E+00	2.9E+01
	11	5.7E+04	8.3E+02	6.4E+03	1.2E+01	1.5E+01	3.4E+02	8.8E-01	1.2E+01	1.2E+01	1.2E+01	4.9E-01	6.1E-02	5.4E+00	4.4E+00
	12	7.0E+04	5.5E+02	3.9E+00	2.8E+04	1.2E+01	1.5E+01	3.4E+02	8.8E-01	1.2E+01	1.2E+01	4.9E-01	6.1E-02	5.4E+00	4.4E+00
佐賀	13	3.6E+04	3.4E+02	4.4E+00	1.1E+01	1.5E+01	3.4E+02	8.8E-01	1.2E+01	1.2E+01	1.2E+01	4.9E-01	6.1E-02	5.4E+00	4.4E+00
	14	2.8E+04	1.5E+02	2.2E+00	9.6E+00	2.4E+01	2.0E+00	1.8E-01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01	5.0E-01	5.0E-02	1.0E+01	8.4E+02
	15	3.6E+04	3.4E+02	4.4E+00	1.1E+01	1.5E+01	3.4E+02	8.8E-01	1.2E+01	1.2E+01	1.2E+01	4.9E-01	6.1E-02	5.4E+00	4.4E+00
佐賀	16	2.9E+04	1.5E+02	2.2E+00	9.6E+00	2.4E+01	2.0E+00	1.8E-01	1.9E+01	1.9E+01	1.9E+01	5.0E-01	5.0E-02	1.0E+01	8.4E+02
	17	6.0E+04	1.6E+02	3.8E+02	1.0E+04	9.6E+00	1.9E+01	1.5E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	4.3E-01	1.5E-02	4.2E+00	1.7E+01
	18	5.9E+04	8.9E+02	6.2E+00	7.8E+02	8.9E+00	1.2E+01	1.5E+01	3.4E+02	8.8E-01	1.2E+01	4.9E-01	6.1E-02	5.4E+00	4.4E+00
佐賀	19	1.5E+04	3.4E+02	5.8E+00	2.4E+04	1.2E+01	1.5E+01	3.4E+02	8.8E-01	1.2E+01	1.2E+01	4.9E-01	6.1E-02	5.4E+00	4.4E+00
	20	4.8E+04	3.8E+02	3.2E+04	1.1E+01	1.5E+01	7.7E+00	7.4E-01	8.8E-01	8.8E-01	8.8E-01	4.2E-01	1.6E-02	3.6E+00	2.9E+01
	21	4.6E+04	5.4E+02	9.9E+02	1.0E+01	1.3E+01	5.3E+00	4.5E+00	1.0E+01	1.0E+01	1.0E+01	3.1E-01	3.7E-03	5.3E+02	2.9E+02
佐賀	22	5.2E+04	4.4E+02	4.4E+00	2.1E+04	4.5E+01	7.8E+00	7.4E-01	8.8E-01	8.8E-01	8.8E-01	4.2E-01	1.6E-02	3.6E+00	2.9E+01



資料 4-1 (5) 平成 30 年度 海底土の性状 解析調査 海底土の性状

海域	測点	La	Ce	Pr	Nd	Sm	Eu	Gd	Tb	Dy	Ho	Er	Tm	Yb	Lu
		( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差	( $\mu\text{g/g}$ ) 誤差
北海道	1	1.1E+01	5.4E-02	2.5E+01	3.3E-01	3.1E+00	2.8E-02	2.8E+00	1.6E-01	1.6E-02	1.6E-02	1.6E-02	2.2E-01	1.9E-01	1.9E-01
北海道	2	1.1E+01	5.4E-02	2.5E+01	3.3E-01	3.1E+00	2.8E-02	2.8E+00	1.6E-01	1.6E-02	1.6E-02	1.6E-02	2.2E-01	1.9E-01	1.9E-01
北海道	3	1.1E+01	5.4E-02	2.5E+01	3.3E-01	3.1E+00	2.8E-02	2.8E+00	1.6E-01	1.6E-02	1.6E-02	1.6E-02	2.2E-01	1.9E-01	1.9E-01
北海道	4	9.3E+00	1.0E-01	2.1E+01	1.8E-01	1.7E+00	1.6E-02	1.6E-01	1.4E-01	1.3E-02	1.3E-02	1.3E-02	2.2E-01	2.5E-01	2.5E-01
青森	1	9.1E+00	5.0E-01	2.2E+01	1.4E+00	1.3E+00	1.2E-01	1.2E+00	1.0E-01	9.0E-02	9.0E-02	9.0E-02	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01
青森	2	9.1E+00	5.0E-01	2.2E+01	1.4E+00	1.3E+00	1.2E-01	1.2E+00	1.0E-01	9.0E-02	9.0E-02	9.0E-02	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01
青森	3	7.8E+00	1.8E-01	1.6E+01	3.9E-01	2.0E+00	7.7E-02	2.2E+00	7.3E-02	4.4E-01	4.3E-01	4.2E-02	1.8E-02	1.4E-02	1.4E-02
青森	4	7.1E+00	1.4E-01	1.6E+01	1.0E-01	1.4E-01	4.9E-01	4.3E-02	3.3E-01	3.6E-02	3.6E-02	3.6E-02	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01
宮城	1	7.1E+00	2.3E-01	1.6E+01	3.4E-01	2.0E+00	1.6E-02	1.6E-01	1.5E-03	1.5E-03	1.5E-03	1.5E-03	2.2E-01	2.2E-01	2.2E-01
宮城	2	7.9E+00	6.9E-01	1.8E+01	1.6E+00	1.9E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.6E-01	1.6E-01	1.6E-01
宮城	3	8.7E+00	2.7E-02	2.0E+01	3.9E-01	2.5E+00	2.2E-01	2.2E+00	1.4E-01	1.3E-02	1.3E-02	1.3E-02	2.2E-01	2.2E-01	2.2E-01
宮城	4	7.5E+00	2.0E-01	1.7E+01	4.2E-01	2.9E+00	2.9E-02	1.9E-01	1.4E-01	1.3E-02	1.3E-02	1.3E-02	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01
福島第一	1	6.2E+00	3.0E-01	1.4E+01	3.0E-01	1.7E+00	2.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.1E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01
福島第一	2	8.5E+00	1.7E-01	2.0E+01	2.4E+00	1.0E-01	5.2E-02	3E+00	4.4E-02	3.7E-01	3.8E-02	3.8E-02	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01
福島第一	3	7.4E+00	1.1E-01	1.4E+01	4.4E-02	2.0E+00	6.8E-02	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01
福島第一	4	7.7E+00	9.7E-02	1.7E+01	2.1E-01	1.7E+00	4.8E-02	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01
福島第二	1	1.5E+01	2.8E-01	3.4E+01	4.4E+00	3.9E+00	1.9E-01	1.5E+00	3.8E-02	4.4E-01	4.4E-01	4.4E-01	5.5E-01	5.5E-01	5.5E-01
福島第二	2	8.8E+00	1.6E-01	2.0E+01	5.4E-02	2.4E+00	4.8E-02	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	2.2E-01	2.2E-01	2.2E-01
福島第二	3	8.0E+00	2.5E-01	2.0E+01	4.4E-01	2.4E+00	1.0E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01
福島第二	4	6.3E+00	2.0E-01	1.4E+01	1.6E-01	1.7E+00	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01
茨城	1	8.1E+00	1.0E-01	1.8E+01	1.6E-01	2.1E+00	2.6E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.7E-01	1.7E-01	1.7E-01
茨城	2	7.6E+00	6.2E-02	1.6E+01	9.9E-02	1.9E+00	1.6E-02	1.7E+00	2.0E-02	1.7E+00	1.7E+00	1.7E+00	1.7E+00	1.7E+00	1.7E+00
茨城	3	7.6E+00	7.3E-02	1.9E+01	4.0E-01	2.2E+00	6.8E-02	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01
茨城	4	8.7E+00	7.3E-02	1.9E+01	4.0E-01	2.2E+00	6.8E-02	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01	1.8E-01
静岡	1	2.5E+01	2.4E-01	5.2E+01	4.4E+00	5.2E+00	1.7E-01	1.9E+01	5.9E-01	3.3E+00	3.8E-01	3.8E-01	4.4E-01	4.4E-01	4.4E-01
静岡	2	2.0E+01	3.7E-01	4.4E+01	2.6E+00	9.7E-02	5.8E-01	4.4E-02	4.8E-02	4.8E-02	4.8E-02	4.8E-02	5.5E-01	5.5E-01	5.5E-01
静岡	3	1.6E+01	8.8E-01	3.5E+01	2.5E+00	3.8E+00	2.5E-01	1.4E+01	4.8E-02	2.6E+00	3.4E-01	4.8E-01	6.6E-01	6.6E-01	6.6E-01
静岡	4	2.0E+01	9.2E-01	4.4E+01	6.0E-01	4.8E+00	3.7E-02	1.3E+01	3.4E-02	2.7E+00	3.4E-01	5.7E-01	7.7E-01	7.7E-01	7.7E-01
新潟	1	8.5E+00	1.7E-01	1.8E+01	2.7E-01	2.2E+00	8.8E-02	4.7E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	1.9E-01	2.2E-01	2.2E-01	2.2E-01
新潟	2	9.8E+00	3.0E-01	2.3E+01	6.4E-01	2.6E+00	1.7E-01	9.8E+00	1.6E-02	1.9E+00	1.9E+00	1.9E+00	1.9E+00	1.9E+00	1.9E+00
新潟	3	9.5E+00	2.8E-01	2.2E+01	3.4E-01	2.5E+00	2.0E-01	4.6E-01	1.5E-03	1.5E-03	1.5E-03	1.5E-03	1.6E-01	1.6E-01	1.6E-01
新潟	4	1.5E+01	1.2E-01	3.9E+01	8.7E-01	4.2E+00	1.1E-01	8.2E-01	2.6E-02	3.1E+00	3.1E+00	3.1E+00	3.1E+00	3.1E+00	3.1E+00
石川	1	2.0E+01	5.9E-01	4.4E+01	2.2E+00	4.7E+00	1.3E-01	1.8E+01	8.3E-01	3.0E+00	3.0E+00	3.0E+00	3.0E+00	3.0E+00	3.0E+00
石川	2	1.7E+01	3.9E-01	3.9E+01	6.4E-01	4.1E+00	7.5E-01	1.5E+01	1.5E-02	2.9E+00	3.3E-01	4.4E-01	6.2E-01	6.2E-01	6.2E-01
石川	3	1.7E+01	2.3E-01	3.7E+01	4.3E-01	4.1E+00	1.5E+01	1.5E-02	2.9E+00	3.3E-01	4.4E-01	6.2E-01	6.2E-01	6.2E-01	6.2E-01
石川	4	1.4E+01	2.6E-01	3.1E+01	4.7E-01	3.2E+00	8.8E-02	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01	1.3E-01
福井第一	1	1.2E+01	5.1E-01	2.5E+01	7.0E-01	3.1E+00	3.3E-02	5E+00	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01
福井第一	2	1.2E+01	5.1E-01	2.5E+01	7.0E-01	3.1E+00	3.3E-02	5E+00	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01	1.5E-01
福井第一	3	9.7E+00	1.9E-02	2.3E+01	1.8E-01	2.4E+00	5.8E-02	1.9E+00	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01	1.4E-01
福井第一	4	1.1E+01	1.0E+00	2.2E+01	2.3E-01	2.4E+00	2.4E-01	2.4E+00	2.4E-01	2.4E+00	2.4E+00	2.4E+00	2.4E+00	2.4E+00	2.4E+00

資料 4-1 (6) 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	La	Ce	Pr	Nd	Sm	Eu	Gd	Tb	Dy	Ho	Er	Tm	Yb	Lu
		(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差	(μg/g) 誤差
福井第一	1	9.8E+00	3.6E+01	4.4E+01	2.5E+00	6.6E+02	1.3E+01	1.5E+02	2.4E+02	3.9E+02	4.9E+02	5.2E+02	5.4E+02	5.4E+02	5.4E+02
福井第一	2	1.2E+01	3.6E+02	2.5E+01	9.8E+02	2.0E+00	3.0E+01	1.5E+02	2.4E+02	3.9E+02	4.9E+02	5.2E+02	5.4E+02	5.4E+02	5.4E+02
福井第一	3	1.3E+01	3.6E+02	2.5E+01	1.4E+01	2.0E+00	1.6E+01	2.0E+02	3.0E+02	4.0E+02	5.0E+02	6.0E+02	7.0E+02	8.0E+02	9.0E+02
福井第一	4	1.4E+01	3.6E+02	2.5E+01	1.3E+01	2.0E+00	1.7E+01	2.0E+02	3.0E+02	4.0E+02	5.0E+02	6.0E+02	7.0E+02	8.0E+02	9.0E+02
島根	1	5.8E+00	3.8E+02	1.2E+01	4.4E+02	1.0E+00	3.4E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01
島根	2	5.5E+00	3.8E+02	1.2E+01	4.5E+02	1.0E+00	3.5E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01	1.1E+01
島根	3	9.1E+00	1.5E+02	2.0E+01	1.5E+00	1.5E+00	1.6E+01	6.6E+02	2.0E+01	8.9E+02	5.8E+02	7.6E+02	1.3E+01	1.1E+01	5.6E+03
島根	4	2.6E+01	1.5E+02	2.0E+01	1.8E+01	1.5E+00	4.0E+01	1.6E+02	1.2E+01	2.8E+01	4.4E+01	6.0E+01	8.0E+01	1.0E+01	2.2E+03
愛媛	1	9.0E+00	1.8E+01	2.2E+01	5.2E+00	4.4E+00	1.6E+01	4.5E+02	3.4E+01	2.0E+01	7.4E+01	1.2E+01	2.2E+01	2.2E+01	2.3E+02
愛媛	2	7.1E+00	1.8E+01	2.2E+01	5.4E+00	4.5E+00	1.5E+01	4.5E+02	3.4E+01	2.0E+01	7.4E+01	1.2E+01	2.2E+01	2.2E+01	2.3E+02
愛媛	3	1.2E+01	2.5E+01	4.8E+01	1.3E+01	1.3E+01	1.6E+01	1.5E+02	4.4E+01	1.4E+01	4.9E+01	2.6E+01	1.7E+01	1.5E+02	1.1E+01
愛媛	4	1.0E+01	2.5E+01	4.8E+01	1.4E+01	1.3E+01	1.6E+01	1.5E+02	4.4E+01	1.4E+01	4.9E+01	2.6E+01	1.7E+01	1.5E+02	1.1E+01
佐賀	1	8.6E+00	1.2E+01	1.8E+01	5.5E+00	4.7E+00	1.8E+01	4.6E+02	1.7E+01	1.1E+01	2.9E+01	3.9E+01	4.9E+01	5.9E+01	6.9E+01
佐賀	2	3.4E+00	7.4E+02	3.3E+00	1.1E+01	1.6E+00	3.3E+02	7.6E+01	1.1E+01	1.5E+01	2.8E+01	4.3E+01	5.8E+01	7.3E+01	8.8E+01
佐賀	3	6.4E+00	3.6E+01	1.6E+01	6.2E+01	1.2E+00	3.8E+01	1.2E+02	6.6E+01	1.5E+01	3.2E+01	4.9E+01	6.6E+01	8.3E+01	1.0E+01
佐賀	4	9.8E+00	3.0E+01	1.9E+01	8.2E+01	2.4E+00	1.8E+01	4.6E+02	7.7E+01	3.9E+01	8.0E+01	1.2E+01	2.2E+01	1.1E+01	1.8E+02
鹿児島	1	7.1E+00	7.9E+02	1.6E+01	4.4E+00	1.7E+00	1.7E+01	1.3E+00	1.7E+01	1.3E+00	1.7E+01	1.3E+00	1.7E+01	1.3E+00	1.7E+01
鹿児島	2	1.3E+01	1.5E+01	2.6E+01	5.0E+01	1.1E+01	4.7E+01	2.0E+02	6.5E+01	1.2E+01	2.6E+01	4.0E+01	5.4E+01	6.8E+01	8.2E+01
鹿児島	3	1.4E+01	1.5E+01	2.6E+01	5.1E+01	1.2E+01	4.8E+01	2.1E+02	6.6E+01	1.3E+01	2.7E+01	4.1E+01	5.5E+01	6.9E+01	8.3E+01
鹿児島	4	1.6E+01	1.5E+01	2.6E+01	5.2E+01	1.3E+01	4.9E+01	2.2E+02	6.7E+01	1.4E+01	2.8E+01	4.2E+01	5.6E+01	7.0E+01	8.4E+01
核線	1	2.0E+01	2.4E+01	2.8E+01	3.0E+00	4.0E+01	1.7E+01	2.7E+02	8.0E+01	2.2E+01	4.5E+01	6.8E+01	9.1E+01	1.1E+01	4.5E+02
核線	2	1.0E+01	1.9E+01	2.2E+01	2.4E+00	1.3E+01	8.1E+01	1.8E+02	3.8E+01	1.1E+01	2.2E+01	3.3E+01	4.4E+01	5.5E+01	6.6E+01
核線	3	8.3E+00	1.6E+01	1.9E+01	3.3E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+02	2.4E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00
核線	4	7.0E+00	1.4E+01	1.5E+01	2.2E+01	1.9E+00	3.3E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	5	6.0E+00	1.4E+01	1.5E+01	2.3E+01	2.0E+00	3.4E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	6	7.2E+00	1.4E+01	1.5E+01	2.4E+01	2.1E+00	3.5E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	7	8.7E+00	1.5E+01	1.9E+01	3.4E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+02	2.4E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00
核線	8	1.0E+01	1.4E+01	1.5E+01	2.3E+01	2.0E+00	3.4E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	9	1.1E+01	1.4E+01	1.5E+01	2.4E+01	2.1E+00	3.5E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	10	1.2E+01	1.5E+01	1.9E+01	3.5E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+02	2.4E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00
核線	11	7.7E+00	1.8E+01	2.2E+01	5.5E+00	4.4E+00	1.8E+01	4.6E+02	3.4E+01	2.0E+01	7.4E+01	1.2E+01	2.2E+01	2.2E+01	2.3E+02
核線	12	1.1E+01	1.2E+01	1.5E+01	2.2E+01	1.9E+00	3.3E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	13	1.1E+01	1.2E+01	1.5E+01	2.3E+01	2.0E+00	3.4E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	14	9.6E+00	2.4E+01	2.9E+01	7.9E+02	2.0E+00	1.6E+01	6.6E+02	4.0E+01	1.5E+02	7.0E+01	5.4E+01	1.2E+01	1.1E+01	1.9E+02
核線	15	9.2E+00	2.6E+01	3.1E+01	8.5E+01	2.5E+00	1.3E+01	6.6E+02	4.0E+01	1.8E+02	7.0E+01	5.4E+01	1.2E+01	1.1E+01	2.5E+02
核線	16	1.1E+01	1.1E+01	1.5E+01	2.5E+01	2.1E+00	1.1E+01	6.6E+02	4.0E+01	1.8E+02	7.0E+01	5.4E+01	1.2E+01	1.1E+01	2.4E+02
核線	17	7.4E+00	1.2E+01	1.7E+01	3.3E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+02	2.4E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00
核線	18	5.8E+00	1.4E+01	1.5E+01	2.2E+01	1.9E+00	3.3E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	19	6.8E+00	1.5E+01	1.9E+01	3.4E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+02	2.4E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00
核線	20	5.7E+00	1.4E+01	1.5E+01	2.3E+01	2.0E+00	3.4E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00	1.6E+00
核線	21	1.1E+01	1.2E+01	1.5E+01	2.4E+01	2.1E+00	1.1E+01	6.6E+02	4.0E+01	1.8E+02	7.0E+01	5.4E+01	1.2E+01	1.1E+01	2.4E+02
核線	22	7.0E+00	1.7E+01	1.9E+01	3.5E+01	7.0E+00	1.4E+01	1.6E+02	2.4E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00	1.5E+00

資料 4-1 (7) 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Pb ( $\mu\text{g/g}$ ) 調査	U ( $\mu\text{g/g}$ ) 調査
北海道	1	2.1E+01	2.5E-01
	2	2.5E+01	1.6E+00
	3	2.8E+01	4.8E-01
北海道	4	1.5E+01	5.2E-01
	1	2.4E+01	1.0E+00
	2	2.4E+01	1.7E+00
青森	3	1.1E+01	3.6E-01
	4	2.4E+01	4.6E-01
	1	1.1E+01	5.3E-02
宮城	2	1.0E+01	9.1E-01
	3	1.1E+01	2.2E-01
	4	9.7E+00	8.4E-02
宮城	1	1.1E+01	2.8E-01
	2	9.8E+00	6.6E-02
	3	1.2E+01	1.3E-01
福島第一	4	1.1E+01	8.1E-01
	1	1.5E+01	1.7E-01
	2	1.6E+01	4.4E-01
福島第二	3	1.5E+01	3.2E-01
	4	1.1E+01	3.0E-01
	1	1.3E+01	1.6E-01
茨城	2	1.1E+01	6.5E-01
	3	1.1E+01	4.4E-02
	4	1.2E+01	1.6E-01
茨城	1	1.1E+01	3.8E-01
	2	1.5E+01	9.0E-01
	3	1.4E+01	1.8E-01
静岡	4	4.7E+01	3.3E-01
	1	4.7E+01	3.3E-01
	2	5.4E+01	1.0E+00
新潟	3	5.4E+01	1.0E+00
	4	2.6E+01	6.3E-01
	1	2.2E+01	9.0E-02
新潟	2	2.0E+01	3.3E-01
	3	2.0E+01	5.0E-01
	4	1.7E+01	4.3E-01
石川	1	3.1E+01	5.2E-01
	2	3.8E+01	2.5E-01
	3	1.8E+01	1.5E-01
石川	4	3.5E+01	1.5E-01
	1	3.1E+01	1.8E+00
	2	3.8E+01	2.5E+00
福井第一	3	1.8E+01	1.5E-01
	4	3.5E+01	1.5E-01
	1	3.1E+01	1.8E+00
福井第一	2	3.8E+01	2.5E+00
	3	1.8E+01	1.5E-01
	4	3.5E+01	1.5E-01

資料 4-1 (8) 平成 30 年度 解析調査 海底土の性状

海域	測点	Pb ( $\mu\text{g/g}$ ) 調査	U ( $\mu\text{g/g}$ ) 調査
福井第一	1	2.2E+01	1.1E+00
福井第一	2	1.7E+01	1.4E+00
福井第一	3	3.1E+01	1.4E+00
福井第一	4	2.5E+01	1.5E+00
島根	1	1.2E+01	1.6E+02
島根	2	1.3E+01	1.4E+01
島根	3	1.7E+01	1.1E+00
島根	4	1.9E+01	7.1E+02
愛媛	1	1.8E+01	3.7E+01
愛媛	2	1.9E+01	3.6E+01
愛媛	3	2.0E+01	2.7E+01
愛媛	4	2.2E+01	3.2E+01
佐賀	1	1.2E+01	2.6E+01
佐賀	2	1.1E+01	4.4E+02
佐賀	3	1.2E+01	2.8E+01
佐賀	4	1.2E+01	1.3E+00
鹿児島	1	1.2E+01	9.3E+02
鹿児島	2	1.3E+01	7.9E+02
鹿児島	3	1.7E+01	9.6E+02
鹿児島	4	1.8E+01	8.9E+01
核燃	1	1.5E+01	3.1E+01
核燃	2	1.3E+01	2.5E+01
核燃	3	1.3E+01	1.6E+00
核燃	4	1.2E+01	8.5E+01
核燃	5	1.4E+01	1.2E+01
核燃	6	1.2E+01	2.2E+01
核燃	7	1.8E+01	6.1E+01
核燃	8	1.5E+01	4.3E+01
核燃	9	2.4E+01	1.1E+00
核燃	10	2.6E+01	7.9E+01
核燃	11	1.5E+01	6.3E+01
核燃	12	3.0E+01	7.8E+01
核燃	13	3.0E+01	4.7E+01
核燃	14	2.7E+01	1.3E+01
核燃	15	2.3E+01	1.3E+00
核燃	16	3.0E+01	2.8E+00
核燃	17	1.5E+01	7.0E+02
核燃	18	1.2E+01	2.8E+01
核燃	19	1.4E+01	1.1E+01
核燃	20	1.3E+01	9.6E+02
核燃	21	1.3E+01	2.5E+01
核燃	22	1.4E+01	1.6E+01

資料 5-1-1 (1) 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域

(単位：mBq/L)

測点	採取年月日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>137</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M-101	平成30年2月1日	2月期	37° 25. 62'	141° 02. 58'	0.5	1.5	0.20	13	0.40	1.2	0.16	61	18
M-102	平成30年2月1日	2月期	37° 25. 14'	141° 02. 56'	0.5	2.4	0.24	22	0.53	1.4	0.16	150	20
M-103	平成30年2月1日	2月期	37° 26. 70'	141° 02. 82'	0.5	1.4	0.19	12	0.41	0.87	0.16	81	18
M-104	平成30年2月1日	2月期	37° 24. 10'	141° 02. 82'	0.5	1.0	0.16	11	0.34	1.0	0.16	130	19
T-D1	平成30年2月1日	2月期	37° 30. 00'	141° 04. 33'	0.5	0.40	0.064	4.7	0.11	0.89	0.16	110	18
T-D5	平成30年2月1日	2月期	37° 25. 00'	141° 04. 34'	0.5	0.46	0.12	4.8	0.14	0.88	0.15	88	19
T-D9	平成30年2月1日	2月期	37° 20. 00'	141° 04. 34'	0.5	0.46	0.098	4.0	0.11	1.3	0.16	96	19
M-101	平成30年3月13日	3月期	37° 25. 62'	141° 02. 58'	0.5	4.4	0.25	41	0.55	7.5	0.31	140	18
M-102	平成30年3月12日	3月期	37° 25. 15'	141° 02. 61'	0.5	6.0	0.27	55	0.70	15	0.43	140	16
M-103	平成30年3月13日	3月期	37° 26. 70'	141° 02. 81'	0.5	2.3	0.19	20	0.41	1.1	0.17	94	17
M-104	平成30年3月12日	3月期	37° 24. 09'	141° 02. 84'	0.5	2.8	0.19	26	0.41	3.8	0.22	170	17
T-D1	平成30年3月13日	3月期	37° 30. 01'	141° 04. 34'	0.5	0.49	0.066	4.9	0.10	1.2	0.15	78	15
T-D5	平成30年3月12日	3月期	37° 24. 99'	141° 04. 31'	0.5	0.98	0.14	7.8	0.24	0.87	0.15	66	18
T-D9	平成30年3月12日	3月期	37° 20. 00'	141° 04. 35'	0.5	2.4	0.20	22	0.38	2.9	0.22	75	17
M-101	平成30年4月20日	4月期	37° 25. 63'	141° 02. 56'	0.5	1.4	0.17	12	0.35	1.1	0.16	130	18
M-102	平成30年4月19日	4月期	37° 25. 13'	141° 02. 59'	0.5	1.3	0.16	15	0.39	1.3	0.16	99	17
M-103	平成30年4月20日	4月期	37° 26. 71'	141° 02. 82'	0.5	0.86	0.15	7.6	0.26	1.1	0.16	110	18
M-104	平成30年4月19日	4月期	37° 24. 09'	141° 02. 83'	0.5	0.84	0.18	7.0	0.27	1.0	0.16	160	18
T-D1	平成30年4月20日	4月期	37° 30. 02'	141° 04. 34'	0.5	0.30	0.066	3.7	0.10	0.86	0.16	110	17
T-D5	平成30年4月19日	4月期	37° 25. 02'	141° 04. 34'	0.5	0.38	0.061	4.4	0.10	0.88	0.15	110	19
T-D9	平成30年4月19日	4月期	37° 19. 99'	141° 04. 20'	0.5	0.68	0.069	6.5	0.13	1.1	0.17	64	17
M-101	平成30年5月18日	5月期	37° 25. 64'	141° 02. 54'	0.5	0.86	0.13	8.5	0.31	0.99	0.15	80	16
M-102	平成30年5月17日	5月期	37° 25. 12'	141° 02. 58'	0.5	1.9	0.20	18	0.42	2.4	0.20	130	15
M-103	平成30年5月18日	5月期	37° 26. 72'	141° 02. 79'	0.5	0.31	0.046	4.6	0.087	0.85	0.15	83	18
M-104	平成30年5月17日	5月期	37° 24. 12'	141° 02. 82'	0.5	0.94	0.16	7.9	0.29	1.6	0.17	77	15
T-D1	平成30年5月18日	5月期	37° 30. 02'	141° 04. 33'	0.5	0.39	0.062	4.1	0.11	0.90	0.14	90	18
T-D5	平成30年5月17日	5月期	37° 25. 02'	141° 04. 34'	0.5	0.95	0.16	7.3	0.26	1.2	0.18	80	17
T-D9	平成30年5月17日	5月期	37° 19. 97'	141° 04. 36'	0.5	0.34	0.079	4.1	0.094	0.74	0.17	61	14

資料 5-1-1 (2) 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域

(単位：mBq/L)

測点	採取年月日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>137</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M-101	平成30年6月21日	6月期	37° 25. 64'	141° 02. 63'	0.5	1.8	0.17	18	0.44	1.6	0.16	97	15
M-102	平成30年6月22日	6月期	37° 25. 14'	141° 02. 61'	0.5	2.5	0.19	28	0.50	2.7	0.20	140	16
M-103	平成30年6月21日	6月期	37° 26. 74'	141° 02. 84'	0.5	0.79	0.13	9.8	0.29	1.2	0.16	58	17
M-104	平成30年6月22日	6月期	37° 24. 07'	141° 02. 83'	0.5	1.4	0.19	16	0.43	2.1	0.18	91	16
T-D1	平成30年6月21日	6月期	37° 29. 98'	141° 04. 33'	0.5	1.1	0.13	10	0.28	1.4	0.17	100	18
T-D5	平成30年6月22日	6月期	37° 24. 96'	141° 04. 27'	0.5	0.67	0.14	9.9	0.33	1.4	0.17	76	17
T-D9	平成30年6月22日	6月期	37° 19. 98'	141° 04. 32'	0.5	0.35	0.071	4.4	0.10	1.2	0.16	84	15
M-101	平成30年7月11日	7月期	37° 25. 65'	141° 02. 60'	0.5	8.7	0.30	83	0.80	5.4	0.26	360	20
M-102	平成30年7月12日	7月期	37° 25. 14'	141° 02. 65'	0.5	0.44	0.067	4.0	0.11	0.82	0.14	99	17
M-103	平成30年7月11日	7月期	37° 26. 74'	141° 02. 83'	0.5	0.67	0.12	7.5	0.24	0.91	0.15	78	17
M-104	平成30年7月12日	7月期	37° 24. 12'	141° 02. 83'	0.5	0.44	0.062	4.1	0.099	0.98	0.16	70	17
T-D1	平成30年7月11日	7月期	37° 30. 00'	141° 04. 32'	0.5	0.44	0.064	5.2	0.11	1.1	0.14	88	18
T-D5	平成30年7月12日	7月期	37° 24. 99'	141° 04. 30'	0.5	0.83	0.14	7.1	0.25	0.97	0.15	76	19
T-D9	平成30年7月12日	7月期	37° 20. 00'	141° 04. 31'	0.5	0.62	0.13	5.3	0.21	0.83	0.15	110	18
M-101	平成30年8月30日	8月期	37° 25. 64'	141° 02. 58'	0.5	0.83	0.074	9.3	0.16	1.1	0.14	99	21
M-102	平成30年8月29日	8月期	37° 25. 14'	141° 02. 56'	0.5	1.6	0.22	16	0.41	0.88	0.14	73	21
M-103	平成30年8月30日	8月期	37° 26. 73'	141° 02. 83'	0.5	1.0	0.16	9.8	0.29	0.99	0.14	100	23
M-104	平成30年8月29日	8月期	37° 24. 12'	141° 02. 77'	0.5	0.92	0.063	11	0.14	1.0	0.15	110	24
T-D1	平成30年8月30日	8月期	37° 30. 01'	141° 04. 33'	0.5	0.48	0.066	5.4	0.11	0.80	0.14	93	23
T-D5	平成30年8月29日	8月期	37° 24. 99'	141° 04. 32'	0.5	0.57	0.054	6.4	0.098	0.95	0.14	110	23
T-D9	平成30年8月29日	8月期	37° 20. 00'	141° 04. 32'	0.5	0.52	0.053	6.8	0.10	0.98	0.14	80	19
M-101	平成30年9月14日	9月期	37° 25. 65'	141° 02. 61'	0.5	15	0.35	150	0.99	11	0.36	360	21
M-102	平成30年9月13日	9月期	37° 25. 14'	141° 02. 55'	0.5	1.9	0.18	21	0.39	1.1	0.15	120	17
M-103	平成30年9月14日	9月期	37° 26. 72'	141° 02. 80'	0.5	2.6	0.21	32	0.57	2.2	0.19	140	20
M-104	平成30年9月13日	9月期	37° 24. 11'	141° 02. 82'	0.5	1.3	0.18	18	0.48	1.0	0.16	130	19
T-D1	平成30年9月14日	9月期	37° 30. 01'	141° 04. 34'	0.5	1.3	0.086	15	0.20	0.96	0.16	100	19
T-D5	平成30年9月13日	9月期	37° 25. 00'	141° 04. 33'	0.5	2.3	0.097	22	0.23	1.8	0.19	120	21
T-D9	平成30年9月13日	9月期	37° 20. 01'	141° 04. 34'	0.5	0.74	0.070	8.5	0.13	1.4	0.16	120	18

資料 5-1-1 (3) 海水中の放射性核種濃度 近傍・沿岸海域

(単位：mBq/L)

測点	採取年月日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>137</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M-101	平成30年10月11日	10月期	37° 25. 65'	141° 02. 57'	0.5	1.4	0.19	16	0.43	0.84	0.16	100	19
M-102	平成30年10月12日	10月期	37° 25. 13'	141° 02. 56'	0.5	1.5	0.23	20	0.63	1.0	0.16	200	21
M-103	平成30年10月11日	10月期	37° 26. 72'	141° 02. 88'	0.5	1.0	0.18	11	0.35	0.83	0.16	77	19
M-104	平成30年10月12日	10月期	37° 24. 11'	141° 02. 82'	0.5	0.77	0.15	9.8	0.32	0.72	0.15	81	19
T-D1	平成30年10月11日	10月期	37° 30. 03'	141° 04. 29'	0.5		ND	3.7	0.097	0.81	0.15	100	20
T-D5	平成30年10月12日	10月期	37° 24. 98'	141° 04. 33'	0.5	0.42	0.088	4.2	0.13	1.1	0.15	70	20
T-D9	平成30年10月12日	10月期	37° 20. 01'	141° 04. 37'	0.5		ND	3.9	0.10	0.87	0.14	64	19
M-101	平成30年11月15日	11月期	37° 25. 63'	141° 02. 57'	0.5	3.3	0.20	34	0.50	1.6	0.17	120	15
M-102	平成30年11月16日	11月期	37° 25. 11'	141° 02. 54'	0.5	1.5	0.058	17	0.13	0.99	0.15	94	15
M-103	平成30年11月15日	11月期	37° 26. 72'	141° 02. 82'	0.5	1.2	0.081	13	0.18	0.93	0.14	80	14
M-104	平成30年11月16日	11月期	37° 24. 10'	141° 02. 79'	0.5	0.59	0.069	7.8	0.14	0.94	0.15	73	15
T-D1	平成30年11月15日	11月期	37° 29. 99'	141° 04. 34'	0.5	0.31	0.047	4.9	0.092	1.2	0.15	91	15
T-D5	平成30年11月16日	11月期	37° 24. 99'	141° 04. 36'	0.5	0.31	0.054	4.2	0.10	1.1	0.16	96	15
T-D9	平成30年11月16日	11月期	37° 20. 02'	141° 04. 31'	0.5	0.36	0.042	5.1	0.068	1.2	0.16	88	15
M-101	平成30年12月6日	12月期	37° 25. 68'	141° 02. 55'	0.5	1.3	0.070	16	0.17	0.97	0.16	130	15
M-102	平成30年12月7日	12月期	37° 25. 12'	141° 02. 58'	0.5	4.0	0.16	47	0.43	1.4	0.17	170	16
M-103	平成30年12月6日	12月期	37° 26. 67'	141° 02. 81'	0.5	1.3	0.071	16	0.17	1.1	0.15	100	14
M-104	平成30年12月7日	12月期	37° 24. 13'	141° 02. 77'	0.5	2.2	0.060	25	0.16	1.1	0.14	130	15
T-D1	平成30年12月6日	12月期	37° 30. 00'	141° 04. 37'	0.5	0.39	0.072	5.9	0.13	1.3	0.17	67	14
T-D5	平成30年12月7日	12月期	37° 24. 99'	141° 04. 32'	0.5	0.26	0.051	4.9	0.10	0.99	0.18	69	14
T-D9	平成30年12月7日	12月期	37° 20. 00'	141° 04. 33'	0.5	0.35	0.051	5.2	0.096	0.95	0.16	77	16
M-101	平成31年1月18日	1月期	37° 25. 64'	141° 02. 59'	0.5	1.2	0.13	13	0.29	1.4	0.18	53	14
M-102	平成31年1月17日	1月期	37° 25. 13'	141° 02. 57'	0.5	1.2	0.082	16	0.20	0.93	0.16	53	14
M-103	平成31年1月18日	1月期	37° 26. 71'	141° 02. 82'	0.5	0.63	0.080	7.8	0.15	0.95	0.17	51	14
M-104	平成31年1月17日	1月期	37° 24. 13'	141° 02. 81'	0.5	0.98	0.080	12	0.16	0.98	0.16	60	14
T-D1	平成31年1月18日	1月期	37° 29. 98'	141° 04. 31'	0.5	1.2	0.089	14	0.18	0.84	0.17	48	14
T-D5	平成31年1月17日	1月期	37° 25. 01'	141° 04. 31'	0.5	0.28	0.056	5.1	0.11	0.81	0.16	54	14
T-D9	平成31年1月17日	1月期	37° 19. 96'	141° 04. 38'	0.5	0.28	0.061	3.2	0.090	0.89	0.17	ND	ND

「ND」は検出下限値以下を示す。

(このページは空白ページです)



資料 5-1-2 (1) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.1'	141° 50.9'	1	0.072	0.021	1.5	0.034	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.0'	141° 50.9'	100	0.074	0.021	1.5	0.033	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.0'	141° 50.9'	200	ND	ND	1.5	0.034	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.0'	142° 05.0'	1	ND	ND	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.2'	142° 04.7'	100	0.10	0.023	2.0	0.037	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.0'	142° 05.0'	478	ND	ND	0.58	0.017	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年5月30日	5-6月期	38° 05.1'	141° 15.4'	1	0.18	0.030	2.7	0.056	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年5月30日	5-6月期	38° 05.1'	141° 15.4'	39	0.16	0.033	3.4	0.070	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年5月30日	5-6月期	38° 04.9'	141° 29.2'	1	0.16	0.030	3.0	0.063	1.0	0.15	—	—	—	—
B3	平成30年5月30日	5-6月期	38° 04.9'	141° 29.3'	50	ND	ND	1.6	0.034	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年5月30日	5-6月期	38° 04.9'	141° 29.3'	118	0.075	0.023	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年6月1日	5-6月期	37° 59.6'	141° 59.9'	1	0.11	0.023	2.1	0.040	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年6月1日	5-6月期	38° 00.0'	141° 59.9'	100	0.091	0.024	2.0	0.044	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年6月1日	5-6月期	37° 59.9'	141° 59.9'	355	ND	ND	1.2	0.025	—	—	—	—	—	—
C1	平成30年6月5日	5-6月期	37° 45.1'	141° 15.5'	1	0.12	0.028	2.3	0.049	0.95	0.16	—	—	—	—
C1	平成30年6月5日	5-6月期	37° 45.1'	141° 15.5'	49	ND	ND	1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年6月4日	5-6月期	37° 45.0'	141° 29.4'	1	0.075	0.025	1.8	0.045	1.2	0.17	71	8.4	25	3.3
C3	平成30年6月4日	5-6月期	37° 45.1'	141° 29.4'	50	ND	ND	1.5	0.040	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年6月4日	5-6月期	37° 45.0'	141° 29.4'	120	0.072	0.021	1.7	0.035	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年6月4日	5-6月期	37° 34.9'	141° 22.4'	1	0.11	0.029	2.5	0.057	1.1	0.18	—	—	—	—
D1	平成30年6月4日	5-6月期	37° 35.0'	141° 22.4'	50	0.067	0.021	1.8	0.037	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年6月4日	5-6月期	37° 34.9'	141° 22.4'	112	ND	ND	1.9	0.043	—	—	—	—	—	—
D3	平成30年6月3日	5-6月期	37° 35.0'	141° 36.4'	1	0.12	0.021	2.1	0.038	1.3	0.18	67	9.7	29	3.5
D3	平成30年6月3日	5-6月期	37° 35.1'	141° 36.3'	100	0.10	0.021	2.0	0.038	—	—	—	—	—	—
D3	平成30年6月3日	5-6月期	37° 35.0'	141° 36.4'	205	ND	ND	1.6	0.032	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年6月4日	5-6月期	37° 25.1'	141° 22.4'	1	0.13	0.024	2.3	0.048	1.1	0.18	—	—	—	—
E1	平成30年6月4日	5-6月期	37° 25.1'	141° 22.2'	50	0.079	0.020	1.9	0.036	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-1-2 (2) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
E1	平成 30 年 6 月 4 日	5-6 月期	37° 25.1'	141° 22.3'	123	0.068	0.022	1.9	0.039	—	—	—	—	—	—
E3	平成 30 年 6 月 3 日	5-6 月期	37° 24.9'	141° 36.4'	1	0.094	0.027	1.9	0.045	0.95	0.18	58	8.1	26	3.4
E3	平成 30 年 6 月 3 日	5-6 月期	37° 24.9'	141° 36.4'	100	ND	ND	1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
E3	平成 30 年 6 月 3 日	5-6 月期	37° 24.9'	141° 36.4'	217	0.054	0.015	1.5	0.027	—	—	—	—	—	—
E5	平成 30 年 6 月 1 日	5-6 月期	37° 30.1'	141° 59.9'	1	ND	ND	2.1	0.048	1.0	0.18	58	8.3	24	3.3
E5	平成 30 年 6 月 1 日	5-6 月期	37° 29.9'	141° 59.8'	100	0.062	0.017	1.9	0.034	—	—	—	—	—	—
E5	平成 30 年 6 月 1 日	5-6 月期	37° 29.9'	142° 00.0'	528	ND	ND	0.69	0.019	—	—	—	—	—	—
F1	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 14.9'	141° 22.4'	1	0.10	0.032	2.1	0.050	—	—	—	—	—	—
F1	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 14.9'	141° 22.4'	134	ND	ND	1.7	0.044	—	—	—	—	—	—
F3	平成 30 年 6 月 3 日	5-6 月期	37° 15.3'	141° 36.3'	1	0.098	0.029	2.2	0.050	1.0	0.20	61	7.3	27	3.4
F3	平成 30 年 6 月 3 日	5-6 月期	37° 15.2'	141° 36.3'	100	0.10	0.027	1.9	0.046	—	—	—	—	—	—
F3	平成 30 年 6 月 3 日	5-6 月期	37° 15.2'	141° 36.3'	217	0.049	0.016	1.5	0.027	—	—	—	—	—	—
G0	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	37° 05.0'	141° 08.2'	1	0.15	0.032	2.3	0.054	—	—	—	—	—	—
G0	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	37° 05.0'	141° 08.3'	50	ND	ND	2.1	0.047	—	—	—	—	—	—
G0	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	37° 05.1'	141° 08.2'	103	0.17	0.030	3.0	0.058	—	—	—	—	—	—
G1	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	37° 05.0'	141° 15.2'	1	0.11	0.028	2.1	0.054	—	—	—	—	—	—
G1	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	37° 04.9'	141° 15.2'	140	ND	ND	1.7	0.046	—	—	—	—	—	—
G3	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 04.9'	141° 29.5'	1	0.12	0.028	1.9	0.046	1.3	0.18	57	7.1	29	3.5
G3	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 05.0'	141° 29.4'	100	0.082	0.021	2.0	0.039	—	—	—	—	—	—
G3	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 05.1'	141° 29.4'	193	ND	ND	1.6	0.033	—	—	—	—	—	—
G4	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 00.0'	141° 44.9'	1	ND	ND	2.0	0.047	0.96	0.19	62	6.9	22	3.2
G4	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 00.0'	141° 44.8'	100	0.070	0.016	2.0	0.029	—	—	—	—	—	—
G4	平成 30 年 6 月 2 日	5-6 月期	37° 00.1'	141° 44.8'	627	ND	ND	0.45	0.013	—	—	—	—	—	—
H1	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	36° 55.1'	141° 08.4'	1	0.092	0.022	1.9	0.043	—	—	—	—	—	—
H1	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	36° 55.1'	141° 08.4'	132	0.16	0.028	2.5	0.060	—	—	—	—	—	—
H3	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	36° 55.0'	141° 22.2'	1	0.081	0.021	1.9	0.037	1.1	0.16	63	7.4	30	3.6
H3	平成 30 年 5 月 27 日	5-6 月期	36° 54.9'	141° 22.2'	100	ND	ND	1.6	0.035	—	—	—	—	—	—

ND : 検出下限値以下、— : 分析対象外

資料 5-1-2 (3) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
H3	平成 30年 5月 27日	5-6月期	36° 54.9'	141° 22.2'	235	0.077	0.021	1.7	0.035	—	—	—	—	—	—
I0	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 44.9'	140° 53.1'	1	0.14	0.026	2.1	0.049	1.0	0.17	—	—	—	—
I0	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 45.1'	140° 53.1'	67	ND	ND	2.2	0.056	—	—	—	—	—	—
I1	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 45.0'	140° 57.1'	1	ND	ND	1.7	0.042	—	—	—	—	—	—
I1	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 45.1'	140° 57.1'	50	0.12	0.021	2.0	0.036	—	—	—	—	—	—
I1	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 45.1'	140° 57.0'	95	0.12	0.028	2.3	0.050	—	—	—	—	—	—
I3	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 45.0'	141° 10.9'	1	0.14	0.029	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
I3	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 45.1'	141° 11.1'	100	0.099	0.025	2.3	0.047	—	—	—	—	—	—
I3	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 45.1'	141° 11.0'	183	0.096	0.028	2.1	0.047	—	—	—	—	—	—
IB2	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 25.0'	140° 50.8'	1	0.065	0.020	1.8	0.036	—	—	—	—	—	—
IB2	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 25.0'	140° 50.9'	110	0.13	0.023	2.1	0.040	—	—	—	—	—	—
IB4	平成 30年 5月 24日	5-6月期	36° 05.0'	140° 52.0'	1	0.098	0.024	1.9	0.042	—	—	—	—	—	—
IB4	平成 30年 5月 24日	5-6月期	36° 05.1'	140° 51.9'	116	ND	ND	2.1	0.045	—	—	—	—	—	—
J1	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 25.1'	140° 43.1'	1	0.10	0.029	2.2	0.054	1.2	0.17	—	—	—	—
J1	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 24.9'	140° 43.0'	42	ND	ND	2.0	0.049	—	—	—	—	—	—
J3	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 25.1'	141° 04.0'	1	0.089	0.019	1.8	0.035	—	—	—	—	—	—
J3	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 25.0'	141° 03.9'	100	0.11	0.030	2.2	0.050	—	—	—	—	—	—
J3	平成 30年 5月 26日	5-6月期	36° 25.1'	141° 03.9'	560	ND	ND	0.53	0.014	—	—	—	—	—	—
K1	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 04.1'	140° 43.0'	1	0.15	0.028	2.1	0.046	—	—	—	—	—	—
K1	平成 30年 5月 25日	5-6月期	36° 04.1'	140° 43.0'	24	0.11	0.026	2.1	0.055	—	—	—	—	—	—
L1	平成 30年 5月 24日	5-6月期	35° 45.1'	140° 57.0'	1	0.11	0.027	2.1	0.049	—	—	—	—	—	—
L1	平成 30年 5月 24日	5-6月期	35° 45.0'	140° 57.0'	38	0.10	0.027	2.0	0.046	—	—	—	—	—	—
L3	平成 30年 5月 24日	5-6月期	35° 45.0'	141° 10.9'	1	0.099	0.027	1.9	0.046	—	—	—	—	—	—
L3	平成 30年 5月 24日	5-6月期	35° 45.0'	141° 11.0'	100	0.11	0.025	1.9	0.051	—	—	—	—	—	—
L3	平成 30年 5月 24日	5-6月期	35° 45.0'	141° 11.0'	160	0.11	0.026	1.9	0.041	—	—	—	—	—	—
M1	平成 30年 5月 23日	5-6月期	35° 30.0'	141° 00.2'	1	0.079	0.022	1.7	0.041	—	—	—	—	—	—
M1	平成 30年 5月 23日	5-6月期	35° 30.6'	141° 00.1'	105	ND	ND	2.0	0.049	—	—	—	—	—	—

ND : 検出下限値以下、— : 分析対象外

資料 5-1-2 (4) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
M14	平成30年5月30日	5-6月期	38° 14.9'	141° 45.0'	1	ND	ND	1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
M14	平成30年5月30日	5-6月期	38° 15.1'	141° 44.9'	100	ND	ND	1.6	0.039	—	—	—	—	—	—
M14	平成30年5月30日	5-6月期	38° 14.9'	141° 45.0'	157	0.079	0.024	1.5	0.039	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年8月14日	8月期	38° 29.9'	141° 51.0'	1	0.077	0.019	1.8	0.035	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年8月14日	8月期	38° 29.9'	141° 51.0'	100	0.099	0.023	1.9	0.041	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年8月14日	8月期	38° 29.9'	141° 51.0'	193	0.089	0.018	1.7	0.036	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年8月14日	8月期	38° 30.1'	142° 05.0'	1	ND	ND	1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年8月14日	8月期	38° 30.1'	142° 05.0'	100	0.091	0.022	2.2	0.046	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年8月14日	8月期	38° 30.2'	142° 04.9'	460	ND	ND	0.94	0.026	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年8月6日	8月期	38° 05.3'	141° 15.6'	1	0.095	0.026	2.2	0.045	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年8月6日	8月期	38° 05.3'	141° 15.5'	34	0.13	0.029	2.1	0.049	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年8月15日	8月期	38° 05.0'	141° 29.4'	1	0.13	0.030	2.7	0.054	1.0	0.16	—	—	—	—
B3	平成30年8月15日	8月期	38° 05.0'	141° 29.5'	50	ND	ND	1.6	0.035	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年8月15日	8月期	38° 05.0'	141° 29.6'	109	0.11	0.023	2.1	0.038	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年8月14日	8月期	38° 00.0'	142° 00.1'	1	0.13	0.022	1.9	0.037	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年8月14日	8月期	37° 59.8'	141° 59.9'	100	0.080	0.022	2.0	0.037	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年8月14日	8月期	38° 00.0'	142° 00.0'	349	ND	ND	1.0	0.027	—	—	—	—	—	—
C1	平成30年8月11日	8月期	37° 45.0'	141° 15.3'	1	0.086	0.025	1.8	0.043	0.78	0.16	—	—	—	—
C1	平成30年8月11日	8月期	37° 44.9'	141° 15.2'	44	0.15	0.033	3.5	0.072	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年8月11日	8月期	37° 45.0'	141° 29.4'	1	0.12	0.028	1.9	0.048	0.96	0.18	57	8.3	27	3.4
C3	平成30年8月11日	8月期	37° 44.8'	141° 29.3'	50	ND	ND	1.8	0.043	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年8月11日	8月期	37° 44.9'	141° 29.3'	123	0.083	0.025	2.1	0.045	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年8月15日	8月期	37° 34.9'	141° 22.3'	1	0.16	0.029	3.0	0.056	0.89	0.15	—	—	—	—
D1	平成30年8月15日	8月期	37° 35.0'	141° 22.3'	50	ND	ND	2.0	0.044	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年8月15日	8月期	37° 34.9'	141° 22.3'	111	ND	ND	2.2	0.047	—	—	—	—	—	—
D3	平成30年8月12日	8月期	37° 34.9'	141° 36.5'	1	ND	ND	1.9	0.044	1.0	0.16	56	7.8	29	3.5
D3	平成30年8月12日	8月期	37° 35.0'	141° 36.4'	100	ND	ND	2.0	0.045	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：未測定

資料 5-1-2 (5) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
D3	平成30年8月12日	8月期	37° 34.8'	141° 36.4'	214	ND	ND	1.5	0.034	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年8月15日	8月期	37° 24.9'	141° 22.5'	1	ND	ND	1.9	0.044	0.97	0.15	—	—	—	—
E1	平成30年8月15日	8月期	37° 25.0'	141° 22.6'	50	0.10	0.026	1.8	0.045	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年8月15日	8月期	37° 24.9'	141° 22.5'	123	0.15	0.029	2.5	0.054	—	—	—	—	—	—
E3	平成30年8月12日	8月期	37° 25.1'	141° 36.4'	1	ND	ND	2.0	0.047	0.96	0.16	65	8.2	32	3.6
E3	平成30年8月12日	8月期	37° 25.0'	141° 36.3'	100	0.091	0.030	2.0	0.047	—	—	—	—	—	—
E3	平成30年8月12日	8月期	37° 24.9'	141° 36.3'	216	0.083	0.022	1.5	0.032	—	—	—	—	—	—
E5	平成30年8月13日	8月期	37° 30.0'	142° 00.0'	1	ND	ND	1.9	0.046	1.2	0.17	50	8.2	29	3.5
E5	平成30年8月13日	8月期	37° 30.0'	142° 00.0'	100	ND	ND	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
E5	平成30年8月13日	8月期	37° 29.9'	142° 00.0'	510	ND	ND	0.44	0.013	—	—	—	—	—	—
F1	平成30年8月18日	8月期	37° 15.3'	141° 22.7'	1	0.13	0.030	2.2	0.049	—	—	—	—	—	—
F1	平成30年8月18日	8月期	37° 15.3'	141° 22.5'	131	0.13	0.030	2.2	0.051	—	—	—	—	—	—
F3	平成30年8月12日	8月期	37° 15.0'	141° 36.4'	1	0.070	0.022	1.9	0.037	0.98	0.16	62	8.4	31	3.6
F3	平成30年8月12日	8月期	37° 15.0'	141° 36.2'	100	0.10	0.031	2.0	0.048	—	—	—	—	—	—
F3	平成30年8月12日	8月期	37° 15.1'	141° 36.3'	220	0.091	0.022	1.7	0.035	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年8月16日	8月期	37° 04.8'	141° 08.3'	1	0.27	0.035	3.5	0.074	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年8月16日	8月期	37° 04.9'	141° 08.5'	50	0.11	0.026	1.8	0.047	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年8月16日	8月期	37° 04.9'	141° 08.4'	95	0.14	0.030	2.6	0.062	—	—	—	—	—	—
G1	平成30年8月17日	8月期	37° 05.1'	141° 15.2'	1	ND	ND	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
G1	平成30年8月17日	8月期	37° 05.3'	141° 15.3'	128	0.12	0.027	2.5	0.050	—	—	—	—	—	—
G3	平成30年8月18日	8月期	37° 05.3'	141° 29.5'	1	0.11	0.027	1.9	0.046	0.98	0.17	56	8.2	32	3.7
G3	平成30年8月18日	8月期	37° 05.1'	141° 29.3'	100	ND	ND	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
G3	平成30年8月18日	8月期	37° 05.3'	141° 29.5'	196	ND	ND	1.7	0.042	—	—	—	—	—	—
G4	平成30年8月13日	8月期	36° 59.9'	141° 45.3'	1	ND	ND	1.9	0.045	0.93	0.16	50	8.1	30	3.6
G4	平成30年8月13日	8月期	37° 00.0'	141° 45.1'	100	ND	ND	1.9	0.048	—	—	—	—	—	—
G4	平成30年8月13日	8月期	37° 00.1'	141° 45.1'	618	ND	ND	0.41	0.013	—	—	—	—	—	—
H1	平成30年8月17日	8月期	36° 55.2'	141° 08.4'	1	0.17	0.032	3.3	0.056	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-1-2 (6) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位: mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
H1	平成30年8月17日	8月期	36° 55.3'	141° 08.3'	122	0.11	0.027	2.4	0.052	—	—	—	—	—	—
H3	平成30年8月18日	8月期	36° 55.3'	141° 22.5'	1	0.090	0.026	1.9	0.048	1.0	0.16	50	8.2	33	3.7
H3	平成30年8月18日	8月期	36° 55.1'	141° 22.3'	100	0.13	0.024	2.0	0.038	—	—	—	—	—	—
H3	平成30年8月18日	8月期	36° 55.2'	141° 22.4'	218	0.085	0.020	1.8	0.037	—	—	—	—	—	—
I0	平成30年8月5日	8月期	36° 44.9'	140° 53.0'	1	0.098	0.026	2.5	0.049	1.1	0.16	—	—	—	—
I0	平成30年8月5日	8月期	36° 44.9'	140° 53.0'	63	ND		2.0	0.043	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年8月5日	8月期	36° 44.9'	140° 57.0'	1	0.12	0.027	2.1	0.044	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年8月5日	8月期	36° 45.0'	140° 56.9'	50	0.085	0.025	1.9	0.043	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年8月5日	8月期	36° 44.9'	140° 57.0'	90	0.15	0.028	2.3	0.048	—	—	—	—	—	—
I3	平成30年8月17日	8月期	36° 45.3'	141° 10.9'	1	0.16	0.032	3.3	0.069	—	—	—	—	—	—
I3	平成30年8月17日	8月期	36° 45.1'	141° 10.8'	100	ND		1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
I3	平成30年8月17日	8月期	36° 45.3'	141° 10.8'	165	0.13	0.029	2.1	0.051	—	—	—	—	—	—
IB2	平成30年8月5日	8月期	36° 24.9'	140° 51.2'	1	0.16	0.031	2.8	0.052	—	—	—	—	—	—
IB2	平成30年8月5日	8月期	36° 25.0'	140° 51.1'	107	ND		2.0	0.044	—	—	—	—	—	—
IB4	平成30年8月4日	8月期	36° 05.0'	140° 52.0'	1	0.15	0.030	2.4	0.058	—	—	—	—	—	—
IB4	平成30年8月4日	8月期	36° 05.0'	140° 52.0'	112	0.095	0.028	2.1	0.048	—	—	—	—	—	—
J1	平成30年8月5日	8月期	36° 25.0'	140° 43.1'	1	ND		2.0	0.053	1.1	0.18	—	—	—	—
J1	平成30年8月5日	8月期	36° 25.0'	140° 43.1'	39	0.13	0.026	2.4	0.048	—	—	—	—	—	—
J3	平成30年8月4日	8月期	36° 25.0'	141° 04.0'	1	0.11	0.024	2.2	0.046	—	—	—	—	—	—
J3	平成30年8月4日	8月期	36° 25.0'	141° 04.1'	100	0.083	0.025	2.0	0.046	—	—	—	—	—	—
J3	平成30年8月4日	8月期	36° 24.9'	141° 04.0'	551	ND		0.61	0.017	—	—	—	—	—	—
K1	平成30年8月4日	8月期	36° 04.0'	140° 43.0'	1	0.17	0.032	2.8	0.059	—	—	—	—	—	—
K1	平成30年8月4日	8月期	36° 04.2'	140° 43.1'	22	0.14	0.029	2.6	0.055	—	—	—	—	—	—
L1	平成30年8月3日	8月期	35° 45.0'	140° 57.0'	1	ND		1.8	0.045	—	—	—	—	—	—
L1	平成30年8月3日	8月期	35° 45.0'	140° 57.0'	35	0.16	0.031	2.4	0.054	—	—	—	—	—	—
L3	平成30年8月3日	8月期	35° 45.0'	141° 11.0'	1	ND		1.5	0.040	—	—	—	—	—	—
L3	平成30年8月3日	8月期	35° 45.1'	141° 10.9'	101	0.11	0.029	2.0	0.045	—	—	—	—	—	—

ND : 検出下限値以下、— : 分析対象外

資料 5-1-2 (7) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
L3	平成30年8月3日	8月期	35° 45.0'	141° 11.0'	156	ND	ND	1.8	0.040	—	—	—	—	—	—
M1	平成30年8月3日	8月期	35° 30.1'	141° 00.3'	1	ND	ND	1.6	0.041	—	—	—	—	—	—
M1	平成30年8月3日	8月期	35° 30.1'	141° 00.1'	102	0.077	0.022	2.0	0.038	—	—	—	—	—	—
MI4	平成30年8月15日	8月期	38° 14.9'	141° 45.0'	1	0.070	0.021	1.7	0.034	—	—	—	—	—	—
MI4	平成30年8月15日	8月期	38° 15.0'	141° 45.2'	100	0.078	0.023	2.0	0.041	—	—	—	—	—	—
MI4	平成30年8月15日	8月期	38° 14.9'	141° 45.0'	144	ND	ND	1.8	0.037	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年11月11日	11月期	38° 29.9'	141° 50.9'	1	ND	ND	1.6	0.038	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年11月11日	11月期	38° 30.0'	141° 50.8'	100	0.11	0.024	2.1	0.045	—	—	—	—	—	—
A1	平成30年11月11日	11月期	38° 30.1'	141° 51.0'	203	0.092	0.021	1.8	0.034	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年11月11日	11月期	38° 29.9'	142° 05.1'	1	0.076	0.019	1.7	0.033	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年11月11日	11月期	38° 30.0'	142° 04.9'	100	ND	ND	1.8	0.042	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年11月11日	11月期	38° 29.9'	142° 05.2'	459	ND	ND	0.85	0.024	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年11月14日	11月期	38° 04.9'	141° 15.3'	1	0.22	0.032	3.3	0.063	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年11月14日	11月期	38° 04.9'	141° 15.3'	36	0.14	0.030	3.0	0.065	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年11月8日	11月期	38° 04.9'	141° 29.4'	1	ND	ND	1.7	0.040	0.78	0.15	—	—	—	—
B3	平成30年11月8日	11月期	38° 05.0'	141° 29.4'	50	ND	ND	1.6	0.045	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年11月8日	11月期	38° 05.0'	141° 29.2'	111	ND	ND	1.7	0.041	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年11月12日	11月期	38° 00.1'	142° 00.1'	1	ND	ND	1.8	0.042	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年11月12日	11月期	38° 00.0'	142° 00.2'	100	0.085	0.025	2.1	0.043	—	—	—	—	—	—
B5	平成30年11月12日	11月期	38° 00.1'	142° 00.1'	353	ND	ND	1.1	0.026	—	—	—	—	—	—
C1	平成30年11月14日	11月期	37° 44.9'	141° 15.5'	1	0.12	0.027	2.2	0.048	0.79	0.14	—	—	—	—
C1	平成30年11月14日	11月期	37° 45.0'	141° 15.4'	47	0.11	0.028	2.1	0.047	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年11月8日	11月期	37° 45.0'	141° 29.5'	1	0.074	0.024	1.8	0.042	1.1	0.16	57	8.4	31	3.6
C3	平成30年11月8日	11月期	37° 45.0'	141° 29.3'	50	ND	ND	1.5	0.041	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年11月8日	11月期	37° 44.8'	141° 29.6'	130	ND	ND	1.8	0.042	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年11月10日	11月期	37° 34.9'	141° 22.3'	1	ND	ND	1.8	0.045	1.1	0.16	—	—	—	—
D1	平成30年11月10日	11月期	37° 35.0'	141° 22.4'	50	ND	ND	1.6	0.039	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-1-2 (8) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
D1	平成30年11月10日	11月期	37° 35.0'	141° 22.4'	119	0.096	0.025	1.9	0.047	—	—	—	—	—	—
D3	平成30年11月8日	11月期	37° 34.9'	141° 36.2'	1	ND	ND	1.5	0.039	0.85	0.18	57	8.4	36	3.8
D3	平成30年11月8日	11月期	37° 35.0'	141° 36.4'	100	ND	ND	1.7	0.034	—	—	—	—	—	—
D3	平成30年11月8日	11月期	37° 34.9'	141° 36.4'	210	0.074	0.020	1.7	0.036	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年11月10日	11月期	37° 24.9'	141° 22.3'	1	0.091	0.020	1.7	0.037	0.91	0.16	—	—	—	—
E1	平成30年11月10日	11月期	37° 24.9'	141° 22.4'	50	ND	ND	1.6	0.040	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年11月10日	11月期	37° 25.0'	141° 22.3'	129	ND	ND	2.1	0.045	—	—	—	—	—	—
E3	平成30年11月15日	11月期	37° 24.6'	141° 36.5'	1	ND	ND	1.7	0.034	0.77	0.16	67	8.6	33	3.7
E3	平成30年11月15日	11月期	37° 25.0'	141° 36.4'	100	ND	ND	1.8	0.043	—	—	—	—	—	—
E3	平成30年11月15日	11月期	37° 24.9'	141° 36.5'	225	0.066	0.020	1.7	0.034	—	—	—	—	—	—
E5	平成30年11月12日	11月期	37° 30.0'	142° 00.0'	1	ND	ND	1.6	0.039	0.90	0.15	62	9.4	33	3.7
E5	平成30年11月12日	11月期	37° 30.0'	141° 59.9'	100	ND	ND	2.1	0.045	—	—	—	—	—	—
E5	平成30年11月12日	11月期	37° 30.0'	142° 00.0'	530	ND	ND	0.59	0.016	—	—	—	—	—	—
F1	平成30年11月10日	11月期	37° 15.0'	141° 22.3'	1	ND	ND	1.7	0.041	—	—	—	—	—	—
F1	平成30年11月10日	11月期	37° 15.0'	141° 22.4'	136	0.097	0.024	2.1	0.046	—	—	—	—	—	—
F3	平成30年11月15日	11月期	37° 15.1'	141° 36.5'	1	0.065	0.022	1.7	0.034	0.89	0.16	53	8.4	34	3.7
F3	平成30年11月15日	11月期	37° 15.1'	141° 36.5'	100	0.066	0.020	1.9	0.036	—	—	—	—	—	—
F3	平成30年11月15日	11月期	37° 15.0'	141° 36.5'	228	0.067	0.021	1.6	0.035	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年11月10日	11月期	37° 05.0'	141° 08.5'	1	ND	ND	1.7	0.048	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年11月10日	11月期	37° 05.0'	141° 08.4'	50	ND	ND	1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年11月10日	11月期	37° 05.0'	141° 08.4'	100	ND	ND	2.2	0.047	—	—	—	—	—	—
G1	平成30年11月10日	11月期	37° 05.0'	141° 15.4'	1	ND	ND	1.7	0.032	—	—	—	—	—	—
G1	平成30年11月10日	11月期	37° 05.0'	141° 15.4'	131	0.083	0.027	2.3	0.047	—	—	—	—	—	—
G3	平成30年11月15日	11月期	37° 04.9'	141° 29.4'	1	ND	ND	1.6	0.041	0.73	0.15	58	9.6	34	3.8
G3	平成30年11月15日	11月期	37° 05.0'	141° 29.3'	100	ND	ND	2.0	0.039	—	—	—	—	—	—
G3	平成30年11月15日	11月期	37° 04.9'	141° 29.2'	202	0.076	0.021	1.9	0.037	—	—	—	—	—	—
G4	平成30年11月16日	11月期	36° 59.9'	141° 44.9'	1	ND	ND	1.6	0.042	0.78	0.16	48	9.3	33	3.7

ND：検出下限値以下、—：分析対象外



資料 5-1-2 (9) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
G4	平成30年11月16日	11月期	36° 59.9'	141° 44.8'	100	0.075	0.022	2.1	0.038	—	—	—	—	—	—
G4	平成30年11月16日	11月期	36° 59.9'	141° 44.9'	652	ND	ND	0.46	0.012	—	—	—	—	—	—
H1	平成30年11月9日	11月期	36° 55.0'	141° 08.3'	1	ND	ND	1.7	0.048	—	—	—	—	—	—
H1	平成30年11月9日	11月期	36° 55.0'	141° 08.3'	131	0.082	0.024	2.3	0.048	—	—	—	—	—	—
H3	平成30年11月16日	11月期	36° 55.1'	141° 22.5'	1	ND	ND	1.6	0.032	0.77	0.15	54	8.3	30	3.6
H3	平成30年11月16日	11月期	36° 55.1'	141° 22.4'	100	ND	ND	2.0	0.039	—	—	—	—	—	—
H3	平成30年11月16日	11月期	36° 55.2'	141° 22.4'	218	0.072	0.020	1.8	0.034	—	—	—	—	—	—
I0	平成30年11月17日	11月期	36° 44.9'	140° 52.9'	1	0.21	0.032	3.5	0.071	0.89	0.16	—	—	—	—
I0	平成30年11月17日	11月期	36° 44.9'	140° 52.9'	64	0.23	0.033	3.3	0.057	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年11月17日	11月期	36° 45.0'	140° 57.0'	1	0.17	0.029	2.9	0.056	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年11月17日	11月期	36° 44.9'	140° 57.2'	50	0.14	0.027	2.6	0.051	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年11月17日	11月期	36° 45.0'	140° 57.0'	92	ND	ND	2.0	0.046	—	—	—	—	—	—
I3	平成30年11月16日	11月期	36° 45.0'	141° 11.0'	1	ND	ND	1.6	0.043	—	—	—	—	—	—
I3	平成30年11月16日	11月期	36° 45.0'	141° 11.0'	100	0.088	0.026	1.8	0.044	—	—	—	—	—	—
I3	平成30年11月16日	11月期	36° 45.1'	141° 11.0'	176	0.066	0.022	2.0	0.037	—	—	—	—	—	—
IB2	平成30年11月18日	11月期	36° 24.9'	140° 50.8'	1	ND	ND	1.9	0.048	—	—	—	—	—	—
IB2	平成30年11月18日	11月期	36° 24.9'	140° 51.0'	112	ND	ND	2.0	0.045	—	—	—	—	—	—
IB4	平成30年11月18日	11月期	36° 04.9'	140° 51.8'	1	ND	ND	1.6	0.039	—	—	—	—	—	—
IB4	平成30年11月18日	11月期	36° 04.9'	140° 51.8'	110	ND	ND	2.2	0.049	—	—	—	—	—	—
J1	平成30年11月18日	11月期	36° 24.9'	140° 42.9'	1	0.065	0.019	1.7	0.034	0.94	0.16	—	—	—	—
J1	平成30年11月18日	11月期	36° 24.9'	140° 42.9'	41	ND	ND	1.8	0.044	—	—	—	—	—	—
J3	平成30年11月17日	11月期	36° 25.0'	141° 04.1'	1	ND	ND	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
J3	平成30年11月17日	11月期	36° 25.0'	141° 04.0'	100	0.098	0.023	1.9	0.040	—	—	—	—	—	—
J3	平成30年11月17日	11月期	36° 24.9'	141° 04.2'	567	ND	ND	0.54	0.014	—	—	—	—	—	—
K1	平成30年11月18日	11月期	36° 03.9'	140° 42.9'	1	0.14	0.029	2.4	0.053	—	—	—	—	—	—
K1	平成30年11月18日	11月期	36° 03.9'	140° 43.0'	23	0.15	0.030	2.4	0.050	—	—	—	—	—	—
L1	平成30年11月19日	11月期	35° 45.0'	140° 57.2'	1	ND	ND	1.4	0.040	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-1-2 (10) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
L1	平成 30 年 11 月 19 日	11 月期	35° 45.0'	140° 57.0'	36	ND	ND	1.8	0.047	—	—	—	—	—	—
L3	平成 30 年 11 月 19 日	11 月期	35° 44.9'	141° 10.8'	1	ND	ND	1.4	0.040	—	—	—	—	—	—
L3	平成 30 年 11 月 19 日	11 月期	35° 45.1'	141° 11.0'	100	0.098	0.025	2.1	0.046	—	—	—	—	—	—
L3	平成 30 年 11 月 19 日	11 月期	35° 44.9'	141° 10.9'	159	0.093	0.028	2.2	0.048	—	—	—	—	—	—
M1	平成 30 年 11 月 19 日	11 月期	35° 29.9'	141° 00.0'	1	ND	ND	1.6	0.042	—	—	—	—	—	—
M1	平成 30 年 11 月 19 日	11 月期	35° 30.0'	141° 00.1'	104	0.091	0.025	1.9	0.053	—	—	—	—	—	—
MI4	平成 30 年 11 月 11 日	11 月期	38° 15.1'	141° 45.1'	1	0.071	0.022	1.5	0.038	—	—	—	—	—	—
MI4	平成 30 年 11 月 11 日	11 月期	38° 15.0'	141° 45.1'	100	ND	ND	1.5	0.040	—	—	—	—	—	—
MI4	平成 30 年 11 月 11 日	11 月期	38° 15.0'	141° 45.1'	147	0.098	0.020	1.8	0.035	—	—	—	—	—	—
A1	平成 31 年 1 月 14 日	1 月期	38° 29.9'	141° 51.3'	1	0.092	0.015	1.9	0.033	—	—	—	—	—	—
A1	平成 31 年 1 月 14 日	1 月期	38° 30.0'	141° 51.1'	100	0.090	0.024	1.7	0.043	—	—	—	—	—	—
A1	平成 31 年 1 月 14 日	1 月期	38° 29.9'	141° 51.2'	196	0.052	0.015	1.7	0.030	—	—	—	—	—	—
A3	平成 31 年 1 月 14 日	1 月期	38° 29.7'	142° 04.8'	1	ND	ND	1.8	0.045	—	—	—	—	—	—
A3	平成 31 年 1 月 14 日	1 月期	38° 30.1'	142° 05.0'	100	ND	ND	1.8	0.043	—	—	—	—	—	—
A3	平成 31 年 1 月 14 日	1 月期	38° 29.9'	142° 04.9'	475	ND	ND	0.80	0.019	—	—	—	—	—	—
B1	平成 31 年 1 月 16 日	1 月期	38° 04.9'	141° 15.4'	1	0.094	0.029	2.5	0.052	—	—	—	—	—	—
B1	平成 31 年 1 月 16 日	1 月期	38° 04.9'	141° 15.5'	34	0.13	0.030	2.4	0.052	—	—	—	—	—	—
B3	平成 31 年 1 月 16 日	1 月期	38° 04.8'	141° 29.2'	1	0.086	0.025	2.0	0.044	0.90	0.16	—	—	—	—
B3	平成 31 年 1 月 16 日	1 月期	38° 04.9'	141° 29.3'	50	0.078	0.026	2.0	0.047	—	—	—	—	—	—
B3	平成 31 年 1 月 16 日	1 月期	38° 04.7'	141° 29.4'	109	0.088	0.022	2.0	0.037	—	—	—	—	—	—
B5	平成 31 年 1 月 13 日	1 月期	37° 59.2'	142° 00.1'	1	ND	ND	1.9	0.043	—	—	—	—	—	—
B5	平成 31 年 1 月 13 日	1 月期	37° 59.7'	142° 00.0'	100	ND	ND	1.8	0.039	—	—	—	—	—	—
B5	平成 31 年 1 月 13 日	1 月期	37° 59.4'	142° 00.1'	354	ND	ND	1.5	0.026	—	—	—	—	—	—
C1	平成 31 年 1 月 10 日	1 月期	37° 44.8'	141° 15.5'	1	ND	ND	2.4	0.053	0.93	0.17	—	—	—	—
C1	平成 31 年 1 月 10 日	1 月期	37° 44.9'	141° 15.3'	49	0.18	0.033	3.4	0.072	—	—	—	—	—	—
C3	平成 31 年 1 月 10 日	1 月期	37° 44.9'	141° 29.3'	1	ND	ND	1.9	0.048	1.1	0.18	68	9.4	30	3.6
C3	平成 31 年 1 月 10 日	1 月期	37° 45.0'	141° 29.5'	50	0.069	0.021	1.9	0.036	—	—	—	—	—	—

ND : 検出下限値以下、— : 分析対象外

資料 5-1-2 (11) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
C3	平成31年1月10日	1月期	37° 45.0'	141° 29.3'	128	0.080	0.019	1.8	0.035	—	—	—	—	—	—
D1	平成31年1月11日	1月期	37° 35.0'	141° 22.3'	1	0.069	0.020	2.1	0.040	0.91	0.17	—	—	—	—
D1	平成31年1月11日	1月期	37° 35.0'	141° 22.4'	50	0.12	0.022	2.3	0.041	—	—	—	—	—	—
D1	平成31年1月11日	1月期	37° 34.9'	141° 22.3'	119	0.20	0.026	3.0	0.045	—	—	—	—	—	—
D3	平成31年1月10日	1月期	37° 35.0'	141° 36.3'	1	0.12	0.022	2.0	0.037	0.89	0.18	57	8.1	32	3.7
D3	平成31年1月10日	1月期	37° 35.1'	141° 36.4'	100	ND	ND	1.9	0.037	—	—	—	—	—	—
D3	平成31年1月10日	1月期	37° 35.0'	141° 36.3'	216	ND	ND	1.8	0.043	—	—	—	—	—	—
E1	平成31年1月11日	1月期	37° 24.8'	141° 22.4'	1	0.090	0.026	1.9	0.045	0.92	0.16	—	—	—	—
E1	平成31年1月11日	1月期	37° 25.0'	141° 22.3'	50	ND	ND	2.0	0.044	—	—	—	—	—	—
E1	平成31年1月11日	1月期	37° 25.1'	141° 22.5'	124	0.11	0.028	1.9	0.047	—	—	—	—	—	—
E3	平成31年1月12日	1月期	37° 24.6'	141° 36.3'	1	0.094	0.024	1.9	0.047	0.73	0.16	58	9.4	33	3.7
E3	平成31年1月12日	1月期	37° 24.9'	141° 36.3'	100	ND	ND	1.8	0.045	—	—	—	—	—	—
E3	平成31年1月12日	1月期	37° 25.1'	141° 36.3'	218	0.10	0.020	1.7	0.036	—	—	—	—	—	—
E5	平成31年1月13日	1月期	37° 30.0'	141° 59.9'	1	ND	ND	1.9	0.044	0.81	0.17	64	9.5	32	3.7
E5	平成31年1月13日	1月期	37° 29.9'	142° 00.0'	100	ND	ND	1.8	0.047	—	—	—	—	—	—
E5	平成31年1月13日	1月期	37° 29.8'	141° 59.9'	521	ND	ND	0.69	0.017	—	—	—	—	—	—
F1	平成31年1月17日	1月期	37° 15.2'	141° 22.5'	1	0.077	0.022	1.9	0.040	—	—	—	—	—	—
F1	平成31年1月17日	1月期	37° 15.0'	141° 22.5'	136	ND	ND	2.0	0.046	—	—	—	—	—	—
F3	平成31年1月12日	1月期	37° 14.8'	141° 36.3'	1	ND	ND	1.8	0.043	0.88	0.18	49	9.5	33	3.7
F3	平成31年1月12日	1月期	37° 15.1'	141° 36.4'	100	0.087	0.025	1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
F3	平成31年1月12日	1月期	37° 15.1'	141° 36.4'	222	ND	ND	1.8	0.037	—	—	—	—	—	—
G0	平成31年1月17日	1月期	37° 05.0'	141° 08.6'	1	0.085	0.026	2.0	0.045	—	—	—	—	—	—
G0	平成31年1月17日	1月期	37° 05.1'	141° 08.6'	50	0.099	0.028	2.0	0.046	—	—	—	—	—	—
G0	平成31年1月17日	1月期	37° 05.0'	141° 08.4'	99	0.089	0.029	2.2	0.052	—	—	—	—	—	—
G1	平成31年1月17日	1月期	37° 05.0'	141° 15.5'	1	ND	ND	2.0	0.047	—	—	—	—	—	—
G1	平成31年1月17日	1月期	37° 04.9'	141° 15.4'	131	ND	ND	1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
G3	平成31年1月17日	1月期	37° 05.3'	141° 29.2'	1	ND	ND	1.9	0.037	1.2	0.18	59	8.1	34	3.8

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-1-2 (12) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
G3	平成31年1月17日	1月期	37° 05.0'	141° 29.3'	100	ND		1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
G3	平成31年1月17日	1月期	37° 05.2'	141° 29.3'	188	ND		1.8	0.043	—	—	—	—	—	—
G4	平成31年1月12日	1月期	37° 00.1'	141° 44.8'	1	ND		1.9	0.036	0.83	0.17	63	9.4	35	3.8
G4	平成31年1月12日	1月期	37° 00.0'	141° 44.8'	100	0.082	0.026	1.8	0.044	—	—	—	—	—	—
G4	平成31年1月12日	1月期	37° 00.0'	141° 45.1'	651	ND		0.46	0.012	—	—	—	—	—	—
H1	平成31年1月19日	1月期	36° 54.9'	141° 08.5'	1	ND		1.9	0.036	—	—	—	—	—	—
H1	平成31年1月19日	1月期	36° 55.0'	141° 08.4'	124	0.084	0.027	2.0	0.046	—	—	—	—	—	—
H3	平成31年1月19日	1月期	36° 54.8'	141° 22.0'	1	ND		1.8	0.038	1.3	0.17	61	9.5	31	3.7
H3	平成31年1月19日	1月期	36° 55.0'	141° 22.5'	100	ND		1.9	0.044	—	—	—	—	—	—
H3	平成31年1月19日	1月期	36° 54.9'	141° 22.4'	219	ND		1.9	0.046	—	—	—	—	—	—
I0	平成31年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 53.3'	1	ND		1.9	0.049	1.1	0.18	—	—	—	—
I0	平成31年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 53.0'	63	0.13	0.030	2.3	0.060	—	—	—	—	—	—
I1	平成31年1月18日	1月期	36° 44.9'	140° 56.8'	1	ND		1.8	0.047	—	—	—	—	—	—
I1	平成31年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 57.1'	50	0.085	0.022	1.9	0.037	—	—	—	—	—	—
I1	平成31年1月18日	1月期	36° 44.9'	140° 56.8'	87	0.091	0.026	2.0	0.045	—	—	—	—	—	—
I3	平成31年1月19日	1月期	36° 44.6'	141° 11.1'	1	0.11	0.022	1.8	0.035	—	—	—	—	—	—
I3	平成31年1月19日	1月期	36° 45.0'	141° 10.9'	100	ND		1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
I3	平成31年1月19日	1月期	36° 44.9'	141° 11.1'	174	ND		2.0	0.047	—	—	—	—	—	—
IB2	平成31年1月18日	1月期	36° 25.0'	140° 50.3'	1	0.074	0.022	1.9	0.038	—	—	—	—	—	—
IB2	平成31年1月18日	1月期	36° 24.9'	140° 50.5'	105	ND		2.1	0.050	—	—	—	—	—	—
IB4	平成31年1月20日	1月期	36° 05.2'	140° 52.4'	1	ND		1.7	0.034	—	—	—	—	—	—
IB4	平成31年1月20日	1月期	36° 04.9'	140° 52.4'	114	ND		2.1	0.057	—	—	—	—	—	—
J1	平成31年1月18日	1月期	36° 25.4'	140° 43.6'	1	ND		2.0	0.036	1.2	0.17	—	—	—	—
J1	平成31年1月18日	1月期	36° 25.2'	140° 43.6'	41	0.071	0.022	2.2	0.046	—	—	—	—	—	—
J3	平成31年1月20日	1月期	36° 25.1'	141° 04.0'	1	0.087	0.025	1.8	0.045	—	—	—	—	—	—
J3	平成31年1月20日	1月期	36° 25.0'	141° 04.1'	100	ND		2.0	0.041	—	—	—	—	—	—
J3	平成31年1月20日	1月期	36° 25.1'	141° 04.0'	550	ND		0.62	0.017	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-1-2 (13) 海水中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
K1	平成31年1月20日	1月期	36° 04.1'	140° 42.9'	1	ND		1.8	0.045	—	—	—	—	—	—
K1	平成31年1月20日	1月期	36° 04.1'	140° 42.9'	18	ND		1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
L1	平成31年1月21日	1月期	35° 45.1'	140° 57.0'	1	0.070	0.021	1.9	0.035	—	—	—	—	—	—
L1	平成31年1月21日	1月期	35° 45.0'	140° 57.1'	34	0.065	0.020	1.9	0.038	—	—	—	—	—	—
L3	平成31年1月21日	1月期	35° 44.7'	141° 10.5'	1	ND		1.7	0.035	—	—	—	—	—	—
L3	平成31年1月21日	1月期	35° 45.2'	141° 10.9'	100	0.10	0.024	1.8	0.044	—	—	—	—	—	—
L3	平成31年1月21日	1月期	35° 45.0'	141° 11.0'	153	0.079	0.020	1.8	0.037	—	—	—	—	—	—
M1	平成31年1月21日	1月期	35° 30.3'	141° 00.4'	1	ND		1.9	0.036	—	—	—	—	—	—
M1	平成31年1月21日	1月期	35° 30.5'	141° 00.2'	106	0.068	0.020	1.9	0.035	—	—	—	—	—	—
MI4	平成31年1月14日	1月期	38° 15.2'	141° 45.2'	1	ND		1.9	0.045	—	—	—	—	—	—
MI4	平成31年1月14日	1月期	38° 14.9'	141° 45.0'	100	ND		1.8	0.048	—	—	—	—	—	—
MI4	平成31年1月14日	1月期	38° 14.8'	141° 45.0'	135	ND		1.9	0.044	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

(このページは空白ページです)

資料 5-1-3 (1) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
10	平成30年6月5日	6月期	38° 30.0'	143° 00.0'	1	ND		2.1	0.20	—	—	—	—	—	—
10	平成30年6月5日	6月期	38° 30.4'	142° 59.8'	100	ND		2.1	0.18	—	—	—	—	—	—
10	平成30年6月5日	6月期	38° 29.9'	143° 00.0'	200	ND		2.2	0.19	—	—	—	—	—	—
10	平成30年6月5日	6月期	38° 30.0'	143° 00.2'	301	ND		2.3	0.18	—	—	—	—	—	—
10	平成30年6月5日	6月期	38° 30.1'	142° 59.9'	501	ND		1.6	0.17	—	—	—	—	—	—
11	平成30年6月5日	6月期	38° 29.9'	144° 00.0'	1	ND		2.5	0.21	—	—	—	—	—	—
11	平成30年6月5日	6月期	38° 29.9'	143° 59.8'	101	ND		2.1	0.20	—	—	—	—	—	—
11	平成30年6月5日	6月期	38° 30.3'	144° 00.2'	201	ND		2.2	0.21	—	—	—	—	—	—
11	平成30年6月5日	6月期	38° 29.8'	144° 00.0'	301	ND		2.2	0.20	—	—	—	—	—	—
11	平成30年6月5日	6月期	38° 29.8'	143° 59.8'	501	ND		1.8	0.21	—	—	—	—	—	—
14	平成30年6月6日	6月期	37° 30.0'	142° 59.8'	1	ND		2.0	0.20	—	—	—	—	—	—
14	平成30年6月6日	6月期	37° 29.6'	142° 59.4'	101	ND		2.4	0.21	—	—	—	—	—	—
14	平成30年6月6日	6月期	37° 29.7'	142° 59.4'	200	ND		2.0	0.20	—	—	—	—	—	—
14	平成30年6月6日	6月期	37° 29.8'	142° 59.5'	300	ND		1.5	0.18	—	—	—	—	—	—
14	平成30年6月6日	6月期	37° 29.9'	142° 59.7'	501	ND		0.60	0.17	—	—	—	—	—	—
15	平成30年6月5日	6月期	37° 30.0'	144° 00.1'	1	ND		2.1	0.21	—	—	—	—	—	—
15	平成30年6月5日	6月期	37° 30.1'	144° 00.5'	101	ND		1.9	0.20	—	—	—	—	—	—
15	平成30年6月5日	6月期	37° 30.1'	144° 00.4'	201	ND		1.7	0.20	—	—	—	—	—	—
15	平成30年6月5日	6月期	37° 30.0'	144° 00.4'	301	ND		1.5	0.19	—	—	—	—	—	—
15	平成30年6月5日	6月期	37° 30.0'	144° 00.2'	500	ND		0.77	0.17	—	—	—	—	—	—
19	平成30年6月6日	6月期	36° 29.9'	142° 00.2'	1	ND		1.8	0.17	—	—	—	—	—	—
19	平成30年6月6日	6月期	36° 30.2'	142° 00.6'	100	ND		2.2	0.19	—	—	—	—	—	—
19	平成30年6月6日	6月期	36° 30.2'	142° 00.1'	200	ND		1.9	0.19	—	—	—	—	—	—
19	平成30年6月6日	6月期	36° 30.0'	141° 59.9'	300	ND		1.8	0.18	—	—	—	—	—	—
19	平成30年6月6日	6月期	36° 30.0'	141° 59.2'	500	ND		0.99	0.16	—	—	—	—	—	—
20	平成30年6月6日	6月期	36° 30.0'	143° 00.3'	1	ND		2.2	0.19	—	—	—	—	—	—
20	平成30年6月6日	6月期	36° 29.8'	143° 00.6'	100	ND		1.9	0.18	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-1-3 (2) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
20	平成30年6月6日	6月期	36° 29.8'	143° 00.5'	201	ND	ND	1.6	0.17	—	—	—	—	—	—
20	平成30年6月6日	6月期	36° 29.9'	142° 59.9'	301	ND	ND	1.5	0.18	—	—	—	—	—	—
20	平成30年6月6日	6月期	36° 30.0'	142° 58.8'*	500	ND	ND	0.56	0.16	—	—	—	—	—	—
21	平成30年6月6日	6月期	36° 30.0'	143° 59.8'	1	ND	ND	1.5	0.21	—	—	—	—	—	—
21	平成30年6月6日	6月期	36° 29.9'	144° 00.3'	101	ND	ND	2.1	0.22	—	—	—	—	—	—
21	平成30年6月6日	6月期	36° 30.0'	143° 59.7'	200	ND	ND	2.2	0.21	—	—	—	—	—	—
21	平成30年6月6日	6月期	36° 30.3'	143° 58.8'*	300	ND	ND	1.8	0.20	—	—	—	—	—	—
21	平成30年6月6日	6月期	36° 30.2'	143° 59.2'	501	ND	ND	0.90	0.18	—	—	—	—	—	—
25	平成30年6月7日	6月期	35° 30.0'	142° 00.2'	1	ND	ND	1.4	0.19	—	—	—	—	—	—
25	平成30年6月7日	6月期	35° 30.1'	141° 59.9'	100	ND	ND	2.0	0.19	—	—	—	—	—	—
25	平成30年6月7日	6月期	35° 29.2'	142° 00.0'	201	ND	ND	2.6	0.20	—	—	—	—	—	—
25	平成30年6月7日	6月期	35° 29.2'	142° 00.0'	301	ND	ND	3.1	0.21	—	—	—	—	—	—
25	平成30年6月7日	6月期	35° 29.1'	141° 59.9'	500	ND	ND	1.6	0.18	—	—	—	—	—	—
26	平成30年6月7日	6月期	35° 30.1'	142° 59.8'	1	ND	ND	1.8	0.20	—	—	—	—	—	—
26	平成30年6月7日	6月期	35° 30.4'	143° 00.4'	101	ND	ND	1.9	0.20	—	—	—	—	—	—
26	平成30年6月7日	6月期	35° 30.3'	143° 00.0'	201	ND	ND	2.2	0.22	—	—	—	—	—	—
26	平成30年6月7日	6月期	35° 30.2'	142° 59.9'	301	ND	ND	2.7	0.22	—	—	—	—	—	—
26	平成30年6月7日	6月期	35° 30.1'	142° 59.8'	501	ND	ND	2.6	0.23	—	—	—	—	—	—
27	平成30年6月7日	6月期	35° 30.0'	143° 59.9'	1	ND	ND	1.6	0.17	—	—	—	—	—	—
27	平成30年6月7日	6月期	35° 30.1'	144° 00.1'	101	ND	ND	2.0	0.18	—	—	—	—	—	—
27	平成30年6月7日	6月期	35° 30.1'	143° 59.7'	201	ND	ND	2.1	0.19	—	—	—	—	—	—
27	平成30年6月7日	6月期	35° 29.8'	144° 00.7'	300	ND	ND	2.6	0.20	—	—	—	—	—	—
27	平成30年6月7日	6月期	35° 29.9'	144° 00.1'	500	ND	ND	2.7	0.19	—	—	—	—	—	—
10	平成30年12月1日	12月期	38° 30.1'	143° 00.1'	1	ND	ND	1.6	0.19	—	—	—	—	—	—
10	平成30年12月1日	12月期	38° 30.6'	143° 00.6'	100	ND	ND	2.0	0.19	—	—	—	—	—	—
10	平成30年12月1日	12月期	38° 30.2'	143° 00.2'	200	ND	ND	2.6	0.22	—	—	—	—	—	—
10	平成30年12月1日	12月期	38° 29.8'	142° 59.8'	299	ND	ND	2.3	0.20	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

\*：基準点より1'以上だが、メッセンジャー投入時は基準点の範囲内である。



資料 5-1-3 (3) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
10	平成 30 年 12 月 1 日	12 月期	38° 30.1'	143° 00.2'	500	ND		0.94	0.19	—	—	—	—	—	—
11	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	38° 30.2'	144° 00.0'	1	ND		2.0	0.19	—	—	—	—	—	—
11	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	38° 29.7'	144° 00.1'	101	ND		2.2	0.19	—	—	—	—	—	—
11	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	38° 29.8'	143° 59.6'	200	ND		2.1	0.18	—	—	—	—	—	—
11	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	38° 29.8'	143° 59.1'	300	ND		2.0	0.20	—	—	—	—	—	—
11	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	38° 30.2'	144° 00.1'	500	ND		2.1	0.20	—	—	—	—	—	—
14	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 29.8'	143° 00.9'	1	ND		2.0	0.18	—	—	—	—	—	—
14	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 30.2'	142° 59.6'	100	ND		2.4	0.18	—	—	—	—	—	—
14	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 29.9'	143° 00.1'	200	ND		2.5	0.19	—	—	—	—	—	—
14	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 29.5'	143° 00.7'	301	ND		2.3	0.18	—	—	—	—	—	—
14	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 29.9'	143° 00.7'	500	ND		1.3	0.15	—	—	—	—	—	—
15	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 30.7'	144° 00.1'	1	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
15	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 29.8'	143° 59.7'	100	ND		2.3	0.18	—	—	—	—	—	—
15	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 30.0'	143° 59.9'	200	ND		2.5	0.18	—	—	—	—	—	—
15	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 30.3'	144° 00.0'	300	ND		2.4	0.18	—	—	—	—	—	—
15	平成 30 年 12 月 2 日	12 月期	37° 30.5'	144° 00.1'	501	ND		1.9	0.17	—	—	—	—	—	—
19	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30.1'	141° 59.6'	1	ND		1.6	0.21	—	—	—	—	—	—
19	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 29.9'	142° 00.5'	100	ND		1.9	0.22	—	—	—	—	—	—
19	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30.1'	142° 01.0' *	200	ND		2.7	0.22	—	—	—	—	—	—
19	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30.1'	142° 00.5'	301	ND		2.0	0.20	—	—	—	—	—	—
19	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30.1'	141° 59.8'	501	ND		0.88	0.18	—	—	—	—	—	—
20	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 29.6'	142° 59.2'	1	ND		1.5	0.17	—	—	—	—	—	—
20	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30.4'	143° 00.6'	101	ND		2.0	0.19	—	—	—	—	—	—
20	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30.3'	143° 00.4'	200	ND		2.5	0.20	—	—	—	—	—	—
20	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30.1'	142° 59.9'	301	ND		2.1	0.19	—	—	—	—	—	—
20	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 29.7'	142° 59.3'	499	ND		0.93	0.17	—	—	—	—	—	—
21	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 29.8'	143° 59.1'	1	ND		1.8	0.20	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外 \*：基準点より+1' 以上だが、メッセンジャー投入時は基準点の範囲内である。

資料 5-1-3 (4) 海水中の放射性核種濃度 外洋海域

(単位：mBq/L)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取深度 (m)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		トリチウム		全β放射能	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
21	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30. 2'	144° 00. 9'	100	ND		2. 1	0. 20	—	—	—	—	—	—
21	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30. 1'	144° 00. 5'	201	ND		3. 3	0. 22	—	—	—	—	—	—
21	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 30. 0'	144° 00. 0'	300	ND		2. 1	0. 21	—	—	—	—	—	—
21	平成 30 年 12 月 3 日	12 月期	36° 29. 9'	143° 59. 3'	500	ND		1. 4	0. 21	—	—	—	—	—	—
25	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 3'	142° 00. 4'	1	ND		1. 7	0. 19	—	—	—	—	—	—
25	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 2'	142° 00. 4'	99	ND		1. 6	0. 19	—	—	—	—	—	—
25	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 6'	141° 59. 8'	201	ND		1. 9	0. 20	—	—	—	—	—	—
25	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 0'	141° 59. 0'	300	ND		2. 6	0. 22	—	—	—	—	—	—
25	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 6'	142° 00. 9'	499	ND		1. 3	0. 20	—	—	—	—	—	—
26	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 29. 7'	142° 59. 3'	1	ND		1. 7	0. 16	—	—	—	—	—	—
26	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 29. 7'	142° 59. 5'	101	ND		1. 5	0. 16	—	—	—	—	—	—
26	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 3'	143° 00. 6'	200	ND		2. 2	0. 18	—	—	—	—	—	—
26	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 29. 6'	142° 59. 2'	298	ND		2. 6	0. 18	—	—	—	—	—	—
26	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 29. 9'	142° 59. 8'	501	ND		2. 1	0. 17	—	—	—	—	—	—
27	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 0'	143° 59. 1'	1	ND		1. 8	0. 17	—	—	—	—	—	—
27	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 1'	144° 00. 5'	101	ND		1. 7	0. 16	—	—	—	—	—	—
27	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 0'	144° 00. 1'	201	ND		2. 8	0. 18	—	—	—	—	—	—
27	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 0'	143° 59. 7'	301	ND		3. 2	0. 19	—	—	—	—	—	—
27	平成 30 年 12 月 4 日	12 月期	35° 30. 0'	143° 59. 3'	501	ND		2. 7	0. 18	—	—	—	—	—	—

ND : 検出下限値以下、— : 分析対象外

資料 5-2-1 (1) 海底土中の放射性核種濃度 沖台海域

(単位: Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		<sup>110m</sup> Ag		<sup>125</sup> Sb	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.1'	141° 50.9'	0-3	0.27	0.081	2.1	0.11	—	—	—	—	—	—
A3(*)	平成30年5月31日	5-6月期	38° 30.0'	142° 04.9'	0-3	1.2	0.13	10	0.20	—	—	—	—	4.5	0.34
B1	平成30年5月30日	5-6月期	38° 05.0'	141° 15.4'	0-3	ND	ND	1.7	0.090	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年5月30日	5-6月期	38° 05.1'	141° 29.4'	0-3	1.4	0.11	14	0.22	0.070	0.020	—	—	—	—
B5	平成30年6月1日	5-6月期	38° 00.0'	141° 59.9'	0-3	0.71	0.084	7.3	0.16	—	—	—	—	—	—
C1	平成30年6月5日	5-6月期	37° 45.0'	141° 15.4'	0-3	ND	ND	2.1	0.11	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年6月4日	5-6月期	37° 45.0'	141° 29.4'	0-3	1.8	0.094	17	0.22	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年6月4日	5-6月期	37° 35.0'	141° 22.4'	0-3	6.9	0.17	68	0.65	0.21	0.024	—	—	—	—
D3	平成30年6月3日	5-6月期	37° 35.0'	141° 36.4'	0-3	1.3	0.098	11	0.28	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年6月4日	5-6月期	37° 25.0'	141° 22.4'	0-3	3.3	0.14	31	0.46	0.10	0.019	—	—	—	—
E3	平成30年6月3日	5-6月期	37° 25.0'	141° 36.4'	0-3	1.0	0.094	9.7	0.26	—	—	—	—	—	—
E5	平成30年6月1日	5-6月期	37° 30.0'	142° 00.0'	0-3	ND	ND	3.2	0.20	—	—	—	—	—	—
F1	平成30年6月2日	5-6月期	37° 15.0'	141° 22.4'	0-3	2.3	0.18	21	0.39	0.086	0.020	—	—	—	—
F3	平成30年6月3日	5-6月期	37° 15.0'	141° 36.4'	0-3	1.3	0.15	15	0.32	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年5月27日	5-6月期	37° 05.0'	141° 08.4'	0-3	4.3	0.15	46	0.40	—	—	—	—	—	—
G1	平成30年5月27日	5-6月期	37° 05.0'	141° 15.4'	0-3	2.5	0.12	24	0.28	—	—	—	—	—	—
G3	平成30年6月2日	5-6月期	37° 05.1'	141° 29.4'	0-3	2.0	0.096	22	0.25	—	—	—	—	—	—
G4	平成30年6月2日	5-6月期	37° 00.0'	141° 45.0'	0-3	1.8	0.12	15	0.24	—	—	—	—	—	—
H1	平成30年5月27日	5-6月期	36° 55.0'	141° 08.4'	0-3	2.5	0.12	25	0.28	—	—	—	—	—	—
H3	平成30年5月27日	5-6月期	36° 55.0'	141° 22.4'	0-3	1.9	0.10	17	0.24	—	—	—	—	—	—
I0	平成30年5月25日	5-6月期	36° 45.0'	140° 52.9'	0-3	7.3	0.18	71	0.47	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年5月26日	5-6月期	36° 45.1'	140° 57.1'	0-3	5.8	0.17	57	0.43	0.090	0.020	—	—	—	—
I3	平成30年5月26日	5-6月期	36° 45.0'	141° 11.0'	0-3	1.1	0.087	9.8	0.17	—	—	—	—	—	—
IB2	平成30年5月25日	5-6月期	36° 25.0'	140° 50.9'	0-3	2.2	0.12	23	0.39	—	—	—	—	—	—
IB4	平成30年5月24日	5-6月期	36° 05.0'	140° 52.0'	0-3	1.6	0.12	16	0.33	—	—	—	—	—	—
J1	平成30年5月25日	5-6月期	36° 25.1'	140° 43.0'	0-3	2.5	0.10	23	0.26	0.10	0.019	—	—	—	—
J3	平成30年5月26日	5-6月期	36° 25.1'	141° 03.9'	0-3	2.7	0.14	28	0.33	—	—	—	—	—	—
K1	平成30年5月25日	5-6月期	36° 04.0'	140° 42.9'	0-3	ND	ND	0.98	0.13	—	—	—	—	—	—
L1	平成30年5月24日	5-6月期	35° 45.0'	140° 57.0'	0-3	ND	ND	0.63	0.12	—	—	—	—	—	—
L3	平成30年5月24日	5-6月期	35° 45.0'	141° 11.1'	0-3	1.2	0.11	9.0	0.28	—	—	—	—	—	—
M1	平成30年5月23日	5-6月期	35° 30.0'	141° 00.1'	0-3	ND	ND	1.9	0.16	—	—	—	—	—	—
MI4	平成30年5月30日	5-6月期	38° 15.0'	141° 45.0'	0-3	0.44	0.077	4.3	0.13	—	—	—	—	—	—

ND : 検出下限値以下、— : 分析対象外

(\*) 同測定試料から <sup>60</sup>Co (0.65±0.11Bq/kg-乾燥土) も検出された (同測定試料を分取した残りの試料においては <sup>60</sup>Co 及び <sup>125</sup>Sb は検出下限値以下であった)。

資料 5-2-1 (2) 海底土中の放射性核種濃度 沖合海域

(単位：Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	<sup>137</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> Sr		<sup>110m</sup> Ag		<sup>125</sup> Sb	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	平成30年8月14日	8月期	38° 30.0'	141° 51.0'	0-3	ND		1.7	0.12	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年8月14日	8月期	38° 30.0'	142° 05.0'	0-3	ND		2.5	0.14	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年8月6日	8月期	38° 05.1'	141° 15.5'	0-3	0.18	0.059	1.4	0.089	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年8月15日	8月期	38° 05.1'	141° 29.6'	0-3	1.8	0.12	20	0.27	0.20	0.029	—	—	—	—
B5	平成30年8月14日	8月期	38° 00.0'	141° 59.9'	0-3	0.62	0.085	6.0	0.15	—	—	—	—	—	—
C1	平成30年8月11日	8月期	37° 45.0'	141° 15.2'	0-3	ND		0.73	0.079	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年8月11日	8月期	37° 45.0'	141° 29.3'	0-3	2.9	0.11	29	0.28	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年8月15日	8月期	37° 35.0'	141° 22.3'	0-3	3.5	0.14	35	0.47	0.11	0.023	—	—	—	—
D3	平成30年8月12日	8月期	37° 35.2'	141° 36.4'	0-3	0.85	0.11	8.6	0.25	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年8月15日	8月期	37° 25.0'	141° 22.7'	0-3	2.7	0.14	28	0.45	0.15	0.023	—	—	—	—
E3	平成30年8月12日	8月期	37° 25.1'	141° 36.6'	0-3	0.87	0.11	10	0.27	—	—	—	—	—	—
E5	平成30年8月13日	8月期	37° 29.9'	142° 00.0'	0-3	0.39	0.10	4.1	0.21	—	—	—	—	—	—
F1	平成30年8月18日	8月期	37° 15.2'	141° 22.3'	0-3	2.0	0.15	23	0.41	0.12	0.022	—	—	—	—
F3	平成30年8月12日	8月期	37° 15.0'	141° 36.2'	0-3	1.1	0.10	10	0.27	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年8月16日	8月期	37° 04.8'	141° 08.5'	0-3	4.7	0.15	49	0.40	—	—	—	—	—	—
G1	平成30年8月17日	8月期	37° 05.2'	141° 15.4'	0-3	2.1	0.11	21	0.27	—	—	—	—	—	—
G3	平成30年8月18日	8月期	37° 04.9'	141° 29.2'	0-3	1.3	0.092	14	0.20	—	—	—	—	—	—
G4	平成30年8月13日	8月期	37° 00.0'	141° 45.2'	0-3	0.76	0.10	9.4	0.20	—	—	—	—	—	—
H1	平成30年8月17日	8月期	36° 55.1'	141° 08.4'	0-3	1.7	0.10	17	0.23	—	—	—	—	—	—
H3	平成30年8月18日	8月期	36° 54.9'	141° 22.3'	0-3	1.7	0.10	16	0.22	—	—	—	—	—	—
I0	平成30年8月5日	8月期	36° 44.9'	140° 53.1'	0-3	6.0	0.15	62	0.47	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年8月5日	8月期	36° 45.0'	140° 57.0'	0-3	7.0	0.19	73	0.50	0.12	0.023	—	—	—	—
I3	平成30年8月17日	8月期	36° 44.9'	141° 10.7'	0-3	1.2	0.087	11	0.19	—	—	—	—	—	—
IB2	平成30年8月5日	8月期	36° 25.0'	140° 51.1'	0-3	1.5	0.11	16	0.31	—	—	—	—	—	—
IB4	平成30年8月4日	8月期	36° 04.9'	140° 52.1'	0-3	1.6	0.13	19	0.36	—	—	—	—	—	—
J1	平成30年8月5日	8月期	36° 25.1'	140° 43.1'	0-3	0.54	0.080	4.6	0.13	0.054	0.018	—	—	—	—
J3	平成30年8月4日	8月期	36° 24.8'	141° 03.9'	0-3	1.2	0.13	14	0.26	—	—	—	—	—	—
K1	平成30年8月4日	8月期	36° 04.1'	140° 43.1'	0-3	ND		1.8	0.14	—	—	—	—	—	—
L1	平成30年8月3日	8月期	35° 45.1'	140° 57.1'	0-3	ND		0.70	0.11	—	—	—	—	—	—
L3	平成30年8月3日	8月期	35° 45.1'	141° 10.9'	0-3	1.1	0.12	11	0.30	—	—	—	—	—	—
M1	平成30年8月3日	8月期	35° 29.8'	140° 59.8'	0-3	ND		1.3	0.15	—	—	—	—	—	—
MI4	平成30年8月15日	8月期	38° 15.0'	141° 45.3'	0-3	0.50	0.066	4.8	0.13	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-2-1 (3) 海底土中の放射性核種濃度 沖台海域

(単位：Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> St		<sup>110m</sup> Ag		<sup>125</sup> Sb	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	平成30年11月11日	11月期	38° 30.1'	141° 50.7'	0-3	ND	0.11	1.3	0.11	—	—	—	—	—	—
A3	平成30年11月11日	11月期	38° 30.0'	142° 04.8'	0-3	0.32	0.090	2.5	0.12	—	—	—	—	—	—
B1	平成30年11月14日	11月期	38° 04.9'	141° 15.3'	0-3	ND	ND	1.9	0.098	—	—	—	—	—	—
B3	平成30年11月8日	11月期	38° 05.0'	141° 29.4'	0-3	1.6	0.11	17	0.25	0.15	0.025	—	—	—	—
B5	平成30年11月12日	11月期	37° 59.9'	142° 00.2'	0-3	ND	ND	1.8	0.11	—	—	—	—	—	—
C1	平成30年11月14日	11月期	37° 44.9'	141° 15.4'	0-3	ND	ND	1.4	0.093	—	—	—	—	—	—
C3	平成30年11月8日	11月期	37° 45.0'	141° 29.4'	0-3	1.5	0.098	17	0.23	—	—	—	—	—	—
D1	平成30年11月10日	11月期	37° 35.0'	141° 22.4'	0-3	4.3	0.15	47	0.56	—	ND	—	—	—	—
D3	平成30年11月8日	11月期	37° 35.0'	141° 36.4'	0-3	0.69	0.095	7.3	0.23	—	—	—	—	—	—
E1	平成30年11月10日	11月期	37° 25.0'	141° 22.4'	0-3	2.1	0.14	25	0.43	0.12	0.021	—	—	—	—
E3	平成30年11月15日	11月期	37° 25.0'	141° 36.3'	0-3	2.0	0.12	24	0.39	—	—	—	—	—	—
E5	平成30年11月12日	11月期	37° 30.0'	141° 59.8'	0-3	ND	ND	3.5	0.20	—	—	—	—	—	—
F1	平成30年11月10日	11月期	37° 15.0'	141° 22.3'	0-3	1.2	0.12	16	0.34	0.076	0.022	—	—	—	—
F3	平成30年11月15日	11月期	37° 15.1'	141° 36.5'	0-3	0.89	0.10	9.7	0.27	—	—	—	—	—	—
G0	平成30年11月10日	11月期	37° 05.0'	141° 08.4'	0-3	9.9	0.21	120	0.63	—	—	—	—	—	—
G1	平成30年11月10日	11月期	37° 05.0'	141° 15.4'	0-3	1.3	0.11	19	0.25	—	—	—	—	—	—
G3	平成30年11月15日	11月期	37° 05.0'	141° 29.4'	0-3	1.2	0.089	14	0.20	—	—	—	—	—	—
G4	平成30年11月16日	11月期	37° 00.0'	141° 45.0'	0-3	ND	ND	4.8	0.15	—	—	—	—	—	—
H1	平成30年11月9日	11月期	36° 55.0'	141° 08.4'	0-3	2.1	0.10	25	0.28	—	—	—	—	—	—
H3	平成30年11月16日	11月期	36° 55.1'	141° 22.4'	0-3	1.5	0.10	18	0.24	—	—	—	—	—	—
I0	平成30年11月17日	11月期	36° 45.0'	140° 53.0'	0-3	5.6	0.16	65	0.47	—	—	—	—	—	—
I1	平成30年11月17日	11月期	36° 45.0'	140° 57.1'	0-3	5.9	0.16	63	0.46	0.12	0.022	—	—	—	—
I3	平成30年11月16日	11月期	36° 45.0'	141° 11.0'	0-3	0.44	0.080	7.3	0.15	—	—	—	—	—	—
IB2	平成30年11月18日	11月期	36° 25.0'	140° 51.0'	0-3	1.8	0.12	20	0.36	—	—	—	—	—	—
IB4	平成30年11月18日	11月期	36° 05.0'	140° 51.9'	0-3	1.8	0.12	18	0.36	—	—	—	—	—	—
J1	平成30年11月18日	11月期	36° 25.1'	140° 43.1'	0-3	0.63	0.085	8.0	0.16	—	ND	—	—	—	—
J3	平成30年11月17日	11月期	36° 25.0'	141° 04.0'	0-3	1.2	0.13	15	0.27	—	—	—	—	—	—
K1	平成30年11月18日	11月期	36° 04.0'	140° 43.0'	0-3	ND	ND	1.8	0.14	—	—	—	—	—	—
L1	平成30年11月19日	11月期	35° 45.1'	140° 56.9'	0-3	ND	ND	0.36	0.10	—	—	—	—	—	—
L3	平成30年11月19日	11月期	35° 45.0'	141° 11.0'	0-3	1.1	0.12	12	0.32	—	—	—	—	—	—
M1	平成30年11月19日	11月期	35° 29.8'	140° 59.8'	0-3	ND	ND	2.4	0.16	—	—	—	—	—	—
MI4	平成30年11月11日	11月期	38° 15.0'	141° 45.1'	0-3	0.36	0.080	5.3	0.14	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-2-1 (4) 海底土中の放射性核種濃度 沖台海域

(単位：Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	<sup>134</sup> Cs		<sup>137</sup> Cs		<sup>90</sup> St		<sup>110m</sup> Ag		<sup>125</sup> Sb	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
A1	平成31年1月14日	1月期	38° 30.0'	141° 50.9'	0-3	ND		1.4	0.12	—	—	—	—	—	—
A3	平成31年1月14日	1月期	38° 29.9'	142° 05.0'	0-3	ND		4.1	0.15	—	—	—	—	—	—
B1	平成31年1月16日	1月期	38° 04.9'	141° 15.5'	0-3	0.29	0.060	2.0	0.099	—	—	—	—	—	—
B3	平成31年1月16日	1月期	38° 04.9'	141° 29.5'	0-3	1.4	0.11	18	0.25	0.11	0.021	—	—	—	—
B5	平成31年1月13日	1月期	37° 59.9'	142° 00.0'	0-3	ND		1.7	0.11	—	—	—	—	—	—
C1	平成31年1月10日	1月期	37° 44.9'	141° 15.3'	0-3	ND		1.3	0.093	—	—	—	—	—	—
C3	平成31年1月10日	1月期	37° 45.0'	141° 29.4'	0-3	2.1	0.11	24	0.26	—	—	—	—	—	—
D1	平成31年1月11日	1月期	37° 35.0'	141° 22.4'	0-3	2.9	0.13	37	0.49	0.088	0.019	—	—	—	—
D3	平成31年1月10日	1月期	37° 35.0'	141° 36.4'	0-3	0.61	0.096	8.2	0.25	—	—	—	—	—	—
E1	平成31年1月11日	1月期	37° 24.9'	141° 22.4'	0-3	1.8	0.13	23	0.41	0.13	0.022	—	—	—	—
E3	平成31年1月12日	1月期	37° 25.0'	141° 36.5'	0-3	0.88	0.11	12	0.29	—	—	—	—	—	—
E5	平成31年1月13日	1月期	37° 29.8'	142° 00.0'	0-3	ND		2.6	0.18	—	—	—	—	—	—
F1	平成31年1月17日	1月期	37° 14.9'	141° 22.3'	0-3	0.96	0.11	13	0.32	0.11	0.021	—	—	—	—
F3	平成31年1月12日	1月期	37° 14.9'	141° 36.4'	0-3	1.2	0.10	15	0.31	—	—	—	—	—	—
G0	平成31年1月17日	1月期	37° 05.0'	141° 08.5'	0-3	3.9	0.15	46	0.39	—	—	—	—	—	—
G1	平成31年1月17日	1月期	37° 05.0'	141° 15.3'	0-3	1.6	0.11	21	0.27	—	—	—	—	—	—
G3	平成31年1月17日	1月期	37° 05.0'	141° 29.5'	0-3	1.1	0.081	14	0.20	—	—	—	—	—	—
G4	平成31年1月12日	1月期	37° 00.0'	141° 45.0'	0-3	0.66	0.11	9.1	0.20	—	—	—	—	—	—
H1	平成31年1月19日	1月期	36° 55.1'	141° 08.5'	0-3	1.5	0.099	19	0.23	—	—	—	—	—	—
H3	平成31年1月19日	1月期	36° 55.0'	141° 22.4'	0-3	1.8	0.10	22	0.28	—	—	—	—	—	—
I0	平成31年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 53.1'	0-3	5.0	0.16	57	0.44	—	—	—	—	—	—
I1	平成31年1月18日	1月期	36° 45.0'	140° 56.9'	0-3	6.3	0.18	75	0.50	0.17	0.022	—	—	—	—
I3	平成31年1月19日	1月期	36° 45.0'	141° 11.0'	0-3	1.5	0.091	17	0.21	—	—	—	—	—	—
IB2	平成31年1月18日	1月期	36° 25.0'	140° 50.9'	0-3	2.2	0.12	26	0.40	—	—	—	—	—	—
IB4	平成31年1月20日	1月期	36° 05.0'	140° 52.3'	0-3	1.4	0.12	18	0.36	—	—	—	—	—	—
J1	平成31年1月18日	1月期	36° 25.0'	140° 43.8'	0-3	0.33	0.083	5.2	0.13	ND		—	—	—	—
J3	平成31年1月20日	1月期	36° 25.0'	141° 04.0'	0-3	0.69	0.13	12	0.25	—	—	—	—	—	—
K1	平成31年1月20日	1月期	36° 04.1'	140° 42.9'	0-3	ND		0.67	0.12	—	—	—	—	—	—
L1	平成31年1月21日	1月期	35° 44.8'	140° 57.1'	0-3	ND		0.82	0.12	—	—	—	—	—	—
L3	平成31年1月21日	1月期	35° 44.8'	141° 11.0'	0-3	0.95	0.11	9.7	0.28	—	—	—	—	—	—
M1	平成31年1月21日	1月期	35° 30.7'	141° 00.0'	0-3	ND		2.2	0.15	—	—	—	—	—	—
MI4	平成31年1月14日	1月期	38° 15.0'	141° 45.0'	0-3	0.54	0.079	6.7	0.16	—	—	—	—	—	—

ND：検出下限値以下、—：分析対象外

資料 5-2-2 海底土中の放射性核種濃度 (α線放出核種) 沖合海域

(単位: Bq/kg-乾燥土)

測点	調査日	航海期	採取位置		採取層 (cm)	238Pu		239+240Pu		241Am		242Cm		243+244Cm	
			N	E		濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差	濃度	誤差
B3	平成30年8月15日	8月期	38° 05.1'	141° 29.6'	0-3	0.016	0.0038	1.1	0.043	0.67	0.026	ND	ND	ND	ND
E1	平成30年8月15日	8月期	37° 25.0'	141° 22.7'	0-3	0.0098	0.0032	0.87	0.037	0.51	0.021	ND	ND	ND	ND
I1	平成30年8月5日	8月期	36° 45.0'	140° 57.0'	0-3	0.019	0.0043	1.3	0.047	0.63	0.024	ND	ND	ND	ND

ND : 検出下限値以下

(このページは空白ページです)



資料 5-2-3(1) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	航海期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	生物種*
A1	平成30年5月31日	5-6月期	211	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.7	66	-
A3	平成30年5月31日	5-6月期	495	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.5	72	長尾類
B1	平成30年5月30日	5-6月期	44	オリープ黒	礫混じり粗砂	2.0	41	-
B3	平成30年5月30日	5-6月期	122	オリープ黒	泥	1.3	81	ヨコエビ類
B5	平成30年6月1日	5-6月期	368	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.6	62	クモヒトヅ類、貝類、ヨコエビ類
C1	平成30年6月5日	5-6月期	57	オリープ黒	礫混じり粗砂	2.0	44	-
C3	平成30年6月4日	5-6月期	135	灰オリープ	泥混じり中細砂	1.6	63	ゴカイ類
D1	平成30年6月4日	5-6月期	126	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.4	78	ヨコエビ類
D3	平成30年6月3日	5-6月期	225	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.6	68	ヨコエビ類
E1	平成30年6月4日	5-6月期	136	オリープ黒	泥	1.4	76	ヨコエビ類、腔腸動物の一種(不明)
E3	平成30年6月3日	5-6月期	232	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.6	66	ヨコエビ類、ゴカイ類、クモヒトヅ類
E5	平成30年6月1日	5-6月期	548	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.5	71	ヨコエビ類
F1	平成30年6月2日	5-6月期	147	オリープ黒	泥	1.5	71	-
F3	平成30年6月3日	5-6月期	235	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.6	65	ゴカイ類
G0	平成30年5月27日	5-6月期	110	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.4	80	多毛類、ヨコエビ類、コケムシ類
G1	平成30年5月27日	5-6月期	145	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.5	73	長毛類、アミ目、ヨコエビ類、コケムシ類、多毛類
G3	平成30年6月2日	5-6月期	210	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.7	64	モミ類、ゴカイ類、ヨコエビ類
G4	平成30年6月2日	5-6月期	660	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.4	77	-
H1	平成30年5月27日	5-6月期	138	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.5	71	クモヒトヅ類、ヨコエビ類、多毛類、ヤドカリ類
H3	平成30年5月27日	5-6月期	241	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.5	73	アミ目、ヨコエビ類、ワレカラ類、多毛類
I0	平成30年5月25日	5-6月期	74	オリープ黒	泥	1.4	72	ヨコエビ類、アミ目、多毛類
I1	平成30年5月26日	5-6月期	101	オリープ黒	中細砂混じり泥	1.4	75	ウミグモ類、ヨコエビ類、多毛類
I3	平成30年5月26日	5-6月期	189	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.7	60	クモヒトヅ類、ヒトヅ類、ヨコエビ類、多毛類、アミ目
IB2	平成30年5月25日	5-6月期	121	オリープ黒	泥	1.5	70	コケムシ類、ヨコエビ類、クマ目、多毛類
IB4	平成30年5月24日	5-6月期	125	オリープ黒	泥	1.5	70	多毛類、クマ目、ヨコエビ類、短尾類(カニ)
J1	平成30年5月25日	5-6月期	51	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.7	58	クマ目、ヨコエビ類、多毛類、クモヒトヅ類
J3	平成30年5月26日	5-6月期	577	オリープ黒	泥	1.2	85	クモヒトヅ類、多毛類、ヨコエビ類、クマ目、多毛類棲管
K1	平成30年5月25日	5-6月期	30	オリープ黒	中細砂	1.9	59	多毛類
L1	平成30年5月24日	5-6月期	46	オリープ黒	礫混じり粗砂	2.0	38	クマ目、ヨコエビ類、ホヤ綱
L3	平成30年5月24日	5-6月期	175	オリープ黒	泥	1.4	77	クマ目、多毛類、ヨコエビ類、クモヒトヅ類
M1	平成30年5月23日	5-6月期	118	オリープ黒	中細砂混じり粗砂	1.7	58	クマ目、ヨコエビ類、多毛類、貝殻片
MI4	平成30年5月30日	5-6月期	160	オリープ黒	泥混じり中細砂	1.7	62	ヨコエビ類

\* : 採取時に目視観察された生物種を記載。生物種が確認されなかったものを「-」で示した。

資料 5-2-3 (2) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	航海期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	生物種*
A1	平成30年8月14日	8月期	204	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	65	ヨコエビ類、アミ目、クーマ目、多毛類、多毛類棲管
A3	平成30年8月14日	8月期	479	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	71	ヨコエビ類、多毛類、多毛類棲管、クモヒトデ類
B1	平成30年8月6日	8月期	43	オリーブ褐	粗砂混じり中細砂	2.0	41	ヨコエビ類、アミ目
B3	平成30年8月15日	8月期	117	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.4	74	多毛類棲管、コケムシ類
B5	平成30年8月14日	8月期	355	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.7	61	ヨコエビ類、多毛類棲管、アミ目、クモヒトデ類
C1	平成30年8月11日	8月期	52	オリーブ褐	粗砂混じり中細砂	2.0	38	ヨコエビ類、クモヒトデ類
C3	平成30年8月11日	8月期	131	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.7	61	ヨコエビ類、多毛類棲管、アミ目、クーマ目、コケムシ類
D1	平成30年8月15日	8月期	121	灰オリーブ	中細砂混じり泥	1.5	71	多毛類棲管
D3	平成30年8月12日	8月期	222	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.7	62	ヨコエビ類、多毛類、多毛類棲管、クモヒトデ類、クーマ目
E1	平成30年8月15日	8月期	132	灰オリーブ	泥	1.5	71	アミ目、コケムシ類、多毛類棲管
E3	平成30年8月12日	8月期	231	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	65	ヨコエビ類、クモヒトデ類、クーマ目
E5	平成30年8月13日	8月期	529	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	67	ヨコエビ類、多毛類棲管、コケムシ類、クレトビ類
F1	平成30年8月18日	8月期	142	灰オリーブ	中細砂混じり泥	1.5	72	多毛類、多毛類棲管、コケムシ類、ヨコエビ類
F3	平成30年8月12日	8月期	229	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.7	65	クーマ目、多毛類棲管、多毛類卵塊、ヨコエビ類
G0	平成30年8月16日	8月期	106	灰オリーブ	泥	1.4	76	多毛類、多毛類棲管、カニ類
G1	平成30年8月17日	8月期	138	灰オリーブ	中細砂混じり泥	1.5	73	多毛類、多毛類棲管、アミ目
G3	平成30年8月18日	8月期	205	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.7	59	多毛類、多毛類棲管、ワレカラ類、クモヒトデ類、アミ目
G4	平成30年8月13日	8月期	663	灰オリーブ	中細砂混じり泥	1.4	75	ヨコエビ類、多毛類棲管、クモヒトデ類
H1	平成30年8月17日	8月期	131	灰オリーブ	中細砂混じり泥	1.6	66	多毛類、多毛類棲管、ヨコエビ類、コケムシ類
H3	平成30年8月18日	8月期	231	灰オリーブ	中細砂混じり泥	1.6	65	多毛類、多毛類棲管、ヨコエビ類、ワレカラ類、クレトビ類
I0	平成30年8月5日	8月期	71	オリーブ黒	泥	1.4	72	ヨコエビ類、アミ目、多毛類
I1	平成30年8月5日	8月期	96	オリーブ灰	泥	1.4	75	アミ目、多毛類
I3	平成30年8月17日	8月期	178	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.8	54	ヤドカリ類、多毛類棲管、ヨコエビ類
IB2	平成30年8月5日	8月期	117	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.6	63	ヨコエビ類、多毛類棲管
IB4	平成30年8月4日	8月期	121	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	67	多毛類、多毛類棲管、ウミエラ科
J1	平成30年8月5日	8月期	48	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.9	52	ヨコエビ類、多毛類、アミ目、巻貝類
J3	平成30年8月4日	8月期	568	暗オリーブ	泥	1.2	84	多毛類、多毛類棲管、ヨコエビ類、ワレカラ類、ウミエラ類
K1	平成30年8月4日	8月期	30	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.8	50	ヨコエビ類、多毛類棲管、多毛類卵塊、アミ目
L1	平成30年8月3日	8月期	43	灰オリーブ	中細砂混じり粗砂	2.1	34	多毛類、ヨコエビ類、ヤドカリ類
L3	平成30年8月3日	8月期	166	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	73	ヨコエビ類、多毛類、クモヒトデ類
M1	平成30年8月3日	8月期	114	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.8	60	クーマ目、ヨコエビ類、多毛類
MI4	平成30年8月15日	8月期	154	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.8	58	ヨコエビ類、多毛類、多毛類棲管

\* : 採取時に目視観察された生物種を記載。

資料 5-2-3(3) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	航海期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	生物種*
A1	平成30年11月11日	11月期	209	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	61	ワレカラ、ゴカイ類
A3	平成30年11月11日	11月期	494	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	67	ゴカイ類
B1	平成30年11月14日	11月期	46	オリーブ黒	粗砂混じり中細砂	2.0	43	ヒトデ類
B3	平成30年11月8日	11月期	122	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.4	76	ゴカイ類
B5	平成30年11月12日	11月期	377	オリーブ黒	中細砂混じり中細砂	1.7	60	ゴカイ類、ヨコエビ、クモヒトデ、巻貝類
C1	平成30年11月14日	11月期	57	暗オリーブ褐	粗砂混じり中細砂	2.0	41	-
C3	平成30年11月8日	11月期	137	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.7	62	ヨコエビ類
D1	平成30年11月10日	11月期	128	灰オリーブ	中細砂混じり泥	1.4	75	-
D3	平成30年11月8日	11月期	231	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.7	62	イソギンチャク類
E1	平成30年11月10日	11月期	139	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	72	ゴカイ類、ヨコエビ
E3	平成30年11月15日	11月期	238	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	64	ゴカイ類、クモヒトデ
E5	平成30年11月12日	11月期	544	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	71	ゴカイ類、クモヒトデ
F1	平成30年11月10日	11月期	150	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	69	ゴカイ類
F3	平成30年11月15日	11月期	243	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	63	ヨコエビ、ゴカイ類
G0	平成30年11月10日	11月期	110	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.4	77	-
G1	平成30年11月10日	11月期	144	灰オリーブ	泥混じり中細砂	1.5	72	ゴカイ類、ヨコエビ
G3	平成30年11月15日	11月期	215	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.8	56	-
G4	平成30年11月16日	11月期	670	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	73	-
H1	平成30年11月9日	11月期	138	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.5	71	-
H3	平成30年11月16日	11月期	238	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	68	貝殻類、ヨコエビ
I0	平成30年11月17日	11月期	74	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	73	エビ、ヨコエビ
I1	平成30年11月17日	11月期	102	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.4	76	クモヒトデ
I3	平成30年11月16日	11月期	191	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.8	58	ゴカイ
IB2	平成30年11月18日	11月期	121	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.6	67	ヨコエビ、ゴカイ類、エビ、貝類
IB4	平成30年11月18日	11月期	125	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	71	ゴカイ類
J1	平成30年11月18日	11月期	50	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.7	56	貝殻類
J3	平成30年11月17日	11月期	585	オリーブ黒	泥	1.2	85	ヨコエビ
K1	平成30年11月18日	11月期	33	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.8	54	ヤドカリ
L1	平成30年11月19日	11月期	45	灰オリーブ	中細砂混じり粗砂	2.1	35	ゴカイ類
L3	平成30年11月19日	11月期	173	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	73	-
M1	平成30年11月19日	11月期	120	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.8	57	-
MI4	平成30年11月11日	11月期	160	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.7	59	-

\* : 採取時に目視観察された生物種を記載。生物種が確認されなかったものを「-」で示した。

資料 5-2-3(4) 海底土の色・質・生物種等

測点	調査日	航海期	水深 (m)	泥色	泥質	見かけ比重 (g/cm <sup>3</sup> )	含水率 (%)	生物種*
A1	平成31年1月14日	1月期	211	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	63	-
A3	平成31年1月14日	1月期	499	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.5	72	ヨコエビ、ゴカイ
B1	平成31年1月16日	1月期	45	オリーブ黒	中細砂混じり粗砂	2.0	41	-
B3	平成31年1月16日	1月期	119	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.4	78	-
B5	平成31年1月13日	1月期	372	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.7	61	ヨコエビ、アミ類、ユムシ
C1	平成31年1月10日	1月期	57	オリーブ褐	礫混じり粗砂	2.0	43	ヤドカリ
C3	平成31年1月10日	1月期	137	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.6	64	ゴカイ、貝殻
D1	平成31年1月11日	1月期	129	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	72	-
D3	平成31年1月10日	1月期	231	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	63	ヨコエビ、ゴカイ
E1	平成31年1月11日	1月期	139	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.4	75	貝殻
E3	平成31年1月12日	1月期	240	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	65	ゴカイ、クモヒトデ
E5	平成31年1月13日	1月期	547	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	68	-
F1	平成31年1月17日	1月期	145	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	70	-
F3	平成31年1月12日	1月期	241	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	63	ゴカイ、ヨコエビ、クマ
G0	平成31年1月17日	1月期	107	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.4	74	-
G1	平成31年1月17日	1月期	140	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.5	71	ゴカイ
G3	平成31年1月17日	1月期	211	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.7	60	-
G4	平成31年1月12日	1月期	681	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.5	75	-
H1	平成31年1月19日	1月期	133	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.6	69	ゴカイ類棲管
H3	平成31年1月19日	1月期	233	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.5	69	ゴカイ類棲管
I0	平成31年1月18日	1月期	72	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	72	-
I1	平成31年1月18日	1月期	98	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.4	76	ゴカイ
I3	平成31年1月19日	1月期	184	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.8	57	ゴカイ
IB2	平成31年1月18日	1月期	117	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.6	68	ゴカイ、貝殻、ヨコエビ、ツノガイ
IB4	平成31年1月20日	1月期	125	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.5	69	ゴカイ類棲管
J1	平成31年1月18日	1月期	51	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.9	51	貝殻
J3	平成31年1月20日	1月期	570	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.2	86	ゴカイ、ヨコエビ
K1	平成31年1月20日	1月期	28	オリーブ黒	中細砂	1.9	51	ゴカイ類棲管
L1	平成31年1月21日	1月期	44	オリーブ褐	中細砂混じり粗砂	2.1	34	貝殻、ヨコエビ
L3	平成31年1月21日	1月期	166	オリーブ黒	中細砂混じり泥	1.5	71	-
M1	平成31年1月21日	1月期	114	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.9	53	貝殻、クモヒトデ
MI4	平成31年1月14日	1月期	159	オリーブ黒	泥混じり中細砂	1.8	57	-

\* : 採取時に目視観察された生物種を記載。生物種が確認されなかったものを「-」で示した。

(このページは空白ページです)

**リサイクル適性 (A)**

この印刷物は、印刷用の紙へ  
リサイクルできます。